

# Printia ≡LASER

FUJITSU PERSONAL COMPUTER PRINTER

Printia LASERプリンタユーティリティ

ソフトウェアマニュアル

本マニュアルの中で使用する画面表示例は、XL-5510のものを使用しています。  
その他の機種をご使用の場合は、表示内容が一部異なることがあります。

**第1章 インストールの概要**

**第2章 Windows 95/3.1**

**プリンタドライバのインストールと設定**

**第3章 Windows NT4.0/3.51**

**プリンタドライバのインストールと設定**

**第4章 Printianavi**

**ネットワーク連携ユーティリティ**

**第5章 Printianavi**

**ネットワーク設定ユーティリティ**

**第6章 Printianavi ネットワークポートモニタ**

**第7章 Windows NT3.51 からのLPR 印刷の設定**

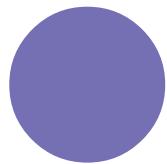
**第8章 NetWare 印刷の設定**

**付 錄**

**索 引**

# 第1章

## インストールの概要



この章では、プリンタに添付されているソフトウェアをインストールする前に必要となる基本的なことがらについて説明します。

|   |    |
|---|----|
| インストールの前に .....                         | 4  |
| 双向印字システム                                |    |
| 「Printianavi ( プリンティアナビ )」.....         | 5  |
| Printia XL ドライバ .....                   | 7  |
| Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ .....       | 7  |
| Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ .....       | 8  |
| Printianavi ネットワークポートモニタ .....          | 10 |
| XL ドライバディスク作成 .....                     | 10 |
| かんたんバーコード Lite .....                    | 11 |
| Acrobat Reader 3.0J ( アクロバットリーダー )..... | 11 |
| ソフトウェアマニュアル .....                       | 12 |
| CD-ROM の内容 .....                        | 13 |
| Printianavi インストーラ .....                | 14 |

# インストールの前に

本プリンタには、「Printia LASER プリンタユーティリティ V2.1」CD-ROM が同梱されています。この中には、次のソフトウェアが入っています。

- Printia XL ドライバ(双方向プリンティングシステム「Printianavi」を含む)
- Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ
- Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ
- Printianavi ネットワークポートモニタ
- かんたんバーコード Lite
- Adobe Acrobat Reader 3.0J
- ソフトウェアマニュアル



Printia XL ドライバ以外のソフトウェアは、Printianavi インストーラでインストールすることができます。(「[Printianavi インストーラ](#)」(14 ページ)参照)

Printia XL ドライバのインストール方法については、第 2 章および第 3 章をご覧ください。

以降で、各ソフトウェアの概要について説明します。

## ▼ 双方向プリンティングシステム 「Printianavi（プリンティアナビ）」

プリンタの印刷ジョブの処理状況、プリンタステータスの監視、印刷再開や印刷打ち切りなどを、印刷を実行したパソコンから制御するソフトウェアです。Printia XL ドライバの一部としてインストールされます。

Printianaviは、Windows 95、およびWindows NT4.0 が動作するパソコンに、プリンタケーブル（セントロ）またはLAN 経由でプリンタを接続したときに使用できます。

「Printia LASER プリンタユーティリティ V2.1」CD-ROMの中にある次のソフトウェアは、Printianavi と連携して使用します。

- Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ
- Printianavi ネットワークポートモニタ

上記のソフトウェアのどれが必要となるかは、プリンタの共有方法や接続形態、クライアント側とサーバ側などで異なります。

次の表、および付録の「[プリンタ接続形態別のインストール手順](#)」を参照してください。

| プリンタの共有方法             | 共有しない                                   | サーバなしで共有                                   | サーバ接続プリンタを共有                               |  |
|-----------------------|---|--|--|--|
| プリンタの接続形態             | セントロ接続                                  | LAN接続                                      | セントロ接続                                     | LAN接続                                      |
| 必須ソフトウェア<br>(クライアント側) | • Printia XL ドライバ<br>• ネットワークポート<br>モニタ | • Printia XL ドライバ<br>• ネットワーク連携<br>ユーティリティ | • Printia XL ドライバ<br>• ネットワーク連携<br>ユーティリティ | • Printia XL ドライバ<br>• ネットワーク連携<br>ユーティリティ |
| 必須ソフトウェア<br>(サーバ側)    |   |  | • Printia XL ドライバ<br>• ネットワークポート<br>モニタ    | • Printia XL ドライバ<br>• ネットワーク連携<br>ユーティリティ |

## ■ Printianavi の特長

パソコンとXLプリンタの双方向通信により、Printianaviは次の機能を実現しました。

### ▷ 高速転送

- ・エラー発生や空きメモリ量などのプリンタ状態を確認しながら、効率よく印刷ジョブを転送します。
- ・100Mbpsの高速ネットワークに対応したプリンタLANポートと、セントロポートに標準で対応します。

### ▷ 優れた操作性

- ・印刷開始前に、用紙サイズや用紙残量などのプリンタステータスやエラー内容を確認できます。

 双方向パラレルポート経由、またはLAN経由で、パソコンから直接印刷できるプリンタに限定されます。プリントサーバで共有しているプリンタのステータスを、クライアントパソコンで表示することはできません。

- ・印刷を実行したパソコンの画面に、印刷中の文書名や印刷処理の状況などのステータス、印刷完了、エラーメッセージの各メッセージウィンドウを表示します。
- ・ステータスウィンドウやエラーメッセージウィンドウから、印刷打ち切り操作を簡単に行えます。

### ▷ 高信頼印刷

- ・プリンタで紙づまりなどのエラー状態を解除すると、エラーが発生したページから印刷を自動的に再開します。この機能により、印刷抜けを防止します。
- ・Windows NT4.0をプリントサーバにした運用形態では、紙づまりや応答なし等のエラー発生時に、エラーメッセージウィンドウから印刷を再開するページを指定できます。
- ・プリンタの電源オフやケーブル抜けなどのネットワーク異常を監視します。エラーとなった印刷処理を自動的に打ち切り、文字化けなどの印刷トラブルの発生を事前に防止します。

## ▼ Printia XL ドライバ

Windows 環境でプリンタを使用するために必要なプリンタドライバです。ご使用のOSによってインストール方法および設定方法が異なりますので、次の章をお読みください。

- Windows 95、Windows 3.1 ..... [第2章](#)
- Windows NT4.0、Windows NT3.51 ..... [第3章](#)



双方向プリンティングシステム「Printianavi」は、Windows 95、Windows NT4.0 のPrintia XL ドライバに対応しており、Printia XL ドライバとともにインストールされます。

## ▼ Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ

LAN(TCP/IP)上のサーバに接続したプリンタの状態表示や印刷制御を、印刷を実行したクライアント側で行えるようにします。

このユーティリティは、Windows 95、およびWindows NT4.0 が動作するパソコンにインストールされた双方向プリンティングシステム「Printianavi」と連携して動作します。

本ユーティリティは、プリントサーバとクライアント双方にインストールし、クライアント側でメッセージ操作環境の設定、および到着通知パネルの起動を行う必要があります。

インストール方法や環境設定、起動方法については、CD-ROM に収められたソフトウェアマニュアルをご覧ください。

## ▼ Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ

プリンタを LAN 経由で利用するために必要な設定を、パソコンから行えるようにします。

このユーティリティは、ネットワーク管理者用です。一般ユーザの方はインストールする必要はありません。

### ▷ 動作環境

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティは、次の環境で使用できます。

- Windows 95 および Novell NetWare (Workstation Shell 4.0 and above [VLM])
- Windows 95 および Novell NetWare Client 32

### ▷ 制限事項

- マイクロソフト製の NetWare 互換のクライアントサービス (NetWare ネットワーククライアント) をインストールした環境では、互換クライアントがサポートしない関数を使用するため、正常に動作しません。
- NetWare ファイルサーバの存在しないネットワークでは、使用しないでください。また、ルータ等を使用している場合、そのルータの仕様によっては正常に動作できない場合があります。
- XL-5510 または XL-5810 プリンタドライバ (Printia XL ドライバ) を必ずインストールしてください。Printia XL ドライバをインストールしていない環境で Printianavi ネットワーク設定ユーティリティを起動すると、「ライブラリファイル “fjxlcom.dll” が見つかりません」のエラーが発生します。この状態では Printianavi ネットワーク設定ユーティリティのプリンタ状態表示が動作しません。
- プリンタの設定を変更するには、設定変更権限が必要です。  
設定を変更する場合には SUPERVISOR でログインし、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティを起動してください。
- Printianavi ネットワーク設定ユーティリティや、プリンタのパネル操作で、プリンタの NetWare プロトコルを「無効」に設定すると、本プリンタは、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティのプリンタ一覧に表示されなくなります。  
Printianavi ネットワーク設定ユーティリティのプリンタ一覧にプリンタを表示して、設定等を行いたい場合には、プリンタのパネル操作で、プリンタの NetWare プロトコルを「有効」に設定してください。

## ■ プリンタ LAN ポートの機能概要

プリンタ内蔵のプリンタ LAN ポートは、100Mbps の高速ネットワーク (100BASE-TX) や 10BASE-T に接続できます。ネットワークプロトコルとして、TCP/IP と NetWare の両方に対応しています。

TCP/IP の場合は、Printianavi と連携して、Windows NT 4.0 または Windows 95 が動作するパソコンから、LAN 経由でプリンタに直接印刷することができるため、プリントサーバを設置しない形態でプリンタを共有することができます。この場合は、Printianavi ネットワークポートモニタを、印刷を行うパソコンにインストールする必要があります。

TCP/IP は、Windows NT の LPR 印刷にも対応しています。

NetWare はプリントサーバモードおよびリモートプリンタモードに対応しており、NetWare サーバ連携のプリンタ共有が可能です。NetWare 印刷や LPR 印刷は、双方向プリントイングシステム「Printianavi」には対応していませんのでご注意ください。

## ■ 主な設定項目

TCP/IP に関する設定は、本ユーティリティ、およびプリンタのオペレータパネルから設定できます。

NetWare に関する設定は、本ユーティリティでのみ設定できます。  
(NetWare の有効 / 無効の選択を除く。)

NetWare を無効に設定した場合は、オペレータパネルで「有効」に設定し直すまで、本ユーティリティからは設定できませんのでご注意ください。

本ユーティリティのインストール方法や使用方法の詳細、NetWare 印刷や LPR 印刷を行うための詳細については、CD-ROM に収められたソフトウェアマニュアルをご覧ください。

本ユーティリティで設定できる主な項目は、次のとおりです。

### ▷ TCP/IP 設定

- ・TCP/IP プロトコルの有効 / 無効
- ・DHCP によるアドレス取得
- ・IP アドレス
- ・サブネットマスク
- ・ゲートウェイアドレス
- ・ポート番号

### ▶ NetWare 設定

- ・NetWare プロトコルの有効、無効
- ・NetWare マシン名
- ・パケット形式
- ・動作モード（リモートプリンタ、プリントサーバ）
- ・リモートプリンタ詳細（最大8台までのプリントサーバ名）
- ・プリントサーバ詳細（最大8台までのファイルサーバ名）
- ・NetWare ポート名



### Printianavi ネットワークポートモニタ

プリンタをLAN(TCP/IP)で接続して、パソコンから直接印刷を行えるようにします。

本ユーティリティは、Windows 95、およびWindows NT4.0が動作するパソコンにインストールされた双方向プリンティングシステム「Printianavi」と連携して動作します。

本ソフトウェアのインストール方法や環境設定の詳細については、CD-ROMに収められたソフトウェアマニュアルをご覧ください。



Printianavi ネットワークポートモニタは、XL-5810/XL-5510専用です。プリンタLANカードXL-LN100(XL-5300Aオプション)には、XL-LN100に添付されているポートモニタをご使用ください。



### XL ドライバディスク作成

本CD-ROMに収められたPrintia XL ドライバの配布用ディスクを作成します。

XL ドライバディスク作成を行うときは、フォーマット済みの3.5インチ2HD フロッピィディスクを1枚用意してください。



ネットワーク共有のCD-ROM ドライブをご利用の場合は、必ず、CD-ROM ドライブにローカルドライブ名を割り当ててください。

## ▼ かんたんバーコード Lite

OLE連携可能なアプリケーションソフトにバーコードを貼り付け、バーコードの表示・印刷を行えるようにします。MS-Word や MS-Excel、OASYS for Windows、一太郎など、OLE 連携に対応したアプリケーションソフトは多数あります。

本ソフトウェアがサポートするバーコードの種類は、次の4種類です。

- ・JAN 標準
- ・JAN 短縮
- ・NW-7
- ・カスタマバーコード

本ソフトウェアのインストール方法や使用方法の詳細については、CD-ROMの「Barcode」フォルダに収められたPDF形式のオンラインマニュアル(Manual.pdf)、およびテキストファイル(Readme.txt)をご覧ください。

## ▼ Acrobat Reader 3.0J (アcroバットリーダー)

PDF(Portable Document Format)形式のファイルを閲覧・印刷するソフトウェアです。本ソフトウェアは、アドビシステムズ社よりライセンスされ、無償配布するものです。

CD-ROMに収められたPDF形式のソフトウェアマニュアルを使用するには、まず本ソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。

### Acrobat Reader 3.0J のインストール

Acrobat Reader 3.0J は、Windows NT4.0 または Windows 95 が動作するパソコンにインストールできます。

「Printia LASER プリンタユーティリティ V2.1」CD-ROMを、パソコンのCD-ROM ドライブにセットすると、Printianavi インストーラが自動的に起動します。Acrobat Reader ボタンをクリックすると Adobe Acrobat Reader 3.0J インストーラが起動しますので、画面の指示に従って操作してください。

Printianavi インストーラが自動的に起動しない場合は、CD-ROM の「Acrobat」フォルダにある Adobe Acrobat Reader 3.0J インストーラ( ファイル名:Acro30j.exe )をエクスプローラから起動してください。同フォルダ内にインストール時の注意事項などが記載された Readme.txt が収められていますので合わせてご覧ください。

## ▼ ソフトウェアマニュアル

「Printia LASER プリンタユーティリティ V2.1」CD-ROM に収められているソフトウェアに関する使用方法や注意事項を記載したマニュアルです。本書と合わせてご活用ください。

ソフトウェアマニュアルは、PDF 形式のファイルで提供しています。PDF 形式のファイルは、添付の Adobe Acrobat Reader 3.0J を使用して、画面に表示したり、印刷したりすることができます。

## ■ ソフトウェアマニュアルの使い方

ソフトウェアマニュアルを画面に表示するには、次の 2 つの方法があります。

- ・「Printia LASER プリンタユーティリティ V2.1」CD-ROM の「Manual」フォルダ内にある Index.pdf をダブルクリックする
- ・CD-ROM をセットすると自動的に起動する Printianavi インストーラの「ソフトウェアマニュアル」ボタンをクリックする

いずれの場合も、Adobe Acrobat Reader 3.0J がインストールしてあることが必要です。

# CD-ROM の内容

プリンタに添付されている「Printia LASER プリンタユーティリティ V2.1」CD-ROM に収められている主なファイルは、次のとおりです。

|   |                |   |
|---|----------------|---|
| ¥ | Acrobat        | Adobe Acrobat Reader用フォルダ                 |
|   | └ Acro30j.exe  | ・ Acrobat Reader 3.0Jインストーラ               |
|   | Barcode        | かんたんバーコードLite用フォルダ                        |
|   | └ Setup.exe    | ・ かんたんバーコードLiteインストーラ                     |
|   | └ Manual.pdf   | ・ かんたんバーコードLiteソフトウェアマニュアル                |
|   | Fjxldrv        | Printia XL ドライバディスク用フォルダ                  |
|   | └ Win31        | ・ Windows 3.1で動作するプリンタドライバ                |
|   | └ Win95        | ・ Windows 95で動作するPrintianavi対応プリンタドライバ    |
|   | └ Winnt351     | ・ Windows NT3.51で動作するプリンタドライバ             |
|   | └ Winnt40      | ・ Windows NT4.0で動作するPrintianavi対応プリンタドライバ |
|   | Fjxluty        | Printia XL ドライバディスク作成ツール用フォルダ             |
|   | └ Fjxldisk.bat | ・ Printia XL ドライバFD作成用バッチファイル             |
|   | Manual         | ソフトウェアマニュアル用フォルダ                          |
|   | └ Index.pdf    | ・ ソフトウェアマニュアル(PDF形式)の目次ファイル               |
|   | Naviport       | Printianaviネットワークポートモニタ用フォルダ              |
|   | └ Setup.exe    | ・ ネットワークポートモニタインストーラ                      |
|   | Workit         | Printianaviネットワーク連携ユーティリティ用フォルダ           |
|   | └ Win95        | ・ Windows 95用インストールフォルダ                   |
|   | └ Setup.exe    | ・ Windows 95用インストーラ                       |
|   | └ Winnt        | ・ Windows NT4.0用インストーラフォルダ                |
|   | └ Setup.exe    | ・ Windows NT4.0用インストーラ                    |
|   | WxIsetup       | Printianaviネットワーク設定ユーティリティ用フォルダ           |
|   | └ Install.exe  | ・ ネットワーク設定ユーティリティインストーラ                   |
|   | Setup.exe      | Printianaviインストーラ                         |

# Printianavi インストーラ

「Printia LASER プリンタユーティリティ V2.1」CD-ROM に収められている次のソフトウェアを、インストールします。

- ・ネットワーク連携ユーティリティ
- ・ネットワーク設定ユーティリティ
- ・ネットワークポートモニタ
- ・かんたんバーコード Lite
- ・Adobe Acrobat Reader 3.0J

Printianavi インストーラは、Windows 95 または Windows NT4.0 が動作するパソコンで使用できます。CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると、Printianavi インストーラが自動的に起動します。

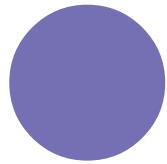


- ・インストーラが自動的に起動しない場合は、エクスプローラで CD-ROM の内容を表示し、一番上の階層にある Setup.exe をダブルクリックしてください。
- ・Windows NT4.0 が動作するパソコンにネットワークポートモニタをインストールするときは、管理者グループのメンバーでログオンしてから行ってください。

また、本インストーラからは、XL ドライバディスクの作成や、ソフトウェアマニュアルの表示を行うことができます。

# 第2章

## Windows 95/3.1 プリンタドライバの インストールと設定



この章では、Windows 95 および Windows 3.1 が動作するパソコンに、プリンタドライバ (Printia XL ドライバ)をインストールする方法と、設定方法について説明します。

|                              |           |
|------------------------------|-----------|
| <b>Windows 95 の場合 .....</b>  | <b>16</b> |
| Plug & Play によるインストール .....  | 16        |
| 通常のインストール .....              | 21        |
| 新しいドライバに置き換えるとき .....        | 26        |
| プリンタドライバの設定 .....            | 27        |
| 設定画面の表示 .....                | 31        |
| 設定項目の詳細 .....                | 32        |
| アプリケーションソフトから印刷するときの設定 ..... | 47        |
| <b>Windows 3.1 の場合 .....</b> | <b>50</b> |
| インストール .....                 | 50        |
| プリンタドライバの設定 .....            | 53        |
| 設定画面の表示 .....                | 55        |
| 印刷の設定 .....                  | 55        |

# Windows 95 の場合

ここでは、Windows 95が動作するパソコンをご使用の場合の、プリンタドライバのインストール方法と設定方法について説明します。

インストールの手順はPlug & Playと通常のインストールで異なります。それぞれの手順に従ってください。

## ▼ Plug & Play によるインストール

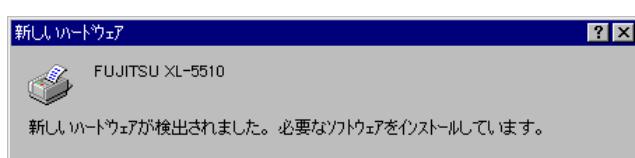
プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。  
添付の CD-ROM を準備してください。



ご使用のパソコンにインストールされているWindows 95のバージョンによっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。



- ・インストールの前に、メモ帳などにより CD-ROM の「FJXLDRV」フォルダにある「WIN95.TXT」をお読みください。
- ・Windows 3.1で本プリンタドライバをインストールして使用されていた方で、本プリンタドライバを削除せず Windows 95 にアップグレードしている場合は、Windows 95 の〔プリンタ〕フォルダから本プリンタを選択し、〔ファイル〕メニューの〔削除〕をクリックしてプリンタを削除してからインストールを行ってください。



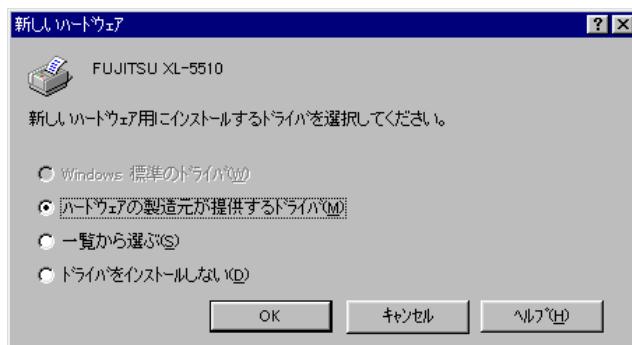
1 プリンタとパソコンを接続し、プリンタの電源を入れた状態で Windows 95 を起動する

パソコン起動時に「FUJITSU XL-5xxx 新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトをインストールしています。」(XL-5xxxxはプリンタ名)と表示されます。そのとき、以下の手順でプリンタドライバのインストールをしてください。



Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場合のみ、行われます。

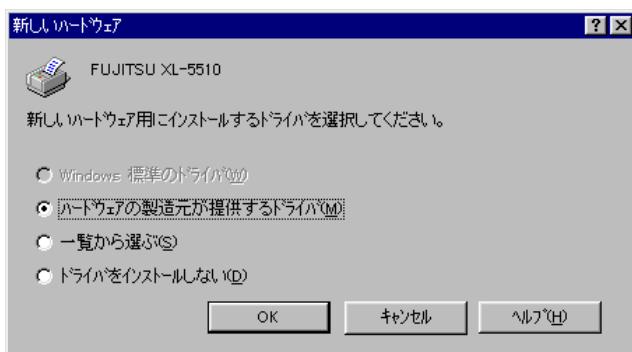
次の画面が表示されている場合は 2 に進みます。



次の画面が表示されている場合は 5 に進みます。



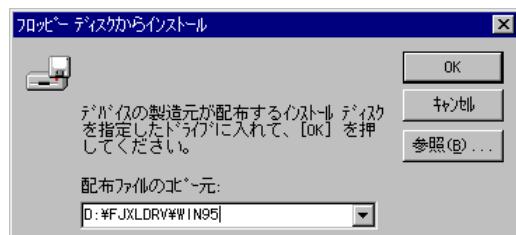
一度インストールしたドライバを削除した後で再インストールしたときは、この画面は表示されません。



2 “ハードウェアの製造元が提供するドライバ”をクリックして[OK]をクリックする

3 添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

CD-ROM から作成したフロッピディスクを使用する場合は、フロッピディスクをフロッピディスクドライブにセットします。



4 配布ファイルのコピー元: に「D:\FJXLDRV\WIN95」と入力する、または[参照]をクリックして「D:\FJXLDRV\WIN95」を選択する(CD-ROM ドライブがD:のとき)

入力が終わったら[OK]をクリックします。

10へ進んでください。



フロッピディスクを使用する場合は、配布ファイルのコピー元: に「A:\WIN95」と指定します。(フロッピディスクドライブがA:のとき)



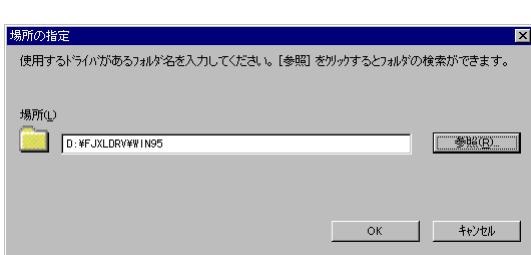
## 5 [次へ] をクリックする



## 6 添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

CD-ROM から作成したフロッピィディスクを使用する場合は、フロッピィディスクをフロッピィディスクドライブにセットします。

## 7 [場所の指定] をクリックする



## 8 場所に「D:\FJXLDVRWIN95」と入力する、または[参照]をクリックして「D:\FJXLDVRWIN95」を選択する(CD-ROM ドライブがD:のとき)

入力が終わったら [OK] をクリックします。



フロッピィディスクを使用する場合は、配付ファイルのコピー元：に「A:\WIN95」と指定します。(フロッピィディスクドライブが A: のとき)



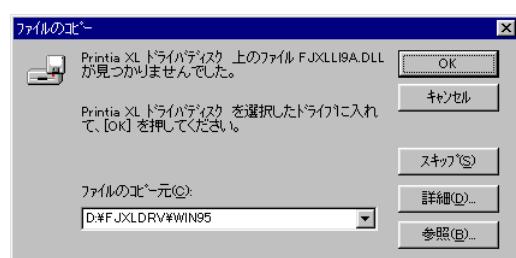
9 [完了]をクリックする  
左のようなダイアログボックス  
が表示されたら、[完了]をク  
リックします。



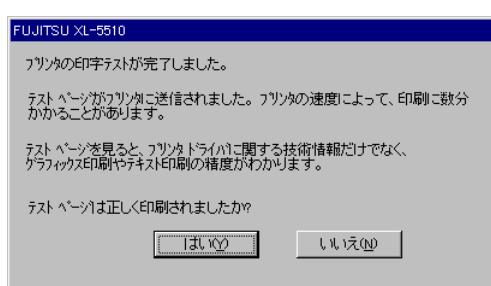
10 本プリンタを「通常のプリ  
ンタ」に設定する場合  
は、[はい]を選択し、[次  
へ]をクリックする



11 テストページを印刷する  
か、しないか選択して  
[完了]をクリックする  
「ディスク挿入」ダイアログボ  
ックスが表示されたら、[OK]を  
クリックします。



12 ファイルのコピー元  
に「D:\FJXLDRV  
¥WIN95」と入力する、ま  
たは[参照]をクリック  
して「D:\FJXLDRV  
¥WIN95」を選択する  
(CD-ROM ドライブがD:  
のとき)  
入力が終わったら[OK]をク  
リックします。



13 テストページが正しく印刷されたら〔はい〕をクリックし、インストールを終了する

## ▼ 通常のインストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。  
添付のCD-ROMを準備してください。



ご使用のパソコンにインストールされているWindows 95のバージョンによっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。



- ・インストールの前に、メモ帳などによりCD-ROM内の「WIN95.TXT」をお読みください。
- ・Windows 3.1で本プリンタドライバをインストールして使用されていた方で、本プリンタドライバを削除せずWindows 95にアップグレードしている場合は、Windows 95の〔プリンタ〕フォルダから本プリンタを選択し、〔ファイル〕メニューの〔削除〕をクリックしてプリンタを削除してからインストールを行ってください。



- 1 Windows 95を起動する
- 2 マイコンピュータの〔プリンタ〕をダブルクリックし、〔プリンタの追加〕をダブルクリックする



### 3 [次へ] をクリックする



### 4 ローカルプリンタかネットワークプリンタのどちらかを選択して [次へ] をクリックする

プリンタをネットワーク上で共有している場合は、[ネットワークプリンタ]を選択します。(以降の操作が簡単になります。)

パソコンがネットワークに接続されていないときは、この画面は表示されません。



スタンドアロン(パソコンとプリンタを1対1で接続)のときや、パソコンをプリンタサーバとして使うときは、ローカルプリンタを選択します。

ネットワークプリンタを選択した場合、以降の操作は画面の指示に従ってください。ここでは、ローカルプリンタを選択した場合の操作方法を示します。



(ネットワークプリンタ)を選んでインストールするには、プリンタサーバ上に、対応するプリンタドライバがあらかじめインストールされている必要があります。



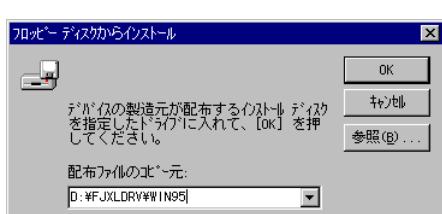
## 5 [ディスク使用] をクリックする

## 6 添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

CD-ROM から作成したフロッピィディスクを使用する場合は、フロッピィディスクをフロッピィディスクドライブにセットします。



CD-ROM をセットした後に「Printia LASER プリンタユーティリティ」の画面が自動的に起動した場合は、[終了] を選択して画面を閉じてください。

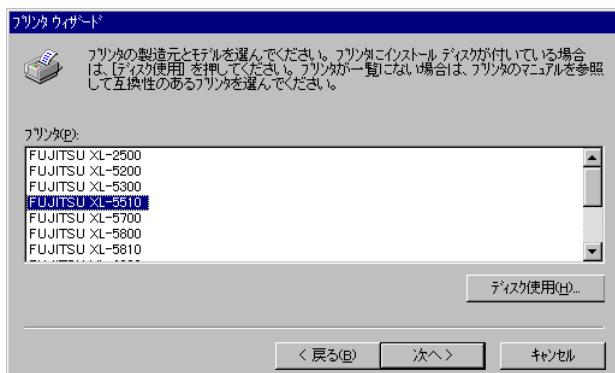


## 7 配布ファイルのコピー元: に「D:¥FJXLDVR¥WIN95」と入力する、または[参照] をクリックして「D:¥FJXLDVR¥WIN95」を選択する (CD-ROM ドライブがD:のとき)

入力が終わったら [OK] をクリックします。



フロッピィディスクを使用する場合は、配布ファイルのコピー元: に「A:¥WIN95」と指定します。(フロッピィディスクドライブが A: のとき)



8 プリンタを選択して、  
〔次へ〕をクリックする



9 使用するポートを選択して  
〔次へ〕をクリックする

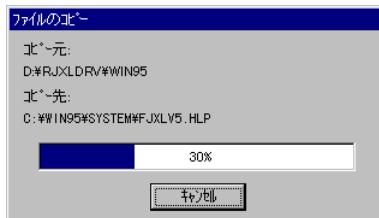


10 本プリンタを「通常のプリ  
ンタ」に設定する場合は、〔はい〕を選択し、〔次  
へ〕をクリックする

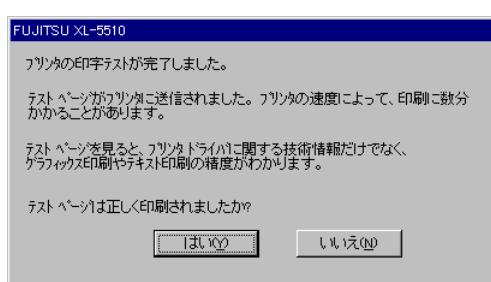


11 テストページを印刷する  
か、しないか選択して  
〔完了〕をクリックする

ファイルのコピーが開始されます。コピーが終了すると、[ プリンタ ] フォルダにプリンタ名が表示され、ドライバが有効になります。



「テストページを印刷しますか？」で“はい(推奨)”を選択した場合は以下の操作を行います。



12 テストページが正しく印刷されたら〔はい〕をクリックし、インストールを終了する

## ▼ 新しいドライバに置き換えるとき

バージョンアップにより、プリンタドライバを置き換えるときは、古いプリンタドライバを削除してから新しいプリンタドライバをインストールします。

古いプリンタドライバは、次の操作で削除します。

- 1 マイコンピュータの〔プリンタ〕をダブルクリックし、〔プリンタフォルダ〕を開く
- 2 該当するプリンタをクリックし、〔ファイル〕メニューから〔削除〕を選択する



- 3 〔はい〕をクリックする
- 4 Windows 95 を再起動する  
古いプリンタドライバを削除したら、Windows 95 を再起動します。
- 5 新しいプリンタドライバを、「通常のインストール」(21 ページ) の手順でインストールする
- 6 新しいプリンタドライバをインストール後、Windows 95 を再起動する

## ▼ プリンタドライバの設定

本プリンタドライバは、以下の設定項目を用意しています。

| 設定項目    | 設定内容          | 説明                                    |
|---------|---------------|---------------------------------------|
| 情報      | コメント          | プリンタに関するコメントを入力する                     |
|         | 区切りページ なし     | 印刷する文書を区切るページを挿入しない                   |
|         | 簡易ページ         | 文字だけの区切りページを挿入する                      |
|         | 標準ページ         | グラフィックスの入っている区切りページを挿入する              |
| 詳細      | 印字テスト         | テストページを印刷する                           |
|         | 印刷先のポート       | プリンタが接続されているポート、またはネットワークプリンタのパスを表示する |
|         | ポートの追加        | ポートを追加する                              |
|         | ポートの削除        | ポートを削除する                              |
|         | 印刷に使用するドライバ   | プリンタの種類を表示する                          |
|         | ドライバの追加       | プリンタドライバを更新または変更する                    |
|         | プリンタポートの割り当て  | ネットワークドライブにポートを割り当てる                  |
|         | プリンタポートの解除    | ネットワークドライブに割り当てられているポートを解除する          |
|         | タイムアウト設定 未選択時 | プリンタがオンラインになるまで待つ時間を秒単位で指定する          |
|         | 送信の再試行時       | プリンタで印刷の準備ができるまで待つ時間を秒単位で指定する         |
|         | スプールの設定       | アプリケーションからプリンタに印刷データを送る方法を指定する        |
|         | ポートの設定        | プリンタポートの設定を変更する                       |
| 共有(* 1) | 共有しない         | プリンタを共有しない                            |
|         | 共有する 共有名      | プリンタを共有するときに名称を指定する                   |
|         | コメント          | プリンタに関するコメントを入力する                     |
|         | パスワード         | プリンタを共有するときのパスワードを指定する                |

\* 1 ネットワークの設定でプリンタを共有にしたときにのみ設定できます。

| 設定項目         | 設定内容        | 説明  |  |
|--------------|-------------|---|--|
| 用紙           | 用紙サイズ       | A3(297 × 420mm) A3 サイズの用紙に印刷する<br>A4(210 × 297mm) A4 サイズの用紙に印刷する<br>A5(148 × 210mm) A5 サイズの用紙に印刷する<br>B4(257 × 364mm) B4 サイズの用紙に印刷する<br>B5(182 × 257mm) B5 サイズの用紙に印刷する<br>Letter(8.5 × 11インチ) レターサイズの用紙に印刷する<br>Legal(8.5 × 14インチ) リーガルサイズの用紙に印刷する<br>はがき(100 × 148mm) はがきに印刷する |  |
|              | ユーザー定義サイズ   | 不定形の用紙に印刷する<br>幅 : 100 ~ 297mm<br>長さ : 148 ~ 420mm  |  |
| 出力用紙の選択(* 2) | 自動 145% 拡大  | 145% 拡大して印刷する<br>( A5 A4、B5 B4、A4 A3 )  |  |
|              | 自動 125% 拡大  | 125% 拡大して印刷する<br>( A5 B5、B5 A4、A4 B4、B4 A3 )  |  |
|              | 現在の用紙(100%) | 拡大・縮小せず、用紙サイズで指定した用紙に印刷する   |  |
|              | 自動 94% 縮小   | 94% 縮小して印刷する<br>( Letter A4、A4 Letter )   |  |
|              | 自動 80% 縮小   | 80% 縮小して印刷する<br>( A3 B4、B4 A4、A4 B5、B5 A5 )   |  |
|              | 自動 70% 縮小   | 70% 縮小して印刷する<br>( A3 A4、B4 B5、A4 A5 )   |  |
|              | A3 固定       | 用紙サイズの指定に関わらず A3 用紙に印刷する  |  |
|              | A4 固定       | 用紙サイズの指定に関わらず A4 用紙に印刷する  |  |
|              | A5 固定       | 用紙サイズの指定に関わらず A5 用紙に印刷する  |  |
|              | B4 固定       | 用紙サイズの指定に関わらず B4 用紙に印刷する  |  |
|              | B5 固定       | 用紙サイズの指定に関わらず B5 用紙に印刷する  |  |
|              | Letter 固定   | 用紙サイズの指定に関わらずレター用紙に印刷する   |  |
|              | Legal 固定    | 用紙サイズの指定に関わらずリーガル用紙に印刷する  |  |

\* 2 用紙サイズがユーザー定義サイズのとき、本設定は無効です。

| 設定項目               | 設定内容                   | 説明                                    |
|--------------------|------------------------|---------------------------------------|
| 用紙                 | イメージサイズの調整 - 50% ~ 50% | イメージの拡大・縮小率を % で設定する                  |
| 用紙方向               | 縦                      | 用紙の長い方の辺に対して、垂直に印刷する（ポートレイト）          |
|                    | 横                      | 用紙の長い方の辺に対して、平行に印刷する（ランドスケープ）         |
| 給紙方法               | 自動用紙送り                 | 指定の用紙サイズと一致した用紙が入っている給紙口を自動的に選択して印刷する |
|                    | 手差し                    | 給紙トレイから給紙する                           |
|                    | 給紙カセット1                | 1段目の給紙カセットから給紙する                      |
|                    | 給紙カセット2                | 2段目の給紙カセットから給紙する                      |
| 部数                 | 1 ~ 999                | 印刷部数を指定する                             |
| ステータス表示            |                        | 双方向通信が可能なときに、プリンタの状態を表示する             |
| バージョン情報            |                        | プリンタドライバのバージョン情報を表示する                 |
| レイアウト N-up 印刷(* 3) | 1up                    | 通常の印刷を行う                              |
|                    | 2up                    | 1枚の用紙に 2 ページ分のデータを印刷する                |
|                    | 4up                    | 1枚の用紙に 4 ページ分のデータを印刷する                |
|                    | 8up                    | 1枚の用紙に 8 ページ分のデータを印刷する                |
|                    | 16up                   | 1枚の用紙に 16 ページ分のデータを印刷する               |
| ページ配置              | 右下                     | 用紙の左上から右 下にページを配置する                   |
|                    | 左下                     | 用紙の右上から左 下にページを配置する                   |
|                    | 下右                     | 用紙の左上から下 右にページを配置する                   |
|                    | 下左                     | 用紙の右上から下 左にページを配置する                   |
| レイアウト枠を付ける         |                        | N-up 印刷のときに、ページごとに枠を付ける               |
| グラフィックス 解像度        | 300DPI                 | 300dpi で印刷する                          |
|                    | 600DPI                 | 600dpi で印刷する                          |
| ディザリング             | なし                     | ディザパターンによる階調づけをしない                    |
|                    | 粗く                     | 粗いパターンで階調をつける                         |
|                    | 細かく                    | 細かいパターンで階調をつける                        |
| ラインアート             |                        | 黒・白・グレイの間にはっきりとした境界線があるイメージを印刷する      |
| 誤差拡散法              |                        | 輪郭のない写真や絵を印刷する                        |
| 濃度                 | 暗 ~ 明(0 ~ 200%)        | グラフィックスを印刷する濃度を指定する                   |

\* 3 用紙サイズがユーザー定義サイズのとき、本設定は無効です。

| 設定項目        | 設定内容               | 説明                        |
|-------------|--------------------|---------------------------|
| Printianavi | Printianavi を有効にする | Printianavi を有効にする        |
|             | 印刷中のステータス表示        | 印刷中のステータスを表示する            |
|             | 初期表示モード ポップアップ     | ウィンドウで表示する                |
|             | 最小化                | アイコンで表示する(タスクバーに登録)       |
|             | 印刷終了のメッセージ通知       | 印刷終了のメッセージを通知する           |
| メッセージ通知先    | このコンピュータ           | 現在設定を行っているパソコンに通知する       |
|             | ホスト名または IP アドレスを指定 | 特定のパソコンに通知する              |
| オプション       | トナーセーブする           | トナーの消費量を節約する              |
|             | スムージングする           | 文字や図形のギザギザ(ジャギー)を滑らかに印刷する |
|             | フルページ              | パソコン側でイメージデータを展開する        |
|             | バンディングする           | メモリを確保して印刷する              |
| 白紙ページの扱い    | 片面印刷時に白紙           | 片面印刷のときに白紙のページを印刷する       |
|             | ページを印刷する           |                           |
|             | 両面印刷時に白紙           | 両面印刷のときに白紙ページを印刷する        |
|             | ページを印刷する           |                           |

## ▼ 設定画面の表示

プリンタドライバの設定画面は、次の手順で表示します。

**1** [スタート]ボタンから、[設定]([プリンタ])の順に選択する

**2** プリンタのプロパティを表示する

プロパティを表示する方法は、以下の3つがあります。

- (1) 該当するプリンタのアイコンをクリックして反転させ、[ファイル]メニューから[プロパティ]を選択します。
- (2) 該当するプリンタのアイコン上で右クリックし、表示されるメニューから[プロパティ]を選択します。
- (3) 該当するプリンタのアイコンをダブルクリックし、プリンタスプーラを開き、[プリンタ]メニューから[プロパティ]を選択します。

**3** 設定を行う項目を含むタブをクリックする

## ▼ 設定項目の詳細

プリンタドライバで設定できる各項目の内容について説明します。

### ■ [情報] ダイアログ



#### ▷ コメント

プリンタに関するコメントを入力します。たとえば、プリンタを使用する時間帯や、プリンタの用途などを入力します。

プリンタを共有する場合、他のユーザーが自分のパソコンにこのプリンタをセットアップすると、ここに入力したコメントが表示されます。ただし、後でコメントを変えて、セットアップ済みのユーザーに表示されるコメントは更新されません。

## ▷ 区切りページ

印刷する文書を区切るページを挿入します。この機能は同じプリンタを複数のユーザーで使う場合や、一度に複数の文書を印刷する場合に便利です。

グラフィックスが入っている〔標準ページ〕と、文字だけの〔簡易ページ〕のいずれかを選択できます。

独自の区切りページを使うには、〔参照〕をクリックし、区切りページとして使うファイルを指定します。使用できるファイルは、Windows メタファイル (WMF) だけです。

区切りページを使用できるのは、自分のパソコンに直接プリンタが接続されている場合だけです。



区切りページは、B5よりも小さい用紙を使用すると周囲の一部が欠けて印刷されます。

## ▷ 印字テスト

テストページを印刷します。プリンタが正しくセットアップできたかどうかを確認するために使います。

## 〔詳細〕ダイアログ



### ▶ 印刷先のポート

プリンタが接続されているポート、またはネットワークプリンタのパスが表示されます。

印刷先を変えるときには、▼をクリックして一覧を表示し、使用するポートを選択します。

### ▶ ポートの追加

ポートを追加します。

このボタンをクリックすると、〔ポートの追加〕ダイアログボックスが表示されます。〔ポートの追加〕ダイアログボックスで、追加するポートの種類、またはネットワークプリンタのパスを指定します。

### ▶ ポートの削除

ポートを削除します。

このボタンをクリックすると、〔ポートの削除〕ダイアログボックスが表示されます。〔ポートの削除〕ダイアログボックスで、削除するポートを指定します。

### ▷ 印刷に使用するドライバ

プリンタの種類が表示されます。使用中のプリンタの実際の種類、または使用中のプリンタでエミュレートできるプリンタの種類を指定する必要があります。

### ▷ ドライバの追加

プリンタドライバを更新または変更するときにクリックします。

### ▷ プリンタポートの割り当て

ネットワークドライブにポートを割り当てるときにクリックします。

### ▷ プリンタポートの解除

ネットワークドライブに割り当てられているポートを解除するときにクリックします。

### ▷ タイムアウト設定

未選択時 ..... プリンタがオンラインになるまで待つ時間（秒単位）を指定します。この時間が経過しても、プリンタがオンラインにならない場合は、エラーメッセージが表示されます。

送信の再試行時 .... プリンタで印刷の準備ができるまで待つ時間（秒単位）を指定します。この時間が経過しても、印刷の準備ができない場合は、エラーメッセージが表示されます。大きいサイズのドキュメントを印刷するときに問題が起る場合は、この値を大きくします。

## ▷ スプールの設定

アプリケーションからプリンタに印刷データを送る方法を指定します。このボタンをクリックすると、[プリンタスプールの設定] ダイアログボックスが表示されます。プリンタを使用する環境に合わせて、必要な項目をオンにします。

印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う  
.... 印刷データをいったんハードディスクにスプールしてからプリンタに送ります。この項目をオンにしたときは、スプールする印刷データの量を、1ページにするか、全ページにするか指定します。  
この項目をオンにしたときは、[スプールデータ形式]から、印刷データをスプールしたときの形式を選択します。

プリンタに直接印刷データを送る

.... 印刷データをスプールせずに直接プリンタに送ります。パソコン側の作業は、印刷が終わるまで待つことになります。

このプリンタで双方向通信機能をサポートする / しない

.... パソコンとプリンタの間で、プリンタを制御する信号や、プリンタで発生したエラーの情報などを、双方向でやりとりするかしないかを指定します。



双方向プリンティングシステム「Printianavi」で、プリンタポートに接続したプリンタを制御させるときは、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」に設定します。

## ▷ ポートの設定

プリンタポートの設定を変更します。

このボタンをクリックすると、[ポートの設定] ダイアログボックスが表示されます。プリンタを使用する環境に合わせて、必要な項目をチェックします。

MS-DOS の印刷ジョブをスプールする

.... MS-DOS からの印刷データをスプールするときは、オンにします。

印刷前にポートの状態をチェック

.... 印刷データをプリンタに送る前に、プリンタが使用できる状態かどうかをチェックします。プリンタが使用できないときは、エラーメッセージを返します。

## 〔用紙〕ダイアログ



### ▶ 用紙サイズ

印刷する用紙サイズを指定します。



- ・不定形の用紙に印刷するときは、「ユーザ定義サイズ」を選択して用紙の大きさを指定してください。(幅100 ~ 297mm、長さ:148 ~ 420mmの範囲で大きさを指定できます。)
- ・「ユーザー定義サイズ」を選択したときは、[出力用紙の選択]および[N-up印刷]の指定は無効となります。
- ・「ユーザー定義サイズ」を選択したときは、給紙方法を「手差し」にしてください。
- ・「出力用紙の選択」を「現在の用紙(100%)」以外に指定している場合や、[レイアウト]ダイアログでN-up印刷を指定している場合は、プリンタドライバで縮小や拡大を行う前の用紙サイズを指定します。この場合、実際の出力用紙と異なることがあります。

### ▶ 出力用紙の選択

印刷する用紙を選択します。

- ・「固定」を指定した場合、用紙サイズと出力用紙の大きさから、拡大・縮小率を自動的に設定します。
- この比率は「イメージサイズの調整」で変更することができます。

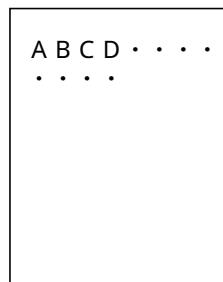
## ▷ イメージサイズの調整

用紙に展開されたイメージの拡大・縮小率を - 50 ~ 50 % の ± で設定します。この値を変更しても出力する用紙に影響は与えません。

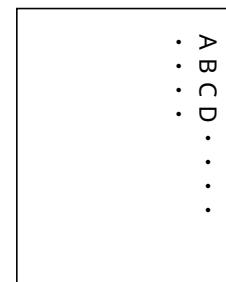
調整値を + 方向に変更した場合、出力する用紙の印刷可能領域（用紙の内側 5mm の範囲）をはみ出しがあります。印刷可能領域からはみ出したイメージは印刷されないのでご注意ください。

## ▷ 用紙方向

用紙の長い方の辺に対して、印刷する向きを指定します。



用紙方向 縦  
(ポートレイト)



用紙方向 横  
(ランドスケープ)

## ▷ 給紙方法

用紙の給紙方法を指定します。

### ▷ お願い

- ・はがきに印刷するときは、「手差し」を選択して、給紙トレイから給紙してください。
- ・不定形の用紙に印刷するときは、「ユーザー定義サイズ」で用紙サイズを指定し、「手差し」を選択して、給紙トレイから給紙してください。

## ▷ 部 数

印刷する部数を、1 ~ 999 部 の範囲で指定します。

## ▷ ステータス表示

プリンタと双方向通信可能なときに、プリンタの構成状態の詳細画面を表示します。

### ● ガイド!

〔ステータス表示〕は、Printianaviが有効で双方向通信できるときのみ、選択できます。

〔ステータス表示〕ボタンをクリックすると、次のようなステータスウィンドウが表示されます。



プリンタ名 ..... プリンタにつけた名前（情報ダイアログに表示されている名前）を表示します。

プリンタモデル名 ..... プリンタ本体のモデル名を表示します。

プリンタ状態ビットマップ .... プリンタの状態をビットマップで表示します。

プリンタ状態アイコン .... プリンタの状態をアイコンで表示します。  
(アイコンの意味については、[付録](#)を参照してください。)

プリンタ状態メッセージ... プリンタの状態を文字で表示します。

詳細メッセージまたはエラー対処方法

..... プリンタ状態メッセージの詳細やトナーの残りが少ないなどの警告、エラーの対処方法を表示します。

給紙口情報 ..... 給紙口と用紙の情報を表示します。

ステータス表示ウィンドウを閉じるには、〔OK〕をクリックします。

## ▷ バージョン情報

本プリンタドライバに関するバージョン情報を表示します。

## ▷ 標準に戻す

このダイアログでの設定が標準値に戻ります。

## ■ [レイアウト] ダイアログ



### ▷ N-up 印刷

N-up 印刷は、1枚の用紙に複数のページをレイアウトして印刷する機能です。

N-up 印刷を行うときは、1up ~ 16up の中から1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

### ▷ ページ配置

N-up 印刷を行うときに、1枚の用紙上のページの配置のしかたを指定します。

### ▷ レイアウト枠を付ける

通常の1ページに相当する部分に枠を付けるかどうかを設定します。レイアウト枠を付ける場合は、チェックします。

### ▷ 標準に戻す

このダイアログでの設定が標準値に戻ります。



「N-up 印刷」や「出力用紙の選択」を使用して印刷結果を拡大／縮小した場合、まれに内容が用紙に収まらないことがあります。このようなときには、「イメージサイズの調整」で調整してください。

## 〔グラフィックス〕ダイアログ



### ▷ 解像度

プリンタの解像度を、1インチ当たりのドット数で指定します。



- ・8MB以上(XL-5300Aは4MB以上)のプリンタRAMモジュールを取り付けていない場合、600dpiでの印刷はA4用紙サイズまでになります。
- ・Printianaviが有効で、プリンタRAMモジュールを取り付けずにA3、B4、リーガルおよびユーザー定義(不定形)用紙に600dpiの印刷をしようとした場合、「RAM不足」のメッセージウィンドウをパソコンの画面に表示して、プリンタは印刷を中止します。その後、エラー状態を自動的に解除して印刷可能な状態となります。
- ・Printianaviを使用しない場合は、エラーメッセージの表示はされません。したがって、パソコンから印刷打ち切りの操作をすることはできません。  
この場合には、「リセット」スイッチを2回押してプリンタを初期化した後、プリンタをオンラインにしてください。再度、印刷する場合は、解像度の設定を300dpiに変更するか、A3、B4用紙の場合はA4サイズ縮小設定にして印刷しなおしてください。

▶ **ディザリング**

グラフィックスを出力するときに、カラーの部分をモノクロのディザパートーンに置き換えて階調をつけます。

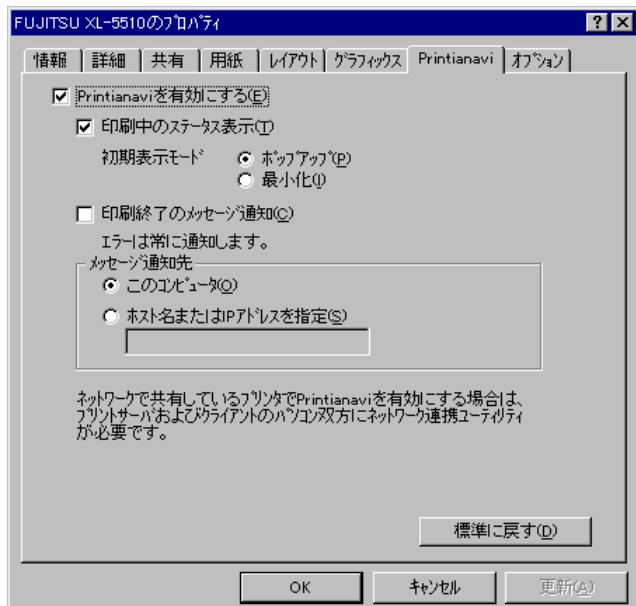
▶ **濃度**

グラフィックスを印刷する濃度を指定します。

▶ **標準に戻す**

このダイアログでの設定が標準値に戻ります。

## 〔Printianavi〕ダイアログ



### ▷ Printianavi を有効にする

Printianavi を有効にするかどうかを設定します。

Printianavi を有効にするときは、チェックします。



Printianavi を有効になると、エラーメッセージは常に表示されます。

### ▷ 印刷中のステータス表示

印刷中のステータスを表示するかどうかを指定します。表示するときはチェックします。

チェックしたときは、ステータス表示のしかたを指定することができます。「ポップアップ」または「最小化(アイコン)」

### ▷ 印刷終了のメッセージ通知

印刷終了のメッセージを表示するかどうかを指定します。

表示するときは、チェックします。

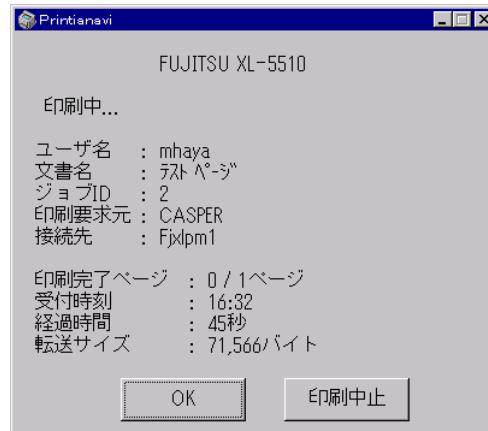
## ▶ メッセージ通知先

Printianavi が通知する内容を表示するパソコンを設定します。通常は [このコンピュータ] を選択します。

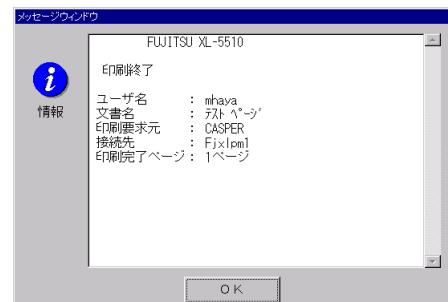
現在設定を行っているパソコン以外の場所に表示させたい場合には、[ホストまたはIPアドレスを指定] に、表示先のホスト名、またはIPアドレスを指定します。

Printianavi を使用すると、次のようなウィンドウが表示されます。

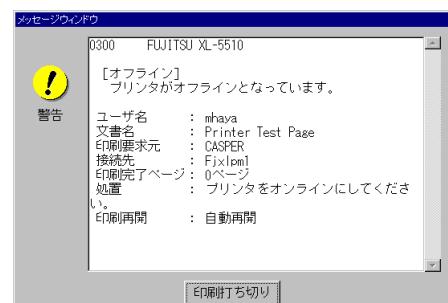
### 印刷中のプリンタの状態表示(ポップアップ)



### 印刷終了の通知



### エラーメッセージ通知



## ■ [オプション] ダイアログ



### ▷ トナーセーブする

印刷時のトナー量を少なくし、トナーの消費量を節約するかどうかを設定します。

トナーセーブするときは、チェックします。

### ▷ スムージングする

文字や図形のギザギザ( ジャギー )を滑らかに印刷するかどうかを設定します。

スムージングするときは、チェックします。



600dpiで写真などをグラフィック印刷する場合、スムージング OFF の方がきれいな印刷結果を得られる場合があります。

### ▷ フルページパンディングする

用紙サイズ1枚分のイメージデータを展開するメモリを、パソコン側に確保して印刷するかどうかを設定します。

フルページパンディングする場合は、チェックします。



一部のアプリケーションで正しく印刷できない場合にチェックすると、正しく印刷される場合があります。

▶ **白紙ページの扱い**

印刷する文書に白紙のページが含まれている場合に、白紙のページを印刷するかどうかを設定します。

白紙のページを印刷する場合は、チェックします。

両面印刷可能な機種の場合、片面、両面のそれぞれの場合について設定できます。

▶ **標準に戻す**

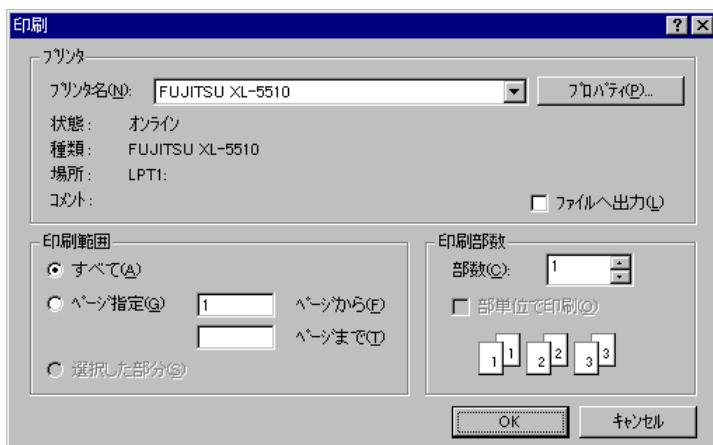
このダイアログでの設定が標準値に戻ります。

## ▼ アプリケーションソフトから印刷するときの設定

アプリケーションソフトからデータを印刷すると、プリンタに対して設定できる項目が変わります。

ここでは、ワードパッドで作成した文書を印刷する場合を例に、アプリケーションソフトから印刷するときの設定について説明します。(使用するアプリケーションにより、設定内容が異なります。)

アプリケーションソフトから印刷を実行し、[印刷]ダイアログボックスを開きます。



[印刷]ダイアログボックスで[プロパティ]をクリックすると、[XL-5510のプロパティ]が開きます。目的のダイアログボックスをクリックして、設定を行います。

## 〔用紙〕ダイアログ



「部数」が設定できることを除き、XL-5xxのプロパティのときと同じ設定内容です([37 ページ参照](#))。

アプリケーションによっては、〔用紙〕ダイアログが表示されないことがあります。

## 〔レイアウト〕ダイアログ



〔レイアウト〕ダイアログの設定内容は、XL-5xxのプロパティのときと同じです([40 ページ参照](#))。

## ■ [グラフィックス] ダイアログ



[グラフィックス] ダイアログの設定内容は、XL-5xxx のプロパティのときと同じです([41 ページ参照](#))。

## ■ [オプション] ダイアログ



[オプション] ダイアログの設定内容は、XL-5xxx のプロパティのときと同じです([45 ページ参照](#))。

# Windows 3.1 の場合

ここでは、Windows 3.1をご使用の場合の、プリンタドライバのインストール方法および印刷設定方法について説明します。

## ▼ インストール

### ガイド

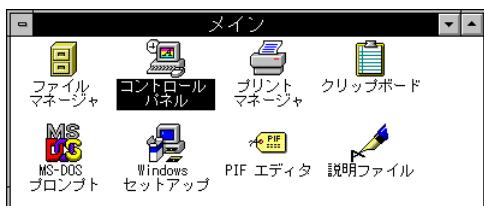
ご使用のパソコンにインストールされているWindows 3.1のバージョンによっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。

### お願い

インストールの前に、メモ帳等により CD-ROM の FJXLDRV フォルダにある ¥WIN31.TXT をお読みください。

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。

1 Windows 3.1 を起動する



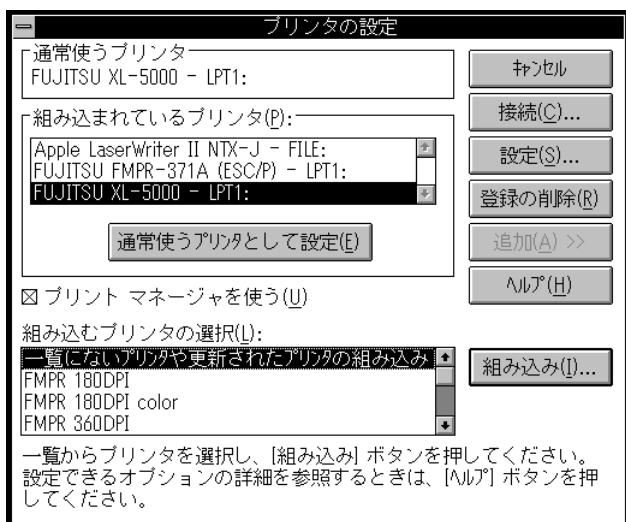
2 [メイン] グループ中の  
<コントロールパネル>  
をダブルクリックする



3 <コントロールパネル>  
中の<プリンタ>をダブ  
ルクリックするか、また  
は[設定]メニューの[プ  
リンタ..]を選択する



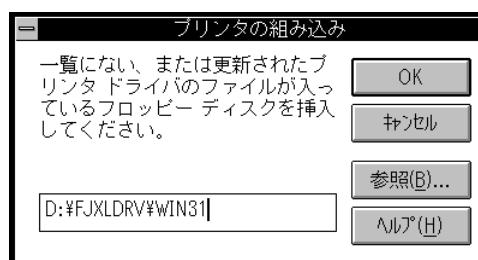
4 [プリンタの設定] ダイアログボックスの [追加 >>] をクリックする



5 [組み込むプリンタの選択:] リストボックス中の「一覧にないプリンタや更新されたプリンタの組み込み」をクリックし、[組み込み...]をクリックする

6 添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

CD-ROM から作成したフロッピディスクを使用する場合は、フロッピディスクをフロッピディスクドライブにセットします。



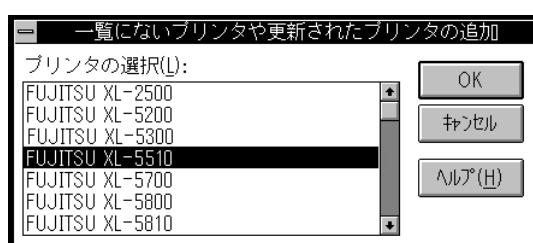
## 7 [プリンタの組み込み]

ダイアログボックスのテキストボックスに、「D:\FJXLDRV\WIN31」と入力する(CD-ROM ドライブがD:のとき)

入力が終わったら〔OK〕をクリックします。



フロッピィディスクを使用する場合は、配付ファイルのコピー元：に「A:\WIN31」と指定します。(フロッピィディスクドライブがA:のとき)

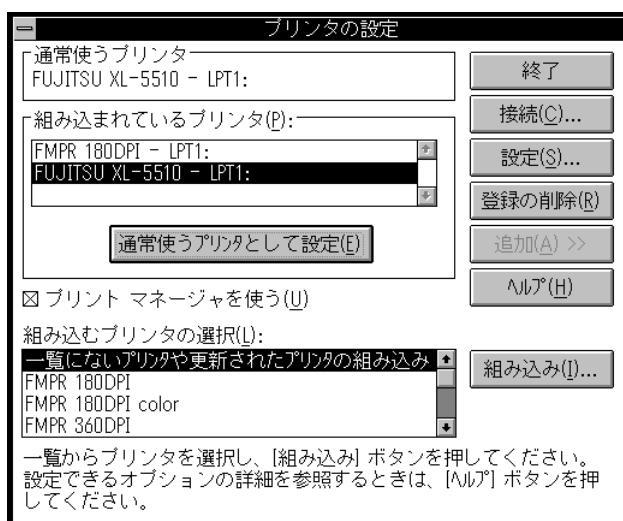


## 8 [プリンタの選択:] リストボックスの中から、該当するプリンタをクリックして、〔OK〕をクリックする

〔組み込まれているプリンタ:] に、選択したプリンタ名が表示されます。



〔プリンタの選択:] リストボックスの表示内容は、プリンタドライバのバージョンによって多少異なる場合があります。



## 9 プリンタ名をクリックし、〔通常使うプリンタとして設定〕をクリックする

選択したプリンタが〔通常使うプリンタ〕に表示され、ドライバが有効になります。

## ▼ プリンタドライバの設定

本プリンタドライバは、以下の設定項目を用意しています。

| 設定項目                 | 設定内容                | 説明                                    |
|----------------------|---------------------|---------------------------------------|
| 解像度                  | 300dpi              | 300dpiで印刷する                           |
|                      | 600dpi              | 600dpiで印刷する                           |
| 用紙サイズ                | A3(297 × 420mm)     | A3 サイズの用紙に印刷する                        |
|                      | A4(210 × 297mm)     | A4 サイズの用紙に印刷する                        |
|                      | A5(148 × 210mm)     | A5 サイズの用紙に印刷する                        |
|                      | B4(257 × 364mm)     | B4 サイズの用紙に印刷する                        |
|                      | B5(182 × 257mm)     | B5 サイズの用紙に印刷する                        |
|                      | Letter(8.5 × 11インチ) | レターサイズの用紙に印刷する                        |
|                      | Legal(8.5 × 14インチ)  | リーガルサイズの用紙に印刷する                       |
| (*) はがき(100 × 148mm) | はがきに印刷する            |                                       |
|                      | (*) ユーザー定義サイズ       | 不定形の用紙に印刷する                           |
| 給紙方法                 | 自動給紙                | 指定の用紙サイズと一致した用紙が入っている給紙口を自動的に選択して印刷する |
|                      | 給紙カセット1             | 1段目の給紙カセットから給紙する                      |
|                      | 給紙カセット2             | 2段目の給紙カセットから給紙する                      |
|                      | 手差し                 | 給紙トレイから給紙する                           |
| 用紙方向                 | 縦                   | 用紙の長い方の辺に対して、垂直に印刷する(ポートレイト)          |
|                      | 横                   | 用紙の長い方の辺に対して、平行に印刷する(ランドスケープ)         |

(\*) 給紙方法で手差しを選択したときのみ、設定が可能です。

| 設定項目              | 設定内容                                 | 説明                                      |
|-------------------|--------------------------------------|---|
| オプション ディザリング      | なし                                   | ディザパターンによる階調づけをしない                      |
|                   | 粗                                    | 粗いパターンで階調をつける                           |
|                   | 密                                    | 細かいパターンで階調をつける                          |
|                   | ライニアート                               | 黒・白・グレイの間にはっきりとした境界線があるイメージを印刷する        |
| User Defined Size | 幅                                    | mm 用紙の幅を mm 単位で設定する<br>(100mm ~ 297mm)  |
|                   | 高さ                                   | mm 用紙の長さを mm 単位で設定する<br>(148mm ~ 420mm) |
| 縮小                | 100%(縮小しない)                          | 縮小せずに印刷する                               |
|                   | 80%(A3 B4、<br>B4 A4、A4 B5、<br>B5 A5) | 80% 縮小して印刷する                            |
|                   | 70%(A3 A4、<br>B4 B5、A4 A5)           | 70% 縮小して印刷する                            |
| スムージング            |                                      | 文字や図形のギザギザ(ジャギー)を滑らかに印刷する               |
| トナーセーブ            |                                      | トナーの消費量を節約する                            |

## ▼ 設定画面の表示

プリンタドライバの設定は、次の手順で行います。

- 1 <コントロールパネル>中の、<プリンタ>をダブルクリックするか、または[設定]メニューの[プリンタ...]を選択する

[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。

- 2 [プリンタの設定]ダイアログボックスで[組み込まれているプリンタ:]から、本プリンタをクリックし、[設定...]をクリックする

[FUJITSU XL-5xxx] プリンタのダイアログボックスが表示されます。

[FUJITSU XL-5xxx] ダイアログボックスで、[オプション]ボタンをクリックすると、[オプション]ダイアログボックスが表示されます。

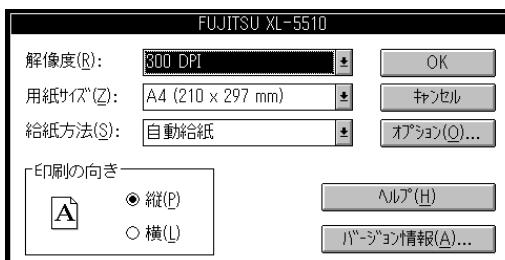
必要な設定を行ったら[OK]をクリックします。設定を取り消す場合は[キャンセル]をクリックします。

## ▼ 印刷の設定

印刷に関する設定は、[FUJITSU XL-5xxx]と[オプション]の2つのダイアログボックスで行います。

2つのダイアログボックスの設定内容について説明します。

### ■ [FUJITSU XL-5xxx] ダイアログボックス



#### ▷ 解像度

プリンタの解像度を、1インチ当たりのドット数で指定します。



- ・8MB以上(XL-5300Aは4MB以上)のプリンタRAMモジュールを取り付けていない場合、600dpiでの印刷はA4用紙サイズまでになります。
- ・プリンタRAMモジュールを取り付けずにA3、B4、リーガルおよびユーザー定義(不定形)用紙に600dpiの印刷をしようとした場合は、プリンタの液晶ディスプレイに『RAM ガ フソク』『ドライバ セッティ カクニン』と表示されます。この表示が出たら、プリンタの「リセット」スイッチを2回押して初期化を行います。その後、オンラインにして解像度設定を300dpiに変更するか、A3、B4用紙の場合はA4サイズ縮小設定にして再度印刷しなおしてください。

## ▶ 用紙サイズ

印刷する用紙のサイズを指定します。



User Defined Sizeは、[オプション]ダイアログボックスのUser Defined Sizeで指定した大きさの用紙に印刷するときに指定します。給紙方法を手差しにしたときに指定が可能になります。

## ▶ 給紙方法

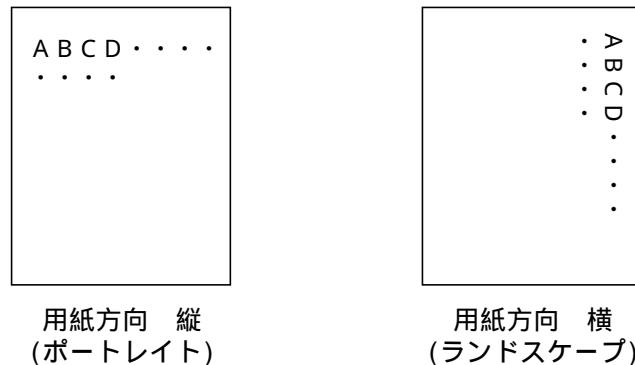
用紙を給紙する方法を指定します。



- ・はがきに印刷するときは、「手差し」を選択して、給紙トレイから給紙してください。
- ・不定形の用紙に印刷するときは、User Defined Sizeで用紙サイズを指定し、「手差し」を選択して、給紙トレイから給紙してください。

## ▷ 印刷の向き

用紙の長い方の辺に対して、印刷する向きを指定します。



## ■ [オプション] ダイアログボックス



## ▷ ディザリング

グラフィックスを出力するときに、カラーの部分をモノクロのディザバターンに置き換えて階調を付けます。

## ▷ User Defined Size

用紙サイズをUser Defined Size にしたときの用紙の大きさを指定します。

### ▷ 縮小

縮小印刷について指定します。

#### ガイド

縮小印刷は、次の用紙サイズのときに行われます。

80%縮小 ..... A3 , B4 , A4 または B5 用紙

70%縮小 ..... A3 , B4 または A4 用紙

上記以外の用紙( A5 または手差しのはがきおよびユーザー定義サイズ用紙、 70%縮小指定時の B5 用紙 )を指定した場合は縮小印刷を行いません。用紙サイズを確認の上、印刷を行ってください。

### ▷ スムージング

文字や図形のギザギザ( ジャギー )を滑らかに印刷するかどうかを設定します。

スムージングするときは、  をチェックします。

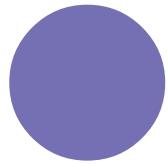
### ▷ トナーセーブ

印刷時のトナー量を少なくし、トナーの消費量を節約するかどうかを設定します。

トナーセーブするときは、  をチェックします。

# 第3章

## Windows NT4.0/3.51 プリンタドライバの インストールと設定



この章では、Windows NT4.0 および Windows NT3.51 が動作するパソコンに、プリンタドライバ(Printia XL ドライバ)をインストールする方法と、設定方法について説明します。

|                                 |           |
|---------------------------------|-----------|
| <b>Windows NT4.0 の場合 .....</b>  | <b>60</b> |
| インストール .....                    | 60        |
| 新しいドライバに置き換えるとき .....           | 64        |
| プリンタドライバの設定 .....               | 65        |
| <b>Windows NT3.51 の場合 .....</b> | <b>70</b> |
| インストール .....                    | 70        |
| プリンタドライバの設定 .....               | 73        |

# Windows NT4.0 の場合

ここでは、Windows NT4.0 が動作するパソコンをご使用の場合の、プリンタドライバのインストール方法と設定方法について説明します。



## インストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。  
添付の CD-ROM を準備してください。

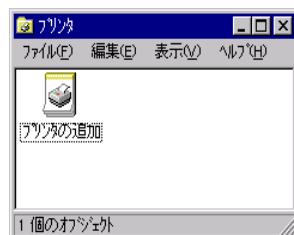


ご使用のパソコンにインストールされているWindows NT4.0 のバージョンによっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。



- ・インストールの前に、メモ帳などにより CD-ROM の「FJXLDRV」フォルダにある「WINNT40.TXT」をお読みください。
- ・Windows NT3.51で本プリンタドライバをインストールして使用されていた方で、本プリンタドライバを削除せず Windows NT4.0 にアップグレードしている場合は Windows NT4.0 の〔プリンタ〕フォルダからプリンタを選択し、〔ファイル〕メニューの〔削除〕をクリックしてプリンタを削除してからインストールを行ってください。

- 1 Windows NT4.0を起動し、管理者グループのメンバーとしてログオンする
- 2 マイコンピュータの〔プリンタ〕をダブルクリックする



- 3 Windows の〔プリンタ〕フォルダの プリンタの追加 をダブルクリックする



#### 4 プリンタの管理のしかたを選択して〔次へ〕をクリックする

プリンタをネットワーク上で共有している場合は、〔ネットワークプリンタサーバー〕を選択します。(以降の操作が簡単にになります。)



ネットワークプリンタサーバーがWindows NT3.51の場合  
は、〔このコンピュータ〕を選択してください。また、付録の  
「Printianavi トラブルシューティング」を参照してください。

〔ネットワークプリンタサーバー〕を選択した場合、以降の操作は画面の指示に従ってください。ここでは、〔このコンピュータ〕を選択した場合の操作方法を示します。



#### 5 プリンタを接続したポートを指定して〔次へ〕をクリックする

〔利用可能なポート〕から、プリンタを接続したポートを選択します。



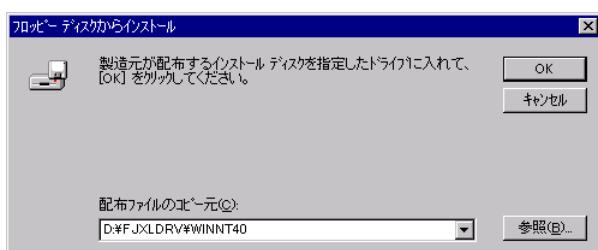
#### 6 〔ディスク使用〕をクリックする

## 7 添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

CD-ROM から作成したフロッピディスクを使用する場合は、フロッピディスクをフロッピディスクドライブにセットします。



CD-ROM をセットした後に「Printia LASER プリンタユーティリティ」の画面が自動的に起動した場合は、〔終了〕を選択して画面を閉じてください。



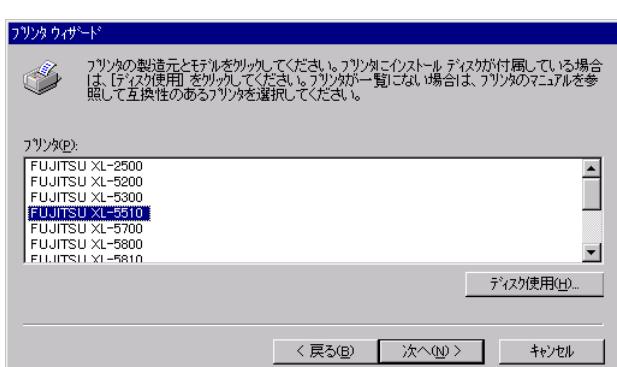
## 8

配布ファイルのコピー元: に「*D:\FJXLDVR\WINNT40*」と入力する、または〔参照〕をクリックして「*D:\FJXLDVR\WINNT40*」を選択する(CD-ROM ドライブが*D:*のとき)

入力が終わったら〔OK〕をクリックします。



フロッピディスクを使用する場合は、配付ファイルのコピー元: に「*A:\WINNT40*」と指定します。(フロッピディスクドライブが*A:*のとき)



## 9

該当するプリンタをクリックして、〔次へ〕をクリックする



10 プリンタ名を入力して、  
〔次へ〕をクリックする



11 「共有しない」を選択し、  
〔次へ〕をクリックする  
プリンタを共有するかしないかの設定は、プリンタドライバをインストールした後で変更できます。ここでは、「共有しない」を選択します。

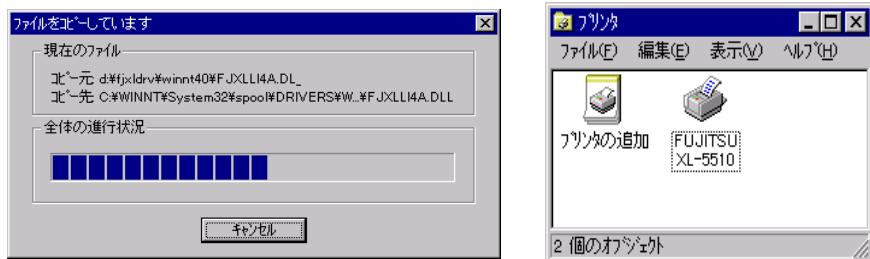


12 テストページを印刷する  
か、しないか選択して  
〔完了〕をクリックする

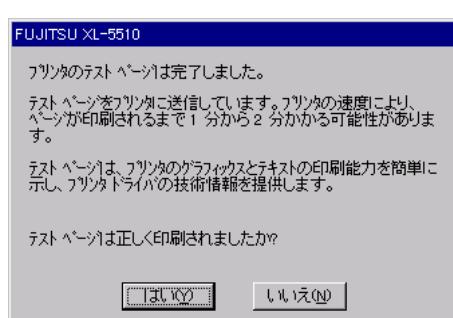


LAN 接続機構を標準装備していないプリンタを、FMLBP-LN3 で接続している場合は、双方向通信ができません。このときは、〔いいえ〕を選択してください(テストページを印刷しない)。インストールが終了したら、〔プリンタのプロパティ〕ダイアログボックスの〔ポート〕で、〔双方向サポートを有効にする〕のチェックを外して使用してください。

ファイルのコピーが開始されます。コピーが終了すると、[プリンタ] フォルダにプリンタ名が表示され、ドライバが有効になります。



「テストページを印刷しますか？」で“はい(推奨)”を選択した場合には以下の操作を行います。



13 テストページが正しく印刷されたら [はい] をクリックし、インストールを終了する

## ▼ 新しいドライバに置き換えるとき

バージョンアップにより、プリンタドライバを置き換えるときは、古いプリンタドライバを削除してから新しいプリンタドライバをインストールします。

古いプリンタドライバは、次の操作で削除します。

- 1 マイコンピュータの[プリンタ]をダブルクリックし、[プリンタフォルダ]を開く
- 2 該当するプリンタをクリックし、[ファイル]メニューから[削除]を選択する



3 [はい] をクリックする

#### 4 Windows NT4.0 を再起動する

古いプリンタドライバを削除したら、Windows NT4.0を再起動します。

#### 5 新しいプリンタドライバを、「インストール」(60ページ)の手順でインストールする

#### 6 新しいプリンタドライバをインストール後、Windows NT4.0を再起動する

## ▼ プリンタドライバの設定

本プリンタドライバの設定は、次の4つのダイアログボックスで行います。

- ・[ドキュメントのプロパティ] ダイアログボックス
- ・[FUJITSU XL-5xxxの既定のドキュメントのプロパティ] ダイアログボックス(「XL-5xxx」はプリンタ名)
- ・[プリンタのプロパティ] ダイアログボックス
- ・[プリントサーバーのプロパティ] ダイアログボックス

一般ユーザーは、[ドキュメントのプロパティ] ダイアログボックス(アプリケーションソフトからのプリンタ設定項目)のみ変更できます。

▷ [ FUJITSU XL-5xxx の既定のドキュメントのプロパティ ] ダイアログ  
ボックス

| 設定項目 | 設定内容         | 説明  |  |
|------|--------------|---|--|
| 用紙   | 用紙サイズ        | A3(297 × 420mm) A3 サイズの用紙に印刷する<br>A4(210 × 297mm) A4 サイズの用紙に印刷する<br>A5(148 × 210mm) A5 サイズの用紙に印刷する<br>B4(257 × 364mm) B4 サイズの用紙に印刷する<br>B5(182 × 257mm) B5 サイズの用紙に印刷する<br>Letter(8.5 × 11インチ) レターサイズの用紙に印刷する<br>Legal(8.5 × 14インチ) リーガルサイズの用紙に印刷する<br>はがき(100 × 148mm) はがきに印刷する<br>ユーザー定義サイズ 不定形の用紙に印刷する<br>幅 : 100 ~ 297mm<br>長さ : 148 ~ 420mm |  |
|      | 出力用紙の選択(* 1) | 自動 145% 拡大 145% 拡大して印刷する<br>( A5 A4、B5 B4、A4 A3 )   |  |
|      |              | 自動 125% 拡大 125% 拡大して印刷する<br>( A5 B5、B5 A4、A4 B4、B4 A3 )   |  |
|      |              | 現在の用紙(100%) 拡大・縮小せず、用紙サイズで指定した用紙に印刷する   |  |
|      |              | 自動 94% 縮小 94% 縮小して印刷する<br>( Letter A4、A4 Letter )   |  |
|      |              | 自動 80% 縮小 80% 縮小して印刷する<br>( A3 B4、B4 A4、A4 B5、B5 A5 )   |  |
|      |              | 自動 70% 縮小 70% 縮小して印刷する<br>( A3 A4、B4 B5、A4 A5 )   |  |
|      | A3 固定        | 用紙サイズの指定に関わらず A3 用紙に印刷する  |  |
|      | A4 固定        | 用紙サイズの指定に関わらず A4 用紙に印刷する  |  |
|      | A5 固定        | 用紙サイズの指定に関わらず A5 用紙に印刷する  |  |
|      | B4 固定        | 用紙サイズの指定に関わらず B4 用紙に印刷する  |  |
|      | B5 固定        | 用紙サイズの指定に関わらず B5 用紙に印刷する  |  |
|      | Letter 固定    | 用紙サイズの指定に関わらずレター用紙に印刷する   |  |
|      | Legal 固定     | 用紙サイズの指定に関わらずリーガル用紙に印刷する  |  |

\* 1 用紙サイズがユーザー定義サイズのとき、本設定は無効です。

| 設定項目               | 設定内容                   | 説明                                    |
|--------------------|------------------------|---------------------------------------|
| 用紙                 | イメージサイズの調整 - 50% ~ 50% | イメージの拡大・縮小率を % で設定する                  |
| 用紙方向               | 縦                      | 用紙の長い方の辺に対して、垂直に印刷する(ポートレイト)          |
|                    | 横                      | 用紙の長い方の辺に対して、平行に印刷する(ラントスケープ)         |
| 給紙方法               | 自動用紙送り                 | 指定の用紙サイズと一致した用紙が入っている給紙口を自動的に選択して印刷する |
|                    | 手差し                    | 給紙トレイから給紙する                           |
|                    | 給紙カセット1                | 1段目の給紙カセットから給紙する                      |
|                    | 給紙カセット2                | 2段目の給紙カセットから給紙する                      |
| 部数                 | 1 ~ 999                | 印刷部数を指定する                             |
| ステータス表示            |                        | 双方向通信が可能なときに、プリンタの状態を表示する             |
| バージョン情報            |                        | プリンタドライバのバージョン情報を表示                   |
| レイアウト N-up 印刷(* 1) | 1up                    | 通常の印刷を行う                              |
|                    | 2up                    | 1枚の用紙に2ページ分のデータを印刷する                  |
|                    | 4up                    | 1枚の用紙に4ページ分のデータを印刷する                  |
|                    | 8up                    | 1枚の用紙に8ページ分のデータを印刷する                  |
|                    | 16up                   | 1枚の用紙に16ページ分のデータを印刷する                 |
| ページ配置              | 右下                     | 用紙の左上から右下にページを配置する                    |
|                    | 左下                     | 用紙の右上から左下にページを配置する                    |
|                    | 下右                     | 用紙の左上から下右にページを配置する                    |
|                    | 下左                     | 用紙の右上から下左にページを配置する                    |
| レイアウト枠を付ける         |                        | N-up 印刷のときに、ページごとに枠を付ける               |
| グラフィックス 解像度        | 300DPI                 | 300dpi で印刷する                          |
|                    | 600DPI                 | 600dpi で印刷する                          |
| ハーフトーン カラーの調整      |                        | ハーフトーンの階調を設定する                        |
| オプション              | トナーセーブする               | トナーの消費量を節約する                          |
|                    | スムージングする               | 文字や図形のギザギザ(ジャギー)を滑らかに印刷する             |
|                    | フルページ                  | パソコン側でイメージデータを展開する                    |
|                    | バンディングする               | メモリを確保して印刷する                          |
| 白紙ページの扱い           | 片面印刷時に白紙               | 片面印刷のときに白紙のページを印刷する                   |
|                    | ページを印刷する               |                                       |
|                    | 両面印刷時に白紙               | 両面印刷のときに白紙ページを印刷する                    |
|                    | ページを印刷する               |                                       |

\* 1 用紙サイズがユーザー定義サイズのとき、本設定は無効です。

## ▶ [ プリンタのプロパティ ] ダイアログボックス

| 設定項目   | 設定内容                  | 説明                                 |
|--------|-----------------------|------------------------------------|
| 全般     | コメント                  | プリンタに関する情報を入力する                    |
|        | 場所                    | プリンタの設置場所を入力する                     |
|        | ドライバ                  | 使用しているプリンタドライバを表示する                |
|        | 新しいドライバ               | プリンタドライバを追加または更新する                 |
|        | 区切りページ                | 区切りページを指定する(* 1)                   |
|        | プリントプロセッサ             | プリントプロセッサとスプールデータの種類を指定する          |
| ポート    | テストページの印刷             | テストページを印刷する                        |
|        | 印刷するポート               | プリンタが接続されているポートを表示する               |
|        | ポートの追加                | ポートを追加する                           |
|        | ポートの削除                | ポートを削除する                           |
|        | ポートの構成                | ポートの設定を変更する                        |
|        | 双方向サポートを有効にする         | パソコンとプリンタの間で情報をやりとりできるようにする        |
| スケジュール | プリンタプールを有効にする         | プリンタプールを利用できるようにする                 |
|        | 利用可能時間 常に             | プリンタを常に利用できるようにする                  |
|        | 開始 / 終了               | プリンタを特定の時間だけ利用できるようにする             |
|        | 優先順位 1 ~ 99           | ドキュメントの規定の優先度を指定する                 |
|        | プログラムの全ページ分のデータ       | ドキュメントの最終ページがスプールされるまで待ってから印刷を開始する |
|        | 印刷処理を高速に行う            | 印刷データをプリンタに送る                      |
| 共有     | すぐに印刷データをプリンタに送る      | ドキュメントの先頭ページがスプールされたら、すぐに印刷を開始する   |
|        | プリンタに直接印刷データを送る       | ドキュメントをスプールせずに直接プリンタにデータを送る        |
|        | 一致しないドキュメントを保留する      | 設定がプリンタと一致しないドキュメントを保留する           |
|        | スプールされたドキュメントを最初に印刷する | スプールが完了したドキュメントから印刷を開始する           |
|        | 印刷後ドキュメントを残す          | 印刷が終了したあともスプールを削除しない               |
|        | 共有しない                 | プリンタを共有しない                         |
| セキュリティ | 共有する 共有名              | プリンタを共有するときの名前を指定する                |
|        | 代替ドライバ                | 異なるOSで使用するドライバをインストールする            |
|        | アクセス権                 | プリンタのアクセス権を設定する                    |
|        | 監査                    | プリンタの使用状況を監査する                     |
|        | 所有権                   | プリンタの所有権を表示または取得する                 |

| 設定項目                           | 設定内容               | 説明                   |
|--------------------------------|--------------------|----------------------|
| デバイス ハーフトーン                    |                    | プリンタが使用するハーフトーンを設定する |
| オプション セットアップ                   |                    |                      |
| Printianavi Printianavi を有効にする |                    | Printianavi を有効にする   |
| 印刷中のステータス表示                    |                    | 印刷中のステータスを表示する       |
| 初期表示モード ポップアップ                 |                    | ウィンドウで表示する           |
| 最小化                            |                    | アイコンで表示する(タスクバーに登録)  |
| 印刷終了のメッセージ通知                   |                    | 印刷終了のメッセージを通知する      |
| メッセージ通知先                       | このコンピュータ           | 現在設定を行っているパソコンに通知する  |
|                                | ホスト名または IP アドレスを指定 | 特定のパソコンに通知する         |

\* 1 Printianavi を使用するときは、区切りページを設定しないでください。

## ▷ [プリントサーバーのプロパティ] ダイアログボックス

| 設定項目                     | 設定内容       | 説明                     |
|--------------------------|------------|------------------------|
| 用紙 用紙                    |            | サーバで使用可能な用紙の種類を表示する    |
| 用紙の説明                    | 新しい用紙を作成する | 新しく用紙を作成する場合にチェックする    |
| 寸法                       |            | 用紙のサイズを指定する            |
| ポート このサーバー上のポート          |            | このサーバ上にあるポートを表示する      |
| ポートの追加                   |            | ポートを追加する               |
| ポートの削除                   |            | ポートを削除する               |
| ポートの構成                   |            | ポートの設定を変更する            |
| 詳細設定 スプールフォルダ            |            | スプールファイルを格納するフォルダを指定する |
| スプーラのエラーアイベントのログを収集する    |            | 印刷関連のエラーをシステムログに書き込む   |
| スプーラの警告イベントのログを収集する      |            | 印刷関連の警告をシステムログに書き込む    |
| スプーラの情報イベントのログを収集する      |            | 印刷関連の情報をシステムログに書き込む    |
| リモートドキュメントエラーが発生したら音を鳴らす |            | エラーが発生したときに警告音を鳴らす     |
| リモートドキュメントの印刷が終了したら通知する  |            | 印刷の完了をクライアントに通知する      |

# Windows NT3.51 の場合

ここでは、Windows NT3.51をご使用の場合の、プリンタドライバのインストール方法および印刷設定方法について説明します。

## ▼ インストール

### ガイド

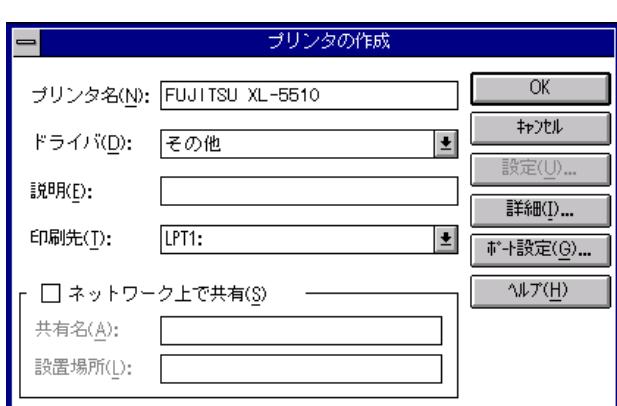
ご使用のパソコンにインストールされているWindows NT3.51のバージョンによっては、インストール手順や表示内容が異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。

### お願い

インストールの前に、メモ帳等により CD-ROM の FJXLDRV フォルダにある ¥WINNT351.TXT をお読みください。

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。

- 1 Windows NT3.51を起動し、管理者グループのメンバとしてログオンする
- 2 [メイン] グループ中の <プリントマネージャ> をダブルクリックする
- 3 [プリンタ] メニューから [プリンタの作成] を選ぶ  
[プリンタの作成] ダイアログボックスが表示されます。



- 4 プリンタ名を入力し、「ドライバ」から「その他」を選択する  
[ドライバの組み込み] ダイアログボックスが表示されます。

## 5 添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする

CD-ROMから作成したフロッピィディスクを使用する場合は、フロッピィディスクをフロッピィディスクドライブにセットします。

## 6 パス名「A:¥」を「D:¥FJXLDRV¥WINNT351」と変更し(CD-ROMドライブがD:のとき)〔OK〕をクリックする〔ドライバの選択〕ダイアログボックスが表示されます。



フロッピィディスクを使用する場合は、配付ファイルのコピー元：に「A:¥WINNT351」と指定します。(フロッピィディスクドライブがA:のとき)

## 7 該当するプリンタをクリックし、〔OK〕をクリックする



ファイルのコピーが開始されます。





8 「印刷先」からプリンタが接続されているポートを選択し、[OK]をクリックする



9 プリンタの設定画面が表示されるので、[OK]をクリックする

## ▼ プリンタドライバの設定

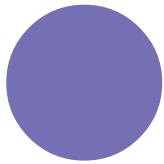
本プリンタドライバは、以下の設定項目を用意しています。

| 設定項目               | 設定内容                | 説明                           |
|--------------------|---------------------|------------------------------|
| プリンタ設定 紙給り         | 自動給紙選択              | 用紙サイズと一致する給紙口を自動的に選択して印刷する   |
|                    | 給紙口ごとの用紙の設定         | 給紙口に実際にセットされている用紙サイズを指定する    |
| ハーフトーン             |                     | プリンタが使用するハーフトーンを設定する         |
| バージョン情報            |                     | プリンタドライバのバージョン情報を表示する        |
| プリンタ詳細 利用可能時間      |                     | プリンタを使用するときの開始時間を設定する        |
|                    | 終了時刻                | プリンタを使用するときの終了時間を設定する        |
| セパレータファイル          |                     | 区切りページを指定する                  |
| 追加ポートに印刷           |                     | プリンタプールを利用できるようにする           |
| 優先順位               |                     | プリンタの優先順位を指定する               |
| プリントプロセッサ          |                     | 使用的するプリントプロセッサを指定する          |
| デフォルトデータタイプ        |                     | スプールデータの種類を指定する              |
| ポートの削除             |                     | ポートを削除する                     |
| ポートへ直接印刷する         |                     | 文書をスプールせずに直接プリンタへ送る          |
| ミスマッチなジョブを保留する     |                     | 設定がプリンタと一致しない文書を保留する         |
| 印刷後ジョブを削除する        |                     | 印刷後に文書のスプールを削除する             |
| スプール中にジョブを印刷する     |                     | 文書の先頭ページがスプールされたら、すぐに印刷を開始する |
| スプールされたジョブを最初に印刷する |                     | スプールが完了した文書から印刷を開始する         |
| 標準設定               |                     | 文書の標準設定を指定する                 |
| 文書設定 用紙            | A3(297 × 420mm)     | A3 サイズの用紙に印刷する               |
|                    | A4(210 × 297mm)     | A4 サイズの用紙に印刷する               |
|                    | A5(148 × 210mm)     | A5 サイズの用紙に印刷する               |
|                    | B4(257 × 364mm)     | B4 サイズの用紙に印刷する               |
|                    | B5(182 × 257mm)     | B5 サイズの用紙に印刷する               |
|                    | Letter(8.5 × 11インチ) | レターサイズの用紙に印刷する               |
|                    | Legal(8.5 × 14インチ)  | リーガルサイズの用紙に印刷する              |
|                    | はがき(100 × 148mm)    | はがきサイズの用紙に印刷する               |
|                    | ユーザー定義サイズ           | 不定形の用紙に印刷する                  |

| 設定項目     | 設定内容           | 説明                                |
|----------|----------------|-----------------------------------|
| 文書設定     | 給紙方法           | プリントマネージャの「プリント設定」の「給紙方法」の設定を使用する |
|          | 自動給紙選択         | 給紙口を自動的に選択して印刷する                  |
|          | 手差し            | 手差しから印刷する                         |
|          | 給紙カセット1        | 給紙カセット1から印刷する                     |
|          | 給紙カセット2        | 給紙カセット2から印刷する                     |
|          | 印字方向           | 用紙を縦長にして印刷する                      |
|          | 横              | 用紙を横長にして印刷する                      |
|          | コピー部数          | 印刷部数を指定する                         |
|          | オプション          | 文書設定の高度なオプションを指定する                |
|          | ハーフトーン         | ハーフトーンカラーを設定する                    |
| 高度なオプション | バージョン情報        | プリントドライバのバージョン情報を表示する             |
|          | 解像度            | 300dpiで印刷する                       |
|          | 600dpi         | 600dpiで印刷する                       |
|          | 縮小印刷           | 縮小せずに印刷する                         |
|          | 100%           | 80%に縮小して印刷する                      |
|          | 80%            | A3 B4、B4 A4、A4 B5、B5 A5           |
|          | 70%            | 70%に縮小して印刷する                      |
|          |                | A3 A4、B4 B5、A4 A5                 |
|          | 用紙オプション 幅      | 不定形用紙の幅を0.1mm単位で指定する(1000 ~ 2970) |
|          | 高さ             | 不定形用紙の幅を0.1mm単位で指定する(1480 ~ 4200) |
| ポート設定    | スムージング         | 文字や図形のギザギザ(ジャギー)をなめらかに印刷する        |
|          | トナーセーブ         | トナーの消費量を節約する                      |
|          | デフォルト          | デフォルトの設定に戻す                       |
| フォーム     | このコンピュータ上のフォーム | このコンピュータ上にあるフォームを表示する             |
| フォームの詳細  | 名前             | フォームの名前を定義する                      |
|          | 用紙サイズ          | フォームのサイズを設定する                     |
|          | 余白             | フォームの余白を設定する                      |
|          | 追加             | 新しくフォームを追加する                      |
| 削除       |                | フォームを削除する                         |
| 単位       |                | サイズ指定の単位を設定する                     |

# 第4章

## Printianavi ネットワーク連携 ユーティリティ



この章では、ネットワークで接続したパソコンから本プリンタを使用するときに必要な設定について、説明します。

本章の中では、Printianavi ネットワーク連携ユーティリティを「ネットワーク連携ユーティリティ」または「本ユーティリティ」と呼びます。

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| Printianavi をネットワークで使用する .....    | 76  |
| ネットワーク連携ユーティリティの機能 .....          | 76  |
| 接続形態 .....                        | 76  |
| 必要なソフトウェアと設定 .....                | 77  |
| Windows 95 のときのインストールと設定 .....    | 78  |
| インストール .....                      | 78  |
| アンインストール .....                    | 83  |
| 環境設定 .....                        | 85  |
| 到着通知パネルの操作方法 .....                | 90  |
| Windows NT4.0 のときのインストールと設定 ..... | 92  |
| インストール .....                      | 92  |
| アンインストール .....                    | 97  |
| 環境設定 .....                        | 99  |
| 到着通知パネルの操作方法 .....                | 101 |

# Printianavi をネットワークで使用する

Printianaviをネットワークで使用するために必要な設定について説明します。

Printianaviをネットワークで使用するときは、添付のCD-ROMの中のネットワーク連携ユーティリティをインストールする必要があります。



## ネットワーク連携ユーティリティの機能

ネットワーク連携ユーティリティは、Printianavi(プリンティアナビ)の機能を、LAN接続したWindows NT4.0/Windows 95のクライアント/サーバシステムに拡張するための機能拡張ソフトウェアです。

Printianaviには、次の機能があります。

- ・印刷中のエラーメッセージ通知
- ・エラーリカバリ(自動再開および印刷打ち切り操作)
- ・印刷終了の通知
- ・印刷中のプリンタの状態表示

ネットワーク連携ユーティリティにより、これらのメッセージ通知や、プリンタへの操作を、印刷を依頼したクライアントから行うことができます。



## 接続形態

ネットワーク連携ユーティリティを利用するネットワークでは、次の条件を満たすことが必要です。



### プリンタの接続

プリンタは、次のように接続します。

- ・プリントサーバとなるパソコンのプリンタポートに、プリンタケーブルで直接接続する
- ・LANに接続する



LAN接続機構を標準装備していないプリンタをお使いの場合は、Printianavi対応のプリンタLANカード(オプション)が必要です。

## ■ プリントサーバとなるパソコン

Windows NT4.0またはWindows 95が動作するパソコンを、プリントサーバとして使用できます。本ユーティリティにおけるプリントサーバを、とくにメッセージサーバといいます。

## ■ クライアントとなるパソコン

Windows NT4.0またはWindows 95が動作するパソコンを、クライアントとして使用できます。

# ▼ 必要なソフトウェアと設定

ネットワーク連携ユーティリティを利用するときは、次のソフトウェアおよび設定が必要です。

## ■ 必要なソフトウェア

本ユーティリティとともに、Printia XL ドライバ(Printianavi)が必要です。

Printia XL ドライバは、プリンタに添付されている CD-ROM の中にあります。Printia XL ドライバのインストールについては、「[第2章](#)」(15 ページ) および「[第3章](#)」(59 ページ) を参照してください。



ネットワーク連携ユーティリティは、その機能を利用するすべてのサーバおよびクライアントにインストールします。

## ■ 必要な設定

設定は、システム管理者が行います。

- ・ネットワークプロトコル (TCP/IP) の設定  
ネットワークのプロトコルは、TCP/IPを使用してください。
- ・プリンタ共有の設定  
サーバでは、プリンタを共有する設定が必要です。

# Windows 95 のときのインストールと設定

ネットワーク上で Printianavi を使用するためには、ネットワーク連携ユーティリティをサーバおよびクライアントにインストールする必要があります。



## インストール

Windows 95が動作するパソコンに、ネットワーク連携ユーティリティをインストールする操作について説明します。

なお、何らかの原因でネットワーク連携ユーティリティが正常に動作できなくなったときの、再インストールの操作も合わせて説明します。



インストールの前に、起動しているすべてのアプリケーションプログラムを終了させてください。

1

Windows 95 を起動する

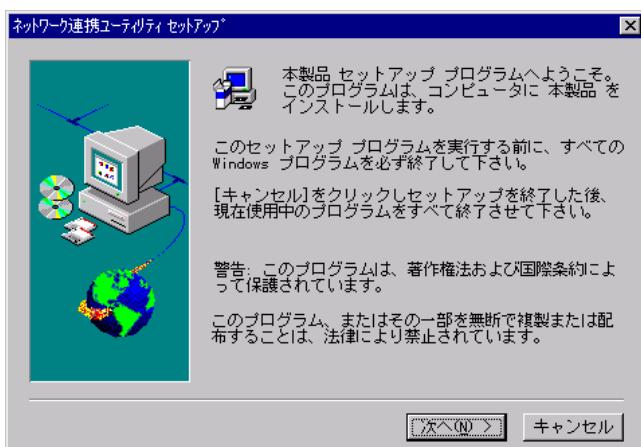
2

添付の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする

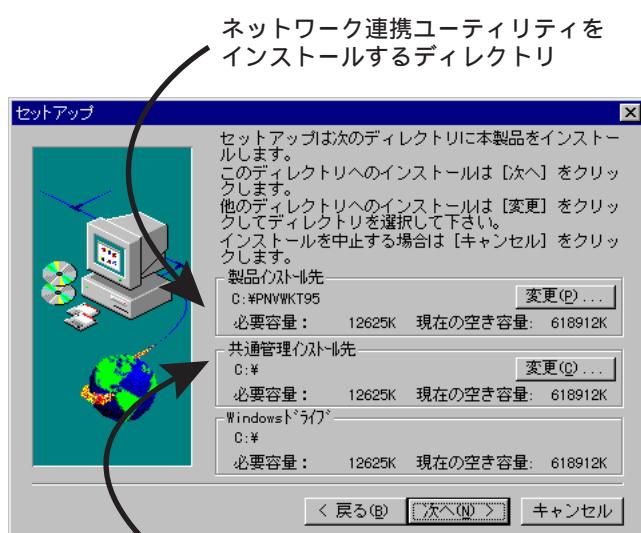
3

[ネットワーク連携ユーティリティ] をクリックする





4 内容を確認し、[次へ]をクリックする



5 表示されたディレクトリにインストールしてよければ、[次へ]をクリックする

他のディレクトリにインストールするときは、[変更]をクリックして指定します。

他の製品として登録済みかどうかをチェックする必要がある製品をインストールするディレクトリ

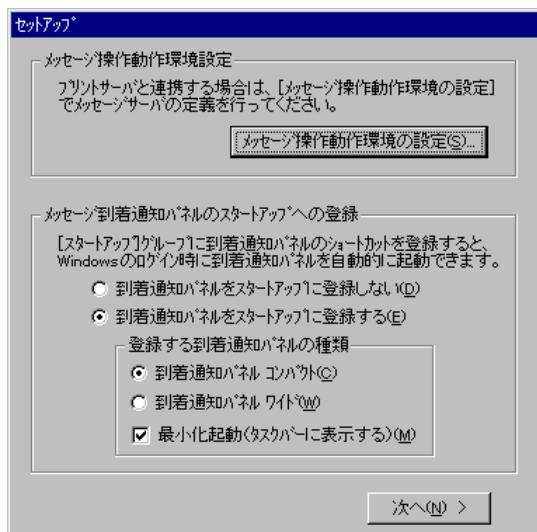


- ・インストール先のドライブに空き領域があることを確認して指定してください。
- ・ドライブ名は、すでに存在するローカルドライブを指定します。
- ・ディレクトリ名は8文字以内の英数字で、重複しない名前を指定します。
- ・ドライブ名とディレクトリ名は、小文字で入力しても大文字に変換されます。
- ・多階層(例えば、c:\aaa\bbb\ccc)のディレクトリは、指定できません。
- ・再インストールのときは、インストール先は変更できません。
- ・共通管理コンポーネントがインストール済みの場合は、共通管理インストール先は変更できません。



6 表示された設定でインストールしてよければ、[次へ]をクリックする

ファイルのコピーが開始されます。



7 「メッセージ操作動作環境設定」と、「メッセージ到着パネルのスタートアップへの登録」の設定を確認し、[次へ]をクリックする

#### ・メッセージ操作動作環境設定

サーバで発生したメッセージを通知する場合は、メッセージサーバとするホストを定義します。[メッセージ操作動作環境の設定]ボタンをクリックして、メッセージサーバのホストを設定してください。



[メッセージ操作動作環境の設定]ボタンをクリックすると、[メッセージ操作動作環境]プロパティシートが表示されます。メッセージ操作動作環境の設定方法については、「クライアント側の設定」(86ページ)を参照してください。

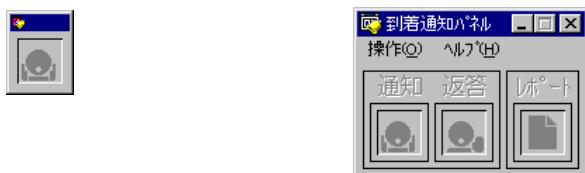
・メッセージ到着通知パネルのスタートアップへの登録

メッセージ到着通知パネルとは、プリンタから送られてきたメッセージを画面上に表示させるためのアプリケーションです。このメッセージ到着通知パネルのショートカットをスタートアップへ登録すると、Windowsのログイン時に自動的に起動されるので便利です。

・追加する到着通知パネルの種類

スタートアップに登録する到着通知パネルの種類として、次のいずれかを選択します。

〔到着通知パネルコンパクト〕 〔到着通知パネルワイド〕

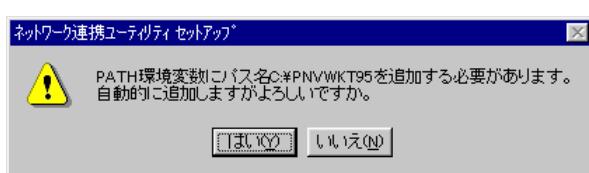


・最小化起動（タスクバーに表示する）

到着通知パネルを最小化して起動する場合にチェックします。



〔メッセージ操作動作環境〕プロパティーシートの〔表示モード〕ダイアログの〔最小化時にタスクバーにインジケータ表示する〕と組み合わせて指定することにより、到着通知パネルの起動時にタスクバーのインジケータ表示されるようになります。

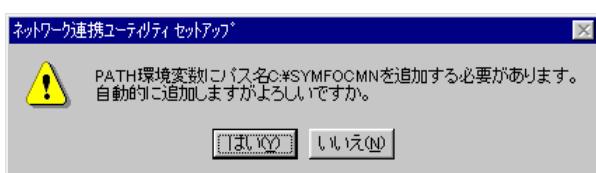


8

ネットワーク連携ユーティリティのパスの設定を確認し、〔はい〕をクリックする

〔いいえ〕をクリックしたときは、インストール完了後に、ネットワーク連携ユーティリティのパスを手動で追加してください。

上の画面は、再インストールのときは表示されません。（本ユーティリティの動作に必要なパスの情報が設定されていないときに表示されます。）



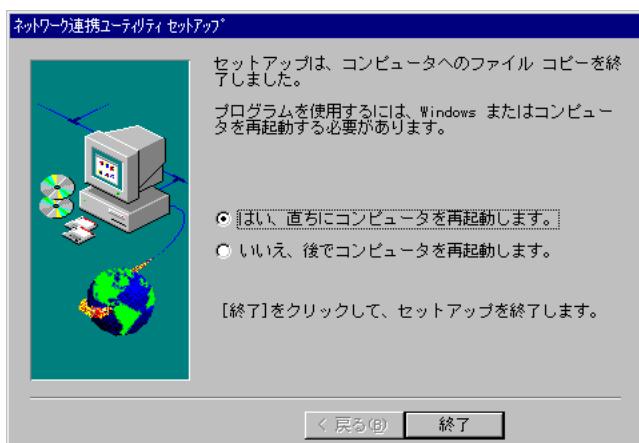
## 9 共通管理コンポーネントのパスの設定を確認し、[はい]をクリックする

[いいえ]をクリックしたときは、インストール完了後に、共通管理コンポーネントのパスを手動で設定してください。

上の画面は、再インストールのときは、表示されません。(本ユーティリティの動作に必要なパスの情報が設定されていないときに表示されます。)



処理が終わると、「Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ」のフォルダと、登録されたアイコンが表示されます。



## 10 パソコンを再起動するかどうかを選択し、[終了]をクリックする

他の製品を続けてインストールするときは、[いいえ、後でコンピュータを再起動します]をクリックします。

## ▼ アンインストール

Windows 95 が動作するパソコンから、ネットワーク連携ユーティリティをアンインストールする操作について説明します。

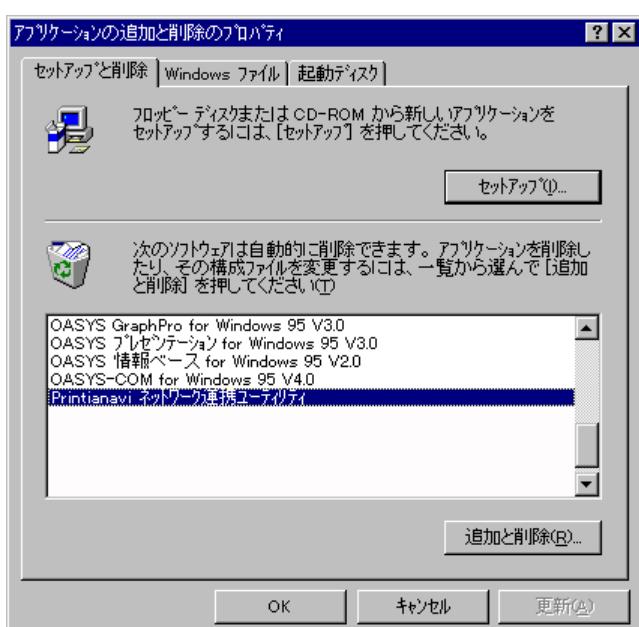
### ▶ お願い

アンインストールの前に、「到着通知パネル」および起動しているすべてのアプリケーションプログラムを終了させてください。

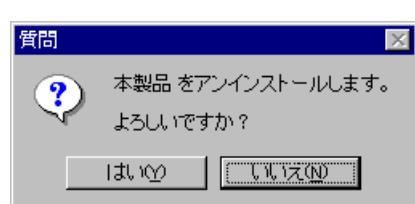
### 1 Windows 95 を起動する



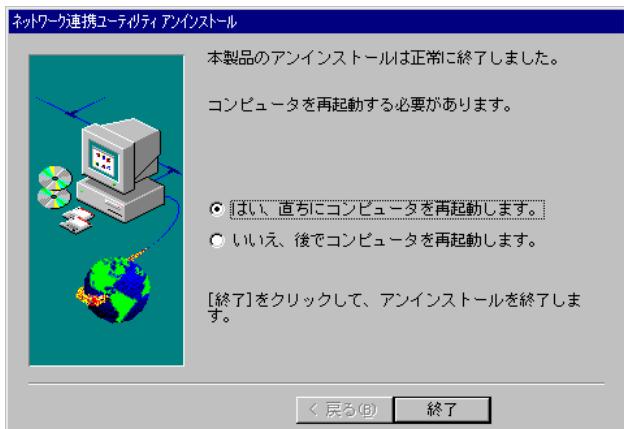
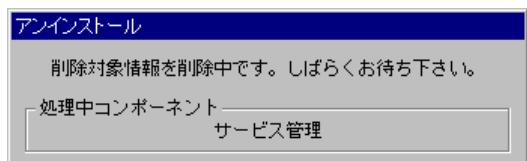
2 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の順で選択してコントロールパネルを開き、[アプリケーションの追加と削除]を選択する



3 [Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ]を選択し、[追加と削除]ボタンをクリックする



4 [はい] をクリックする



5 パソコンを再起動するかどうかを選択し、[終了] をクリックする

他の製品を続けてインストールするときは、[いいえ、後でコンピュータを再起動します] をクリックします。

## ▼ 環境設定

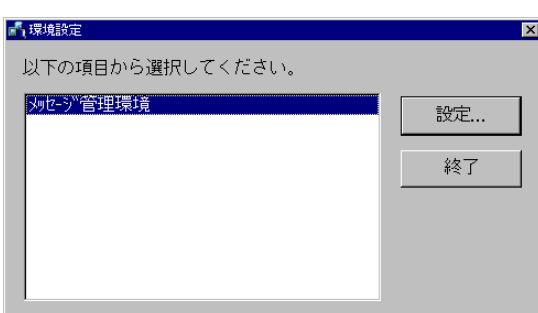
ネットワーク連携ユーティリティのメッセージ操作機能を利用するときに必要な環境設定について説明します。

### ■ サーバ側の設定

サーバ側で必要な設定のための操作と、設定内容について説明します。通常は、サーバ側の設定は不要です。

#### 1 [Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ] グループから [環境設定] を起動する

[スタート] ボタンから、[プログラム][Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ][環境設定] の順に選択します。



#### 2 [メッセージ管理環境] を選択し、[設定] ボタンをクリックする

[メッセージ管理環境] ダイアログボックスが表示されます。



このダイアログボックスの内容を設定するときは、次の点に注意してください。

**ポート番号の設定** .. メッセージ管理のサーバ側で使用する TCP/IP のポート番号を設定します。クライアントと同じポート番号を設定します。

初期値は「9299」です。通常は変更する必要はありません。

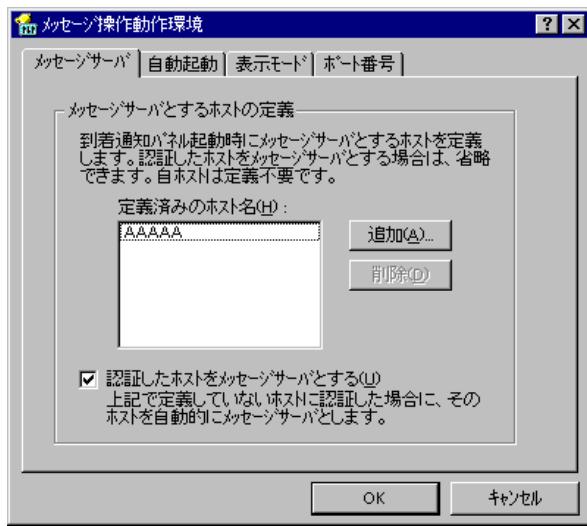
**その他の設定** ..... メッセージ管理環境のその他の設定については、[メッセージ管理環境] のヘルプを参照してください。

## ■ クライアント側の設定

クライアント側で必要な設定のための操作と、設定内容について説明します。

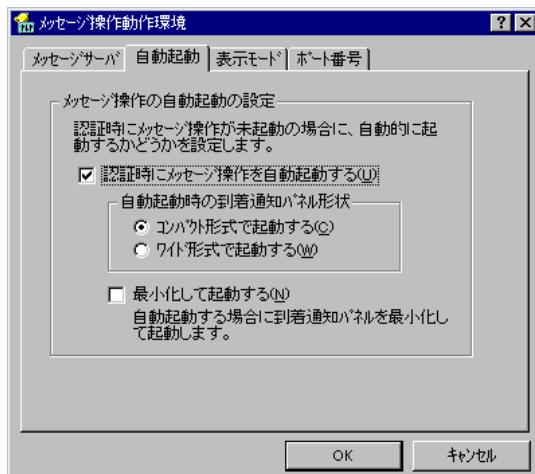
- 1 [Printianaviネットワーク連携ユーティリティ] グループから [メッセージ操作動作環境] を起動する  
[スタート] ボタンから、[プログラム] [Printianaviネットワーク連携ユーティリティ] [メッセージ操作動作環境] の順に選択します。  
[メッセージ操作動作環境] プロパティシートが表示されます。  
このプロパティシートには、4つのダイアログがあります。各ダイアログの内容を設定するときは、次の点に注意してください。

### ▶ [メッセージサーバ] ダイアログ



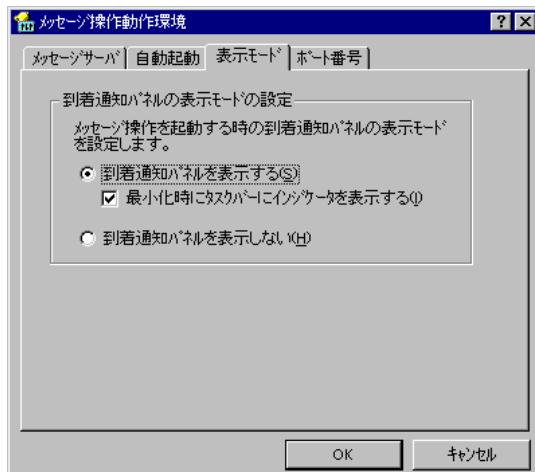
連携を行うメッセージサーバを登録します。ここで登録したサーバからのメッセージが、到着通知パネルに通知されます。サーバとなるパソコンのネットワークコンピュータ名を設定します。サーバを追加するときは、[追加] ボタンをクリックし、サーバ名を入力します。サーバ上にメッセージを表示するときは、この設定は不要です。

## ▷ [自動起動] ダイアログ



このダイアログの設定は通常は有効になりません。メッセージ操作を自動的に起動する場合は「[到着通知パネルの操作方法](#)」(90ページ)を参照してください。

## ▷ [表示モード] ダイアログ



メッセージ操作を起動するときの到着通知パネルの表示モードを指定します。

### ・ 到着通知パネルを表示する

メッセージ操作を起動する場合で、到着通知パネルを表示するときに選択します。

### ・ 最小化時にタスクバーにインジケータを表示する

到着通知パネルの最小化を指定した場合で、タスクバーに到着通知インジケータを表示するときチェックします。

タスクバーのないシステムではこの項目は選択できません。

### ・ 到着通知パネルを表示しない

メッセージ操作を起動する場合で、到着通知パネルを表示しないときに選択します。

## ▷ [ポート番号] ダイアログ



メッセージ操作で使用するTCP/IPのポート番号を設定します。サーバ側と同じポート番号を設定します。

初期値は「9299」です。通常は変更する必要はありません。

## ■ クライアント専用機の設定

Windows 95が動作するパソコンを、クライアントの専用端末にする場合に必要な操作について説明します。以降で説明する操作を行うと、サーバ機能は停止し、サーバ機能が使用するメモリ資源を開放します。

### 1 パソコンを再起動する

ネットワーク連携ユーティリティをインストール後、パソコンを再起動します。

### 2 [スタートアップマネージャ] を起動する

[スタート] ボタンから、[プログラム] [Printianaviネットワーク連携ユーティリティ] [スタートアップマネージャ] の順に選択します。



### 3 機能名から [WORKIT MSG(F3BW)] を選択し、[オプション] をクリックする



4 [オプションの種類] を  
[手動] に変更し、[OK]  
をクリックする



5 [終了] をクリックする  
[スタートアップマネージャ] ダ  
イアログボックスで [終了] を  
クリックします。

6 [はい] をクリックする



上記の操作をせずにクライアント専用機として運用した場合  
も、本ユーティリティの動作には、問題ありません。

## ▼ 到着通知パネルの操作方法

ネットワーク連携ユーティリティの到着通知パネルの操作方法について説明します。

### 到着通知パネルの起動

プリンタから送られてきたメッセージを画面上に表示させるには、到着通知パネルを起動する必要があります。

到着通知パネルの起動は、次の手順で設定します。

1 [スタート] ボタンから、[プログラム]([Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ])の順で開く

[到着通知パネルコンパクト]



2 [到着通知パネルコンパクト] または [到着通知パネルワイド] を選択する

[到着通知パネルワイド]



## 到着通知パネルの操作

通常、到着通知パネル上のアイコンは灰色で表示されています。このアイコンは、プリンタからメッセージが届くと点滅します。点滅するアイコンをクリックすると、ダイアログボックスが表示され、詳細な情報を見ることができます。

各アイコンの意味は次のとおりです。



通知メッセージアイコン



印刷が終了したときに表示されます。クリックすると通知されたメッセージを見るることができます。



応答メッセージアイコン



エラーが発生したときに表示されます。クリックするとエラーメッセージを見るることができます。



- ・Windowsの[スタートアップ]グループに到着通知パネルのショートカットを登録すると、Windowsとともに到着通知パネルを起動できます。
- ・到着通知パネルを最小化して起動する場合は、到着通知パネルのショートカットアイコンのプロパティを開き、[ショートカット]プロパティシートの[実行時の大きさ]を「最小化」に設定します。

# Windows NT4.0のときのインストールと設定

ネットワーク上でのPrintianaviを使用するためには、ネットワーク連携ユーティリティをサーバおよびクライアントにインストールする必要があります。



## インストール

Windows NT4.0が動作するパソコンに、ネットワーク連携ユーティリティをインストールする操作について説明します。

なお、何らかの原因でネットワーク連携ユーティリティが正常に動作できなくなったときの、再インストールの操作も合わせて説明します。



インストールの前に、起動しているすべてのアプリケーションプログラムを終了させてください。

1

Windows NT4.0を起動し、管理者グループのメンバとしてログオンする

2

添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

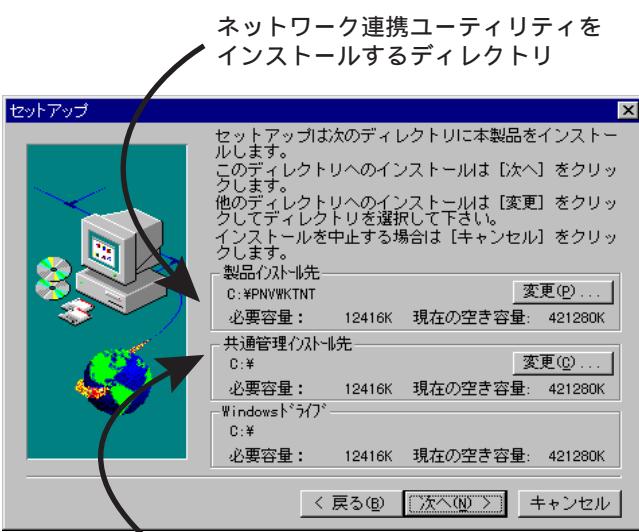
3

〔ネットワーク連携ユーティリティ〕をクリックする





4 内容を確認し、[次へ]をクリックする



5 表示されたディレクトリにインストールしてよければ、[次へ]をクリックする

他のディレクトリにインストールするときは、[変更]をクリックして指定します。

他の製品として登録済みかどうかをチェックする必要がある製品をインストールするディレクトリ

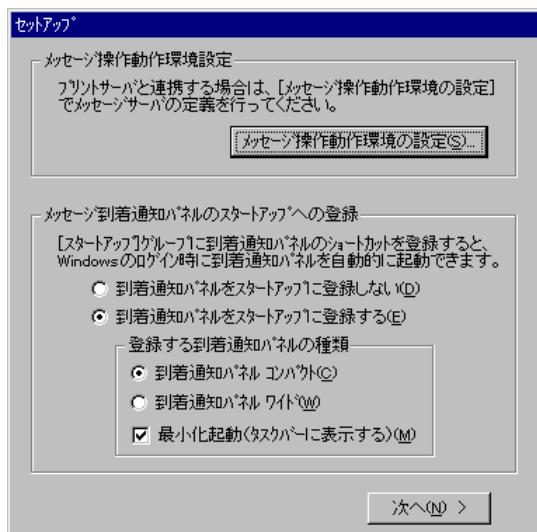


- ・インストール先のドライブに空き領域があることを確認して指定してください。
- ・ドライブ名は、すでに存在するローカルドライブを指定します。
- ・ディレクトリ名は8文字以内の英数字で、重複しない名前を指定します。
- ・ドライブ名とディレクトリ名は、小文字で入力しても大文字に変換されます。
- ・多階層(例えば、c:\aaa\bbb\ccc)のディレクトリは、指定できません。
- ・再インストールのときは、インストール先は変更できません。
- ・共通管理コンポーネントがインストール済みの場合は、共通管理インストール先は変更できません。



6 表示された設定でインストールしてよければ、[次へ] をクリックする

ファイルのコピーが開始されます。



7 「メッセージ操作動作環境設定」と、「メッセージ到着パネルのスタートアップへの登録」の設定を確認し、[次へ] をクリックする

#### ・メッセージ操作動作環境設定

サーバで発生したメッセージを通知する場合は、メッセージサーバとするホストを定義します。[メッセージ操作動作環境の設定] ボタンをクリックして、メッセージサーバのホストを設定してください。



[メッセージ操作動作環境の設定] ボタンをクリックすると、[メッセージ操作動作環境] プロパティシートが表示されます。メッセージ操作動作環境の設定方法については、「クライアント側の設定」(86 ページ) を参照してください。

・メッセージ到着通知パネルのスタートアップへの登録

メッセージ到着通知パネルとは、プリンタから送られてきたメッセージを画面上に表示させるためのアプリケーションです。このメッセージ到着通知パネルのショートカットをスタートアップへ登録すると、Windowsのログイン時に自動的に起動されるので便利です。

・追加する到着通知パネルの種類

スタートアップに登録する到着通知パネルの種類として、次のいずれかを選択します。

〔到着通知パネルコンパクト〕 〔到着通知パネルワイド〕

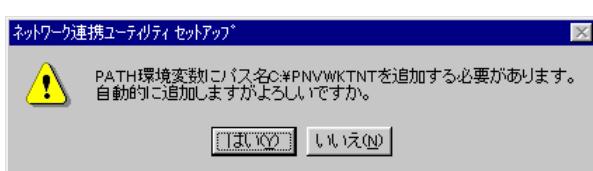


・最小化起動（タスクバーに表示する）

到着通知パネルを最小化して起動する場合にチェックします。



〔メッセージ操作動作環境〕プロパティーシートの〔表示モード〕ダイアログの〔最小化時にタスクバーにインジケータ表示する〕と組み合わせて指定することにより、到着通知パネルの起動時にタスクバーのインジケータ表示されるようになります。



8

ネットワーク連携ユーティリティのパスの設定を確認し、〔はい〕をクリックする

〔いいえ〕をクリックしたときは、インストール完了後に、ネットワーク連携ユーティリティのパスを手動で追加してください。



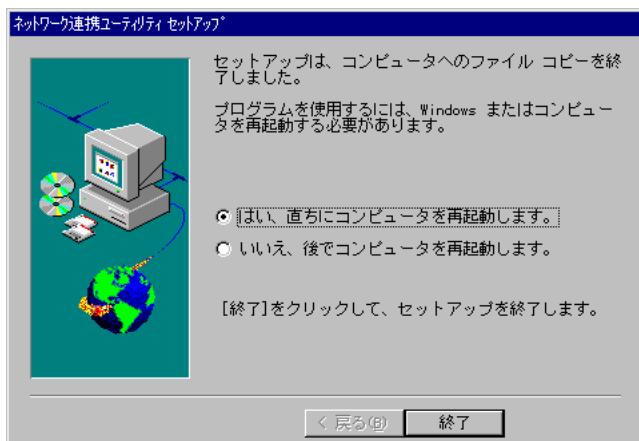
## 9 共通管理コンポーネントのパスの設定を確認し、[はい]をクリックする

[いいえ]をクリックしたときは、インストール完了後に、共通管理コンポーネントのパスを手動で設定してください。

上の画面は、再インストールのときは、表示されません。(本ユーティリティの動作に必要なパスの情報が設定されていないときに表示されます。)



処理が終わると、「Printianaviネットワーク連携ユーティリティ」のフォルダと、登録されたアイコンが表示されます。



## 10 パソコンを再起動するかどうかを設定する

他の製品を続けてインストールするときは、[いいえ、後でコンピュータを再起動します]をクリックします。

## ▼ アンインストール

Windows NT4.0 が動作するパソコンから、ネットワーク連携ユーティリティをアンインストールする操作について説明します。

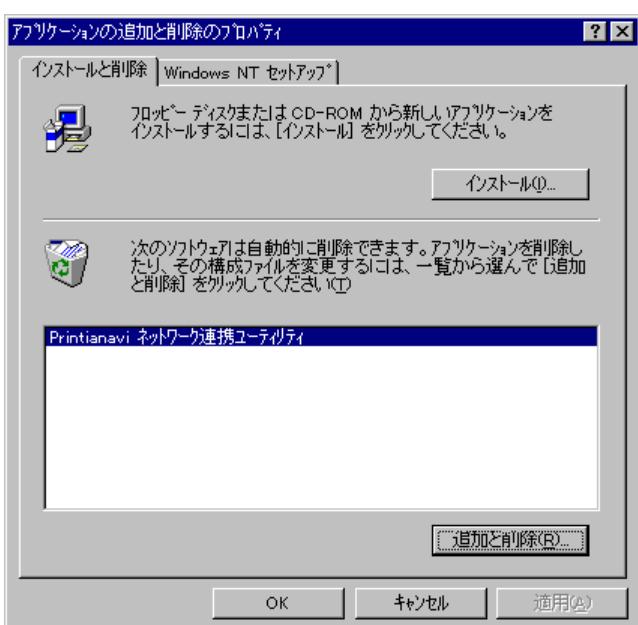
### ▶ お願い

アンインストールの前に、「到着通知パネル」および起動しているすべてのアプリケーションプログラムを終了させてください。

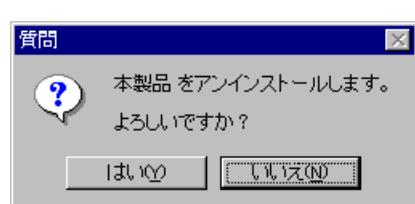
### 1 Windows NT4.0 を起動する



2 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の順で選択してコントロールパネルを開き、[アプリケーションの追加と削除]を選択する

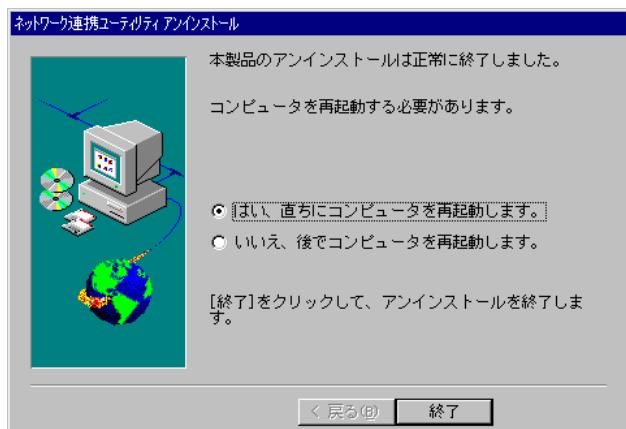
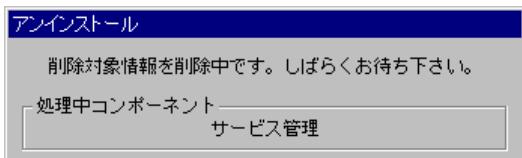


3 [Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ]を選択し、[追加と削除]ボタンをクリックする



#### 4 [はい] をクリックする

アンインストールが開始されます。



#### 5 パソコンを再起動するかどうかを設定する

他の製品を続けてインストールするときは、[いいえ、後でコンピュータを再起動します]をクリックします。

## ▼ 環境設定

ネットワーク連携ユーティリティのメッセージ操作機能を利用するときに必要な環境設定について説明します。

### ■ サーバ側の設定

サーバ側で必要な設定のための操作と内容については、Windows 95のときと同じです。（「[サーバ側の設定](#)」（85ページ）参照）

### ■ クライアント側の設定

クライアント側で必要な設定のための操作と内容については、Windows 95のときと同じです。（「[クライアント側の設定](#)」（86ページ）参照）

### ■ クライアント専用機の設定

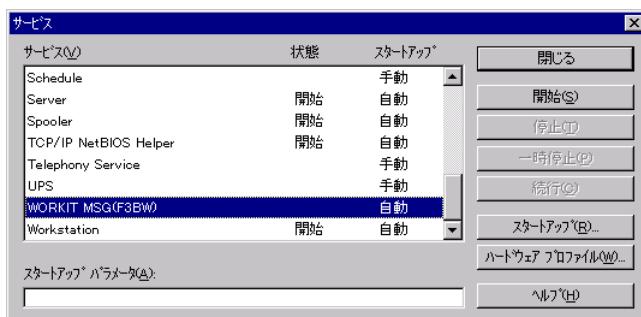
Windows NT4.0 が動作するパソコンを、クライアントの専用端末にする場合に必要な操作について説明します。以降で説明する操作を行うと、サーバ操作は停止し、サーバ機能が使用するメモリ資源を解放します。

#### 1 パソコンを再起動する

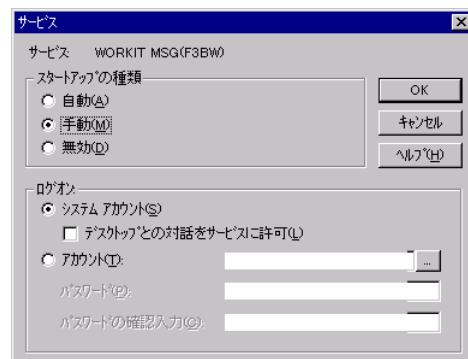
ネットワーク連携ユーティリティをインストール後、パソコンを再起動します。



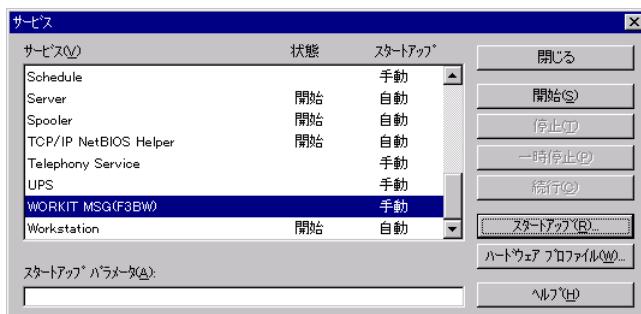
2 [スタート] [設定] [コントロールパネル] の順で選択してコントロールパネルを開き、[サービス]を選択する



3 [WORKIT MSG(F3BW)] を選択し、[スタートアップ] をクリックする



4 [スタートアップの種類] を [手動] に変更し、[OK] をクリックする



5 [閉じる] をクリックする

6 コンピュータを再起動する



上記の操作をせずにクライアント専用機として運用した場合も、本ユーティリティの動作には、問題ありません。

## ▼ 到着通知パネルの操作方法

ネットワーク連携ユーティリティの到着通知パネルの操作方法は、Windows 95 のときと同じです。(「[到着通知パネルの操作方法](#)」(90 ページ) 参照)



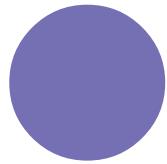
Windows NT4.0 のスタートアップグループや、[ Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ ] グループは、次のディレクトリを参照してください。(Windows NT4.0 を ¥WINNT ディレクトリにインストールした場合)

¥WINNT¥PROFILES¥ALL USERS¥スタートメニュー¥ プログラム



# 第5章

## Printianavi ネットワーク設定 ユーティリティ



Printianavi ネットワーク設定ユーティリティは、プリンタを LAN 経由で利用するために必要な設定を、パソコンから行えるようにします。この章では、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティの使いかたについて説明します。

本章の中では、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティを「ネットワーク設定ユーティリティ」または「本ユーティリティ」と呼びます。

|                                 |            |
|---------------------------------|------------|
| <b>ネットワーク設定ユーティリティをインストールする</b> | <b>104</b> |
| 動作環境と制限事項                       | 104        |
| インストールの操作                       | 105        |
| <b>ネットワーク設定ユーティリティの使いかた</b>     | <b>107</b> |
| ネットワーク設定ユーティリティを起動する            | 107        |
| 一覧の見かた                          | 108        |
| 各メニューの機能                        | 109        |
| <b>ネットワーク設定の詳細</b>              | <b>115</b> |
| TCP/IP の設定                      | 115        |
| NetWare の設定                     | 117        |

# ネットワーク設定ユーティリティをインストールする



## 動作環境と制限事項

### ▶ 動作環境

Printianaviネットワーク設定ユーティリティは、次の環境で使用できます。

- Windows 95 および Novell NetWare (Workstation Shell 4.0 and above [VLM])
- Windows 95 および Novell NetWare Client 32

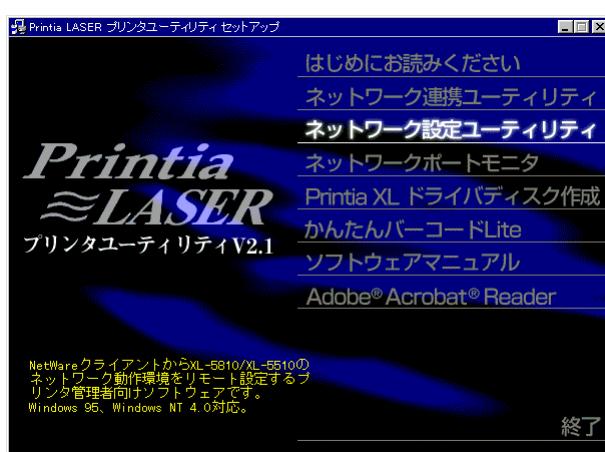
### ▶ 制限事項

- マイクロソフト製のNetWare互換のクライアントサービス(NetWare ネットワーククライアント)をインストールした環境では、互換クライアントがサポートしない関数を使用するため、正常に動作しません。
- NetWareファイルサーバの存在しないネットワークでは、使用しないでください。また、ルータ等を使用している場合、そのルータの仕様によっては正常に動作できない場合があります。
- XL-5510またはXL-5810プリンタドライバ(Printia XL ドライバ)を必ずインストールしてください。Printia XL ドライバをインストールしていない環境でPrintianaviネットワーク設定ユーティリティを起動すると、「ライブラリファイル“fjxlcom.dll”が見つかりません」のエラーが発生します。この状態ではPrintianaviネットワーク設定ユーティリティのプリンタ状態表示が動作しません。
- プリンタの設定を変更するには、設定変更権限が必要です。設定を変更する場合にはSUPERVISORでログインし、Printianaviネットワーク設定ユーティリティを起動してください。
- Printianaviネットワーク設定ユーティリティや、プリンタのパネル操作で、プリンタのNetWareプロトコルを「無効」に設定すると、本プリンタは、Printianaviネットワーク設定ユーティリティのプリンタ一覧に表示されなくなります。Printianaviネットワーク設定ユーティリティのプリンタ一覧にプリンタを表示して、設定等を行いたい場合には、プリンタのパネル操作で、プリンタのNetWareプロトコルを「有効」に設定してください。

## ▼ インストールの操作

ネットワーク設定ユーティリティは、Windows 95が動作するパソコンにインストールされた双向印字システム「Printianavi」と連携して動作します。

- 1 Windows 95 を起動する
- 2 添付の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする



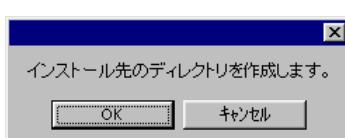
- 3 [ネットワーク設定ユーティリティ] をクリックする



本ユーティリティをインストールするディレクトリ

スタートメニューに登録するときのグループ名

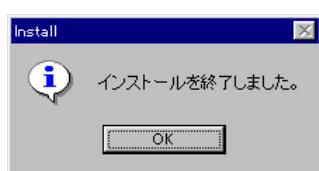
- 4 インストール先のディレクトリと、登録するグループ名を指定し、[次へ] をクリックする



- 5 [OK] をクリックする



6 インストールする内容を確認し、[開始]をクリックする  
必要なファイルがコピーされます。



7 [OK]をクリックする  
左のウィンドウが表示されたら、[OK]をクリックしてインストールを終了します。

# ネットワーク設定ユーティリティの使いかた

ネットワーク設定ユーティリティを起動し、各設定を行う操作について説明します。

## ▼ ネットワーク設定ユーティリティを起動する

- 1 [Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ] グループから、[WXLSETUP ユーティリティ] を起動する  
[スタート] ボタンから、[プログラム][Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ] の順に選択します。



- 2 [OK] をクリックする  
本ユーティリティ名称、バージョンなどが表示されます。  
確認し、[OK] をクリックします。

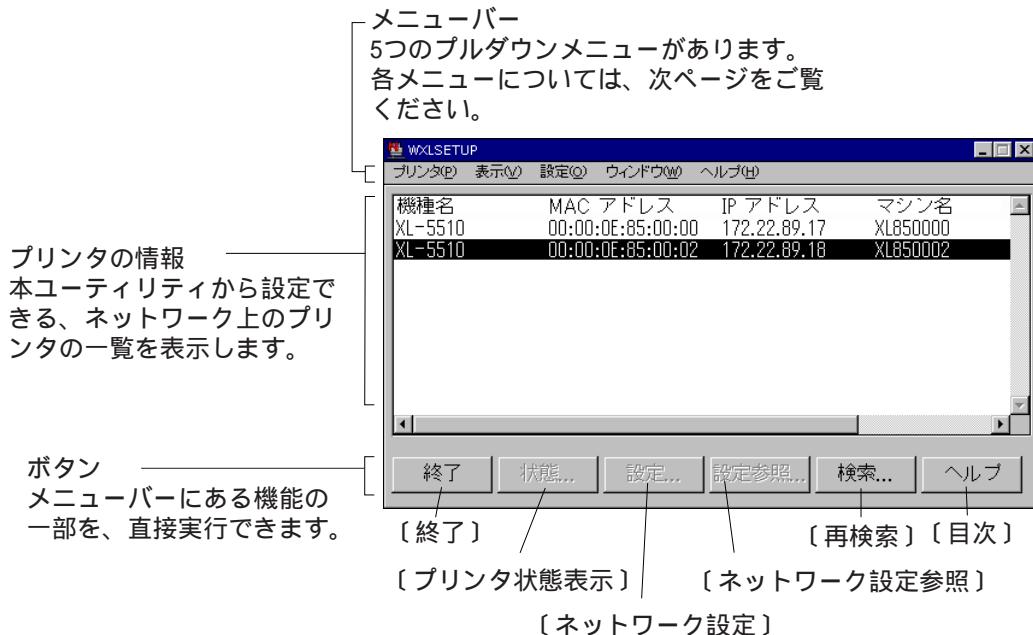
プリンタの検索を開始します。  
処理の進行状況が青いバーで表示されます。



検索が終わると、次のような一覧が表示されます。

| WXLSETUP |                   |              |          |
|----------|-------------------|--------------|----------|
| 機種名      | MAC アドレス          | IP アドレス      | マシン名     |
| XL-5510  | 00:00:0E:85:00:00 | 172.22.89.17 | XL850000 |
| XL-5510  | 00:00:0E:85:00:02 | 172.22.89.18 | XL850002 |

## ▼ 一覧の見かた



## ▼ 各メニューの機能

メニューバーから実行できる機能について説明します。

メニュー名に続く([ボタン)は、同じ機能をもつボタンを示します。

### 〔プリンタ〕メニュー

プリンタの状態の表示や、プリンタのリセットを行います。プリンタを選択した状態で、プルダウンメニューを選びます。

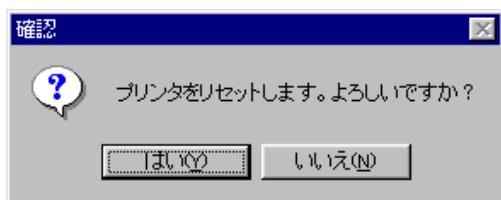
#### ▷ プリンタ状態表示([状態]ボタン)



プリンタの現在のステータスを表示します。表示内容は、一定時間ごとに自動的に更新されます。更新の間隔は、[環境設定]で変更できます。また、この画面は同時に複数開くことができます。(最大8枚)

● **ガイド** この機能は、Printia XL ドライバがインストールされているときのみ、動作します。

#### ▷ プリンタリセット



プリンタをリセットします。[プリンタリセット]を選択すると、左の画面が表示されます。プリンタをリセットするときは、(はい)をクリックします。

#### ▷ 終了([終了]ボタン)

本ユーティリティを終了します。

## 〔表示〕メニュー

プリンタおよびネットワークの設定内容を表示します。

### ▷ システム情報表示



プリンタの内部状態に関するシステム情報を表示します。

### ▷ 再検索〔検索〕ボタン

本ユーティリティを起動したときと同じように、ネットワーク上のプリンタを検索します。

### ▷ ネットワーク設定参照〔設定参照〕ボタン



選択中のプリンタのネットワーク関係の設定内容を表示します。

## 〔設定〕メニュー

ネットワークおよび本ユーティリティの動作に関する設定を行います。

### ▷ ネットワーク設定(〔設定〕ボタン)



ネットワークに関する各種の設定を行う画面を表示します。

この画面を表示するには、スーパーバイザでログインしている必要があります。スーパーバイザ以外の権限でログインしているときは、パスワードの入力が必要です。

TCP/IP プロトコル ..... TCP/IP を使用するときはチェックします。

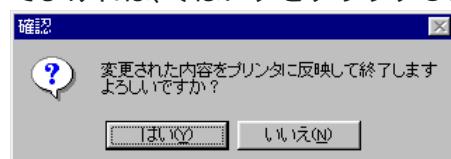
この項目をチェックして〔設定...〕ボタンをクリックすると、TCP/IPに関する設定画面が表示されます。(「[TCP/IP の設定](#)」(115 ページ)参照)

NetWare プロトコル .. NetWare(IPX/SPXプロトコル)を使用するときはチェックします。この項目をチェックして〔設定...〕ボタンをクリックすると、NetWareに関する設定画面が表示されます。(「[NetWare の設定](#)」(117 ページ)参照)

Ethernet タイプ設定 ... Ethernet のタイプを選択します。

設定終了 ..... 設定の変更結果をプリンタに登録します。

次の画面が表示されるので、変更結果を登録してよければ、〔はい〕をクリックします。

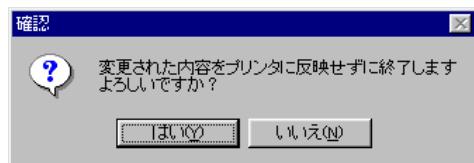


設定変更は、プリンタがオンライン状態(印刷処理中を除く)のときに可能です。

プリンタがオフライン状態(エラー状態を含む)や印刷処理中に設定変更を行うと、「通信エラー」となります。「通信エラー」が発生した場合は、プリンタの状態を確認し、再度、設定変更の操作を行ってください。

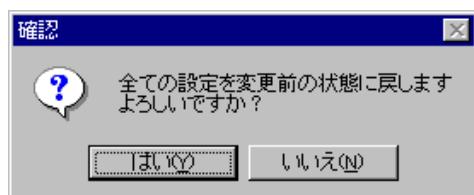
設定中断 ..... 設定を中止して、一覧に戻ります。これまでの変更内容は、無効になります。

次の画面が表示されるので、変更を中止してよければ、〔はい〕をクリックします。

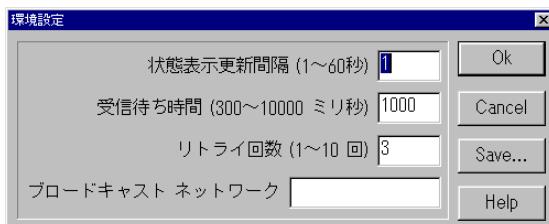


変更取消 ..... 変更前の設定内容に戻します。これまでの変更内容は無効になります。

次の画面が表示されるので、変更前の状態に戻してよければ、〔はい〕をクリックします。



## ▷ 環境設定



本ユーティリティの動作について設定する画面を表示します。

状態表示更新間隔 ..... [プリンタ状態表示]メニューまたは〔状態〕ボタンで表示されるプリンタのスタートスを更新する間隔を、1 ~ 60秒の範囲で設定します。

受信待ち時間 ..... プリンタの状態を受信するまでの待ち時間を設定します。ここで指定した時間データを受信しないときは、プリンタの異常(オフライン)とみなします。

リトライ回数 ..... プリンタの状態を受信できないときに、受信を試みる回数を設定します。

ブロードキャスト ..... ブロードキャストネットワークに接続するときネットワークは、そのネットワーク名を指定します。

OK ..... 設定の変更結果を一時的に保存して、一覧に戻ります。変更結果は、本ユーティリティを終了するまで有効です。

CANCEL ..... 設定を中止して、一覧に戻ります。これまでの変更内容は、無効になります。

SAVE ..... 設定の変更結果を登録して、一覧に戻ります。保存した内容は、本ユーティリティを次に起動したときも有効です。

## ▷ パスワード変更



パスワードを変更します。

「現在のパスワード」に現在設定されているパスワードを入力します。「新しいパスワード」と「新しいパスワードの確認」に、新たに設定するパスワードを入力します。

3か所のパスワードを入力して[OK]ボタンをクリックすると、パスワードが変更されます。

## ■ [ ウィンドウ ] メニュー

### ▶ 全てをアイコン化

現在開いているプリンタの状態を表示するウィンドウを、すべてアイコンにします。

### ▶ 全てをクローズ

現在開いているプリンタの状態を表示するウィンドウを閉じます。

## ■ [ ヘルプ ] メニュー

### ▶ 目次

ネットワーク設定ユーティリティのヘルプを表示します。

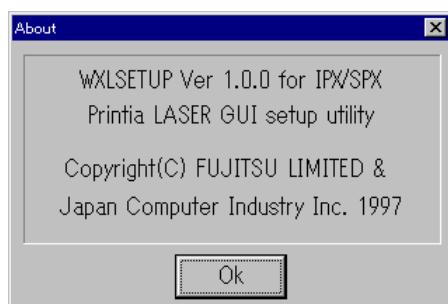
### ▶ この画面について

現在表示中の画面に関する説明を表示します。

### ▶ ヘルプの使い方

ネットワーク設定ユーティリティのヘルプの使いかたを表示します。

### ▶ バージョン



バージョン情報を表示します。

# ネットワーク設定の詳細

〔ネットワーク設定〕メニューまたは〔設定〕ボタンで表示される画面で〔設定〕ボタンを押すと、TCP/IP と NetWare それぞれについて設定できます。

## ▼ TCP/IP の設定



IP アドレス ..... プリンタの IP アドレスを設定します。

DHCP によるアドレス取得 ... IP アドレスを DHCP により自動的に取得する  
( 参照) ときは、チェックします。

サブネットマスク、.... それぞれ、プリンタのサブネットマスクとゲートウェイを設定します。

BPP ポート番号 ..... BPP ポートのポート番号を指定します。  
通常は、「9313」のままでします。

 ガイド

IP アドレスを自動取得するには、DHCP サーバ側で次の設定が必要です。

DHCP マネージャを開いて〔スコープ〕の〔作成〕を選択し、次の項目を設定します。

開始アドレス、終了アドレス、サブネットマスク、  
リース期間(無期限を推奨)

設定が終わったら、スコープをアクティブにします。

さらに、獲得するIP アドレスを固定するために、次の設定を行なうことをお勧めします。

〔スコープ〕の〔予約の追加〕を選択し、次の項目を設定します。

IP アドレス ..... 設定したいIP アドレス

一意の ID ..... MAC アドレス

クライアント名 ..... 任意の名前

設定が終わったら、〔追加〕を選択して終了します。

## ▼ NetWare の設定

### ■ NetWare 基本設定



マシン名 ..... NetWare環境上でのプリンタの識別子を、半角の英数字 31 文字以内で指定します。

パケット形式 ..... 使用するパケットのフレームタイプを指定します。

本プリンタには、フレームタイプを自動的に選択する機能があります。この場合、選択に時間がかかることがあるので、ここで設定するようしてください。

動作モード ..... 使用する動作モードを、「リモートプリンタ」「プリントサーバ」から選択します。

本プリンタには、動作モードを自動的に選択する機能があります。この場合、選択に時間がかかることがあるので、ここで設定するようしてください。

リモートプリンタ詳細 ... リモートプリンタについて設定するウィンドウを表示します。(「リモートプリンタ詳細設定」(118 ページ)参照)

プリントサーバ詳細 ... プリントサーバについて設定するウィンドウを表示します。(「[プリントサーバ詳細設定](#)」(119ページ)参照)

NetWare ポート名設定 ... NetWareポート名を設定するウィンドウを表示します。(「[NetWare ポート名設定](#)」(119ページ)参照)

NDS 設定 ..... NDS に関する設定をするウィンドウを表示します。(「[NDS 設定](#)」(120 ページ)参照)  
本プリンタは対応していません。

## リモートプリンタ詳細設定



プリントサーバ設定 ... 接続されるプリントサーバを、半角の英数字31文字以内で設定します。

プリントサーバが8台以上ある場合や、サーバの検索に時間がかかるときは、設定してください。

ジョブタイムアウト時間 .... プリンタが最後のパケットを受け取ってからプリンタポートを開放するまでの時間を設定します。

6 ~ 255 秒の範囲で設定します。初期値は 10 秒です。

## ■ プリントサーバ詳細設定



ファイルサーバ設定... 接続されるファイルサーバを、半角の英数字 31 文字以内で設定します。

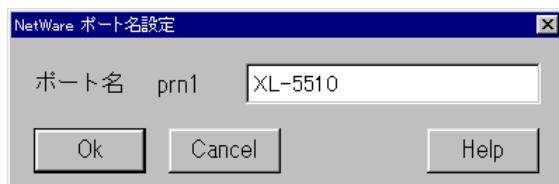
NetWare サーバが8台以上ある場合や、サーバの検索に時間がかかるときは、設定してください。

パスワード ..... プリントサーバとしてファイルサーバにログインする際に使用する、パスワードを設定します。

半角の英数字 31 文字以内で指定します。

ジョブポーリング時間... プリントサーバとして動作中にキュー状態を調べる間隔を、2 ~ 255 秒の範囲で設定します。

## ■ NetWare ポート名設定



NetWare プリンタポート名を設定します。

## ■ NDS 設定

バインダリモード ..... プリンタを NetWare 4.xJ のプリントサーバモードで使用し、NDS 上で管理するときのみ、チェックをはずします。

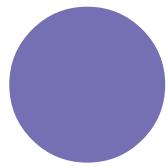
NDS ツリー / ..... NetWare 4.xJ のプリントサーバモードで NDS を使用するときに指定します。NDS ツリーは、NetWare サーバに設定してあるツリーを指定します。NDS コンテキストは、プリントキューを作成したコンテキストを指定します。



XL-5510 および XL-5810 は NDS に未対応のため、本設定はご使用になられません。

# 第6章

## Printianavi ネットワークポートモニタ



Printianavi ネットワークポートモニタは、LAN (TCP/IP)に接続したプリンタに、パソコンから直接印刷できるようにします。この章では、Printianavi ネットワークポートモニタの使いかたについて説明します。

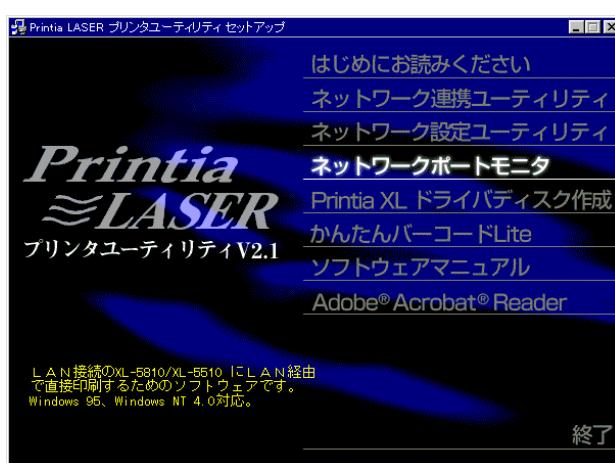
本章の中では、Printianavi ネットワークポートモニタを「ネットワークポートモニタ」または「本ユーティリティ」と呼びます。

|                       |           |
|-----------------------|-----------|
| ネットワークポートモニタをインストールする | ..... 122 |
| ネットワークポートモニタを設定する     | ..... 124 |
| ネットワークポートモニタを起動する     | ..... 124 |
| ポートに関する設定項目           | ..... 129 |

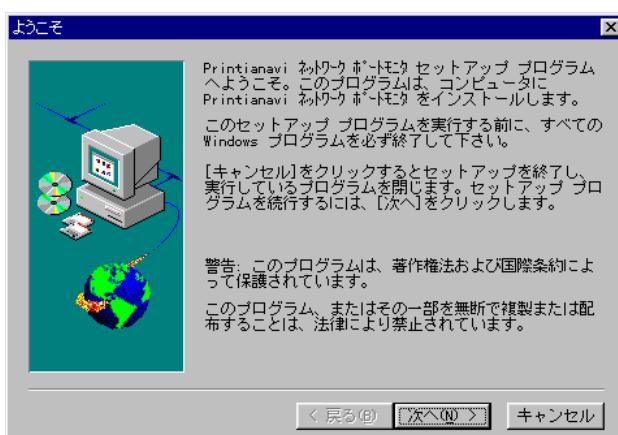
# ネットワークポートモニタをインストールする

ネットワークポートモニタは、Windows 95、およびWindows NT4.0が動作するパソコンにインストールされた双向プリンティングシステム「Printianavi」と連携して動作します。

- 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする  
インストーラが自動的に起動します。



- 〔ネットワークポートモニタ〕をクリックする



- 内容を確認し、〔次へ〕をクリックする



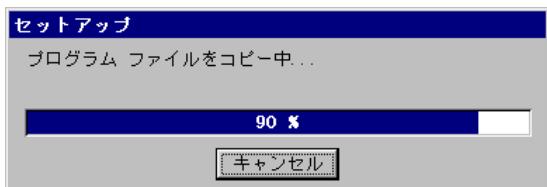
4 表示されたディレクトリにネットワークポートモニタをインストールしてよければ、[次へ]をクリックする

他のディレクトリにインストールするときは、[参照]をクリックして指定します。



5 表示されたプログラム フォルダにネットワークポートモニタをインストールしてよければ、[次へ]をクリックする

プログラムフォルダを変更するときは、その名前を入力します。



6 ポートに関する設定をする

設定項目の詳細については、[「ポートに関する設定項目」\(129ページ\)](#)を参照してください。インストールが終わってから設定することもできます。



7 [OK] をクリックする

# ネットワークポートモニタを設定する

ネットワークポートモニタを起動し、設定を行う操作について説明します。

なお、本設定を行うには、Printia XL ドライバをインストールしてあることが必要です。



## ネットワークポートモニタを起動する

本ユーティリティを起動する操作を、Windows 95 と Windows NT4.0 それぞれの場合について説明します。

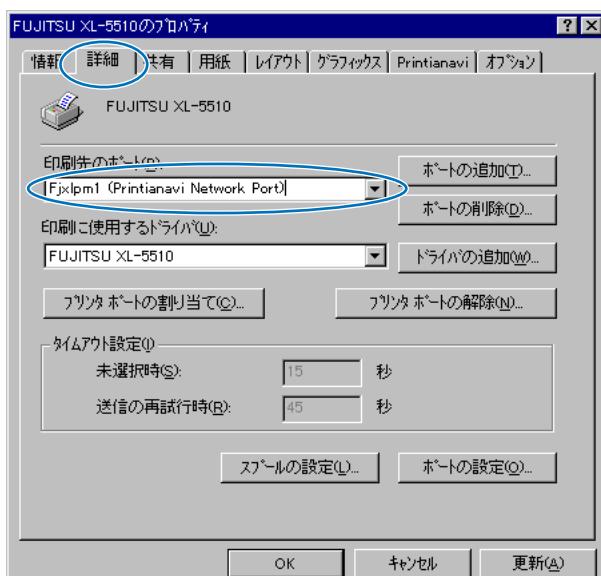


### Windows 95 のとき

1 [スタート] ボタンから、[設定] [プリンタ] の順に選択する



2 該当するプリンタをクリックし、[ファイル] メニューから、[プロパティ] を選択する



3 [詳細] タブをクリックし、[印刷先のポート] で [Printianavi Network Port] を選択する



## 4 目的の機能のボタンをクリックする

ポートを追加する

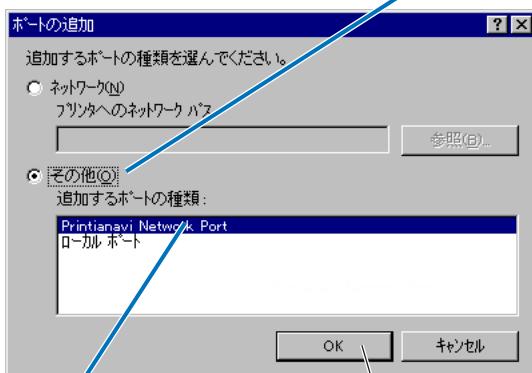
ポートを削除する

ポートの設定を変更する

### ▶ ポートの追加

〔詳細〕ダイアログで〔ポートの追加〕をクリックすると、〔ポートの追加〕ウィンドウが表示されます。

1. 〔その他〕をクリック



〔その他〕をクリックし、〔追加するポートの種類〕の一覧から〔Printianavi Network Port〕を選択して〔OK〕をクリックします。

2. [Printianavi Network Port] を選択

3. [OK] をクリック

続いて、ポートに関する設定を行います。設定項目の詳細については、「[ポートに関する設定項目](#)」(129 ページ)を参照してください。

## ▷ ポートの削除

〔詳細〕ダイアログで〔ポートの削除〕をクリックすると、〔ポートの削除〕ウィンドウが表示されます。



〔Printianavi Network Port〕を選択し、〔OK〕をクリックします。

## ● ガイド

〔ポートの削除〕は、そのポートにプリンタが接続されていないことを確認してから実行してください。ポートにプリンタが接続されている場合は、ポートは削除できません。

## ▷ ポートの設定

〔印刷先のポート〕の一覧から、設定を変更するポートを選択し、〔ポートの設定〕をクリックします。

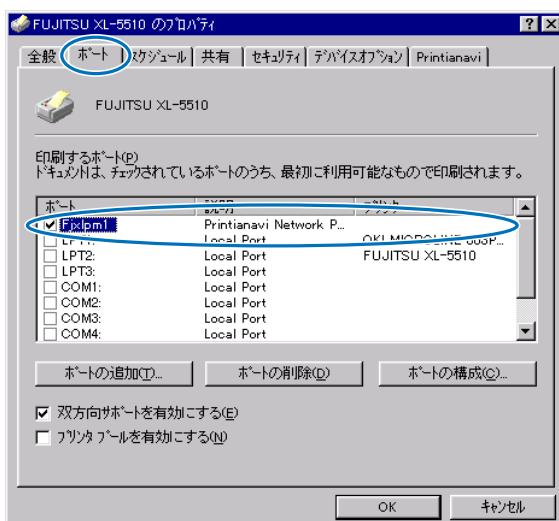
〔ポートの設定〕をクリックしたときに設定できる項目については、[「ポートに関する設定項目」\(129 ページ\)](#)を参照してください。

## Windows NT4.0 のとき

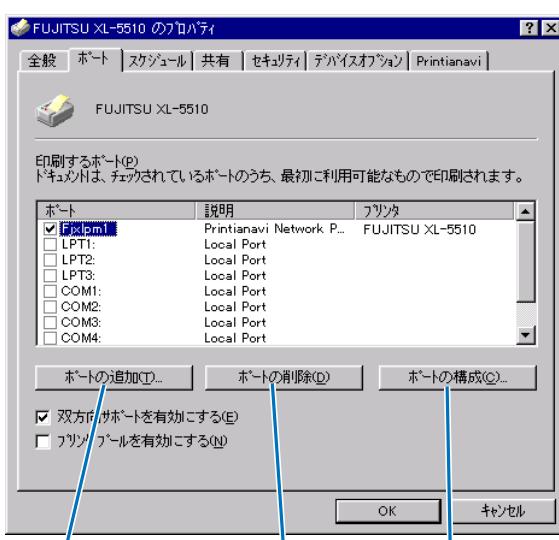
1 [スタート] ボタンから、[設定]([プリンタ])の順に選択する



2 該当するプリンタをクリックし、[ファイル]メニューから、[プロパティ]を選択する



3 [ポート] タブをクリックし、[印刷するポート]の一覧から [Printianavi Network Port] を選択する



4 目的の機能のボタンをクリックする

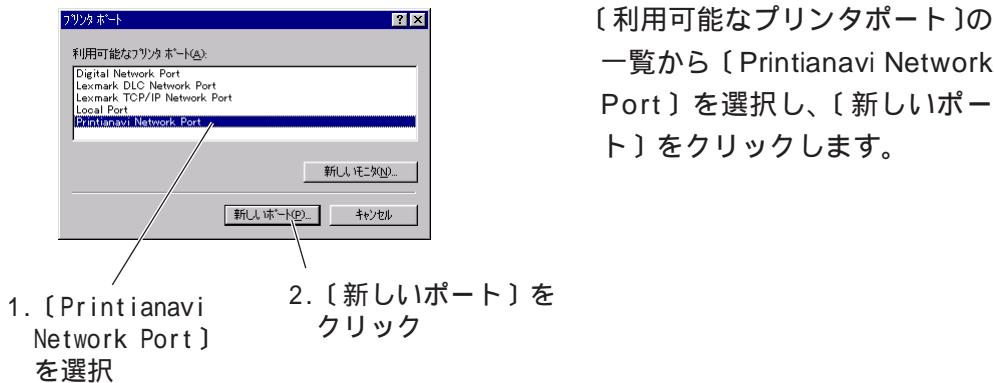
ポートを追加する

ポートを削除する

ポートの設定を変更する

## ▷ ポートの追加

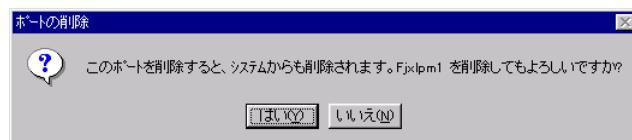
〔ポート〕ダイアログで〔ポートの追加〕をクリックすると、〔プリンタポート〕ウィンドウが表示されます。



続いて、ポートに関する設定を行います。設定項目の詳細については、「[ポートに関する設定項目](#)」(129 ページ)を参照してください。

## ▷ ポートの削除

〔ポート〕ダイアログの〔印刷するポート〕の一覧から〔Printianavi Network Port〕を選択して〔ポートの削除〕をクリックします。



削除してよければ、〔はい〕をクリックします。



〔ポートの削除〕は、そのポートにプリンタが接続されていないことを確認してから実行してください。ポートにプリンタが接続されている場合は、ポートは削除できません。

## ▷ ポートの構成

〔印刷するポート〕の一覧から、設定を変更するポートを選択し、〔ポートの構成〕をクリックします。

〔ポートの構成〕をクリックしたときに設定できる項目については、「[ポートに関する設定項目](#)」(129 ページ)を参照してください。

## ▼ ポートに関する設定項目

ポートに関する設定項目について説明します。

### ■ ポートの設定



ポート名 ..... ポート名を任意に指定します。

半角の英数字で、8 文字以内で指定します。

プリンタのIP アドレス ..... プリンタのIP アドレス、またはネットワーク上  
またはホスト名 ..... のホスト名を指定します。

IP アドレスは、半角数字とピリオドで「XXX.  
XXX.XXX.XXX」の形式で指定します。

ホスト名は、ネットワーク上で設定されている  
プリンタのホスト名を指定します。

オプション ..... ポート番号や監視時間を設定するオプション画面  
面を表示します。(「[オプションの設定](#)」(次ページ)参照)

バージョン情報 ..... 本ユーティリティのバージョン情報を表示しま  
す。

## ■ オプションの設定



ポート番号 ..... プリンタとの通信で使用するポート番号を指定します。

通常は、標準値の 9313 のままにします。

プリンタタイムアウト監視時間 ..... プリンタとの無通信監視時間を、60 ~ 7200 の範囲で設定します。

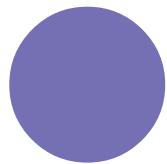
ここで指定した時間、プリンタから何も応答がないときは、ネットワークが切断されているとみなし、エラーを通知します。

標準値は 300 秒です。

標準値 ..... この画面での設定値が標準値に戻ります。

# 第7章

## Windows NT3.51 からの LPR 印刷の設定



この章では、Windows NT3.51 の LPR 機能を利用して印刷するときに必要な設定について説明します。

|                |     |
|----------------|-----|
| プリンタの作成 .....  | 132 |
| アクセス権の設定 ..... | 134 |
| スプールの設定 .....  | 135 |

# プリンタの作成

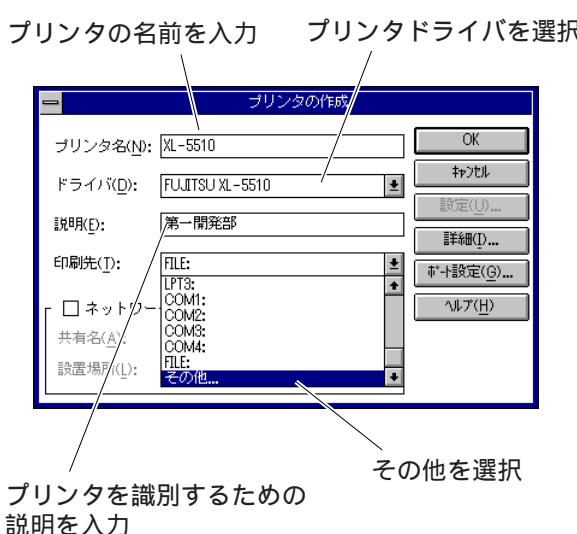
LAN に接続したプリンタを使用できるように、Windows NT ワークステーションを設定します。複数のプリンタが接続されている場合は、接続されているプリンタごとに設定します。



1 [メイン] グループのプリントマネージャを開く



2 [プリンタ] メニューから、[プリンタの作成]を選択する



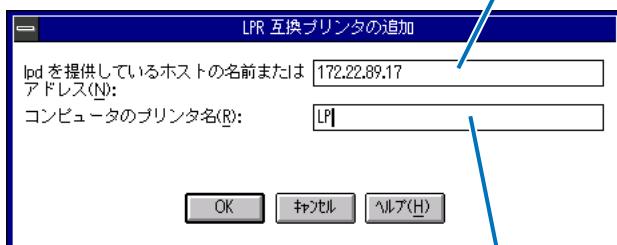
3 各項目を指定する

「印刷先」で「その他」を選択すると、[印刷先]ダイアログボックスが表示されます。



4 [LPR Port] を選択し、[OK] をクリックする

プリンタのIPアドレスを入力



5 プリンタのIPアドレスと、プリンタのポート名、パラメータを入力し、[OK] をクリックする

プリンタのポート名と  
パラメータを入力

[コンピュータのプリンタ名] には、必ず「LP」を指定してください。



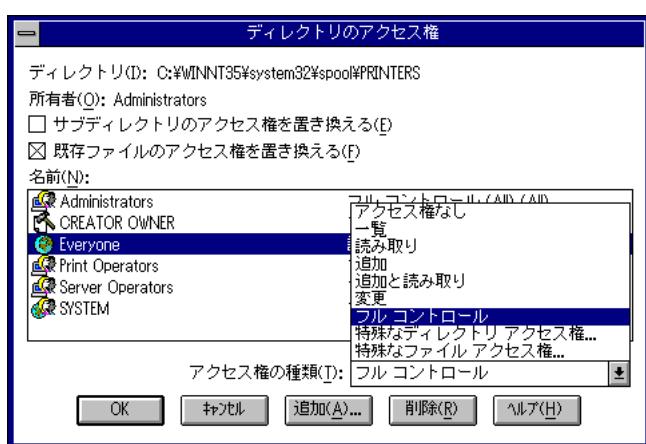
6 プリントマネージャでプリンタを右クリックし、[デフォルト] を選択する

# アクセス権の設定

Windows NT3.51のファイルシステムにNTFSを使用している場合に、Windows NT3.51 経由でLPR機能を使用して一般ユーザが印刷を行うには、スプールディレクトリのアクセス権利を変更する必要があります。

- 1 ファイルマネージャを立ち上げ、次のディレクトリをクリックする

¥system\_root¥system32¥spool¥PRINTERS



- 2 [セキュリティ][アクセス権]の順に選択し、「EVERYONE」に対する権限を「フルコントロール」にする

# スプールの設定

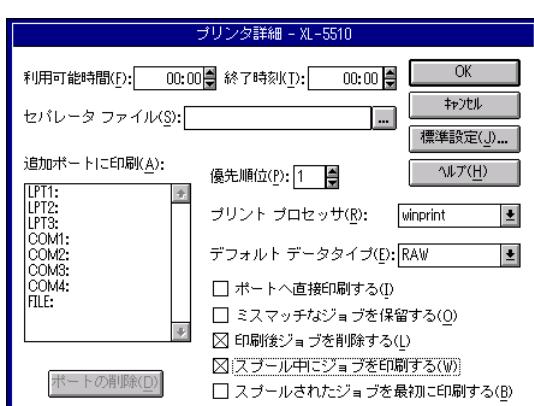
LPR印刷の場合、印刷データのスプール方法は、〔スプール中にジョブを印刷する〕にしません。



1 プリントマネージャを開き、プリンタをクリックし、〔プリンタ〕〔プリンタ情報〕の順に選択する



2 [詳細] タブをクリックする



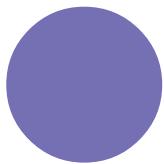
3 「スプール中にジョブを印刷する」のチェックを外して、〔OK〕をクリックする

4 [OK] をクリックする



# 第8章

## NetWare 印刷の設定



この章では、ノベル社のNetWare 4.xJおよびNetWare 3.xJ環境下で印刷するために必要なNetWareサーバやプリンタの設定について説明します。

本章の内容は、NetWareの基本的な知識や操作方法を理解しているNetWare管理者を対象としています。ノベル社のNetWareのマニュアルと併せてご覧ください。

|  |            |
|--|------------|
| <b>NetWare 印刷について</b> .....                  | <b>138</b> |
| プリントサーバモード .....                             | 138        |
| リモートプリンタモード .....                            | 139        |
| <b>ネットワーク設定ユーティリティ使用時の留意事項</b> .....         | <b>141</b> |
| <b>プリントサーバモードの設定(NetWare 4.xJ 環境)</b> ....   | <b>142</b> |
| プリンタ側の設定 .....                               | 143        |
| NetWare サーバ側の設定 .....                        | 145        |
| <b>リモートプリンタモードの設定(NetWare 4.xJ 環境)</b> ..... | <b>153</b> |
| プリンタ側の設定 .....                               | 154        |
| NetWare サーバ側の設定 .....                        | 155        |
| <b>NetWare 3.xJ 環境での設定</b> .....             | <b>158</b> |
| プリンタ側の設定 .....                               | 159        |
| サーバ側の設定 .....                                | 159        |
| <b>トラブルシューティング</b> .....                     | <b>163</b> |

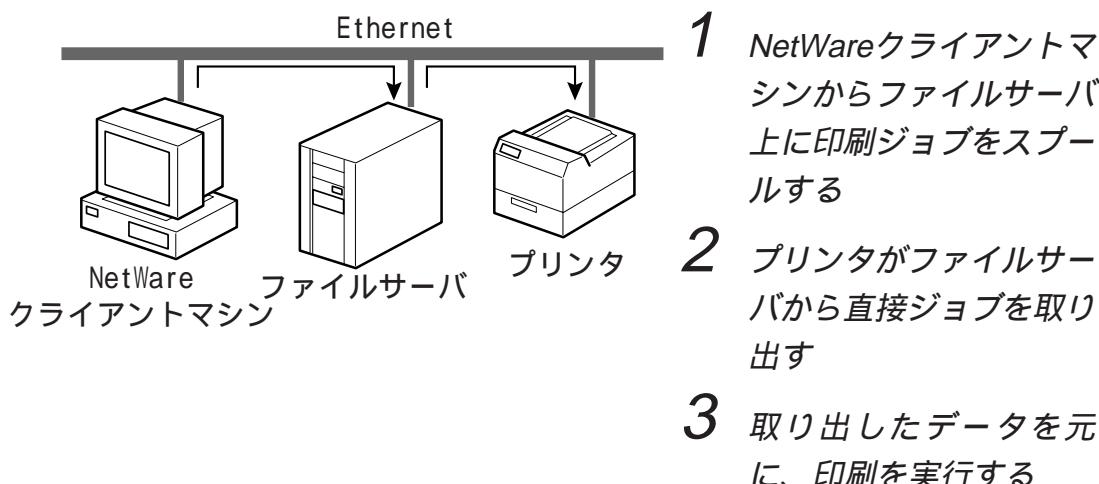
# NetWare 印刷について

本プリンタは、ノベル社のNetWare印刷環境に直接接続して印刷することができます。NetWare 4.xJ(バインダリモード・NDSモード)、およびNetWare 3.xJを使用する場合に、次の2つの動作モードをサポートしています。

## ▼ プリントサーバモード

他のプリントサーバ(ファイルサーバ上で動作するプリントサーバ機能やプリントサーバ専用のパソコン)を必要としないモードです。

プリントサーバモードでは、次の順序で印刷を行います。



## ▼ リモートプリンタモード

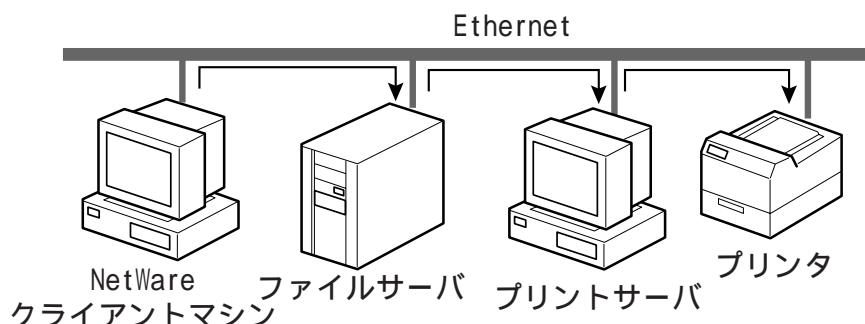
他のプリントサーバ(ファイルサーバ上で動作するプリントサーバ機能やプリントサーバ専用のパソコン)を必要とするモードです。通常のNetWareのプリント機能(PSERVER.NLMまたはPSERVER.EXE)を利用します。

リモートプリンタモードでは、次の順序で印刷を行います。

- 1 NetWare クライアントマシンからファイルサーバ上に印刷ジョブをスプールする
- 2 プリントサーバ(ファイルサーバ上で動作するプリントサーバ機能やプリントサーバ専用のパソコン)がファイルサーバからジョブを取り出す
- 3 プリントサーバがプリントキューに割り当てられたプリンタにジョブを転送する
- 4 転送されたデータを元に、印刷を実行する

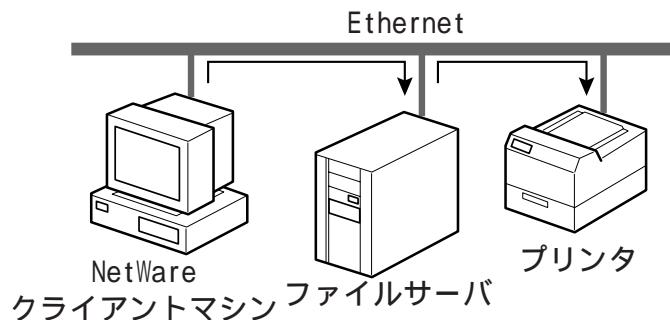
### ■ PSERVER.EXE を使用した場合のジョブの流れ

1台のパソコンが専用のプリントサーバになります。



## ■ PSERVER.NLM を使用した場合のジョブの流れ

ファイルサーバがプリントサーバの機能を持ちます。

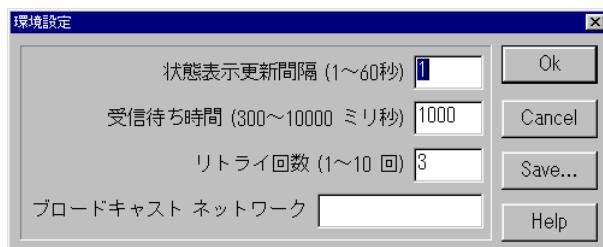


# ネットワーク設定ユーティリティ 使用時の留意事項

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティで NetWare に関する設定を行うときは、次の点に留意してください。

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティの操作、および設定内容については、「[第5章 Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ \(103 ページ\)](#)」を参照してください。

- NetWare に関する設定は、スーパーバイザまたはアドミニストレータの権限で NetWare サーバにログインして行います。
- アドミニストレータでログインしたときは、アドミニストレータが [Root] にいる場合に限り、設定ができます。
- Printianavi ネットワーク設定ユーティリティは、ファイルサーバおよびプリントサーバが正常に立ち上がった状態で使用してください。
- 本プリンタの電源は、ファイルサーバ、プリントサーバが立ち上がってから入れてください。電源が入っていない場合、設定が行えません。
- ネットワーク上に NetWare ファイルサーバが多数ある場合、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティの一覧に表示されないことがあります。このときは、[設定] メニューから [環境設定] を選択し、「プロードキャストネットワーク」の項目に、本プリンタが存在する NetWare ネットワークアドレスを入力し、[Save] ボタンをクリックします。その後、一覧で [検索] ボタンをクリックすれば、設定した NetWare ネットワークアドレス内の本プリンタのみが検索されます。



# プリントサーバモードの設定

## (NetWare 4.xJ 環境)

NetWare 4.xJ 環境で本プリンタをプリントサーバモードで使用するときの、プリンタ側とNetWare サーバ側の環境設定について説明します。

### 必要な設定項目

次の項目について、設定が必要です。

#### ▶ プリンタ側

- ・NetWare ポート名の設定
- ・マシン名の設定
- ・NDS ツリーの設定 ( NDS モード使用時のみ )
- ・NDS コンテキストの設定 ( NDS モード使用時のみ )

#### ▶ NetWare サーバ側

- ・キュー作成
- ・プリントサーバの作成 ( 本プリンタに設定したマシン名を登録 )
- ・プリントサーバのプリンタの構成を設定 ( 名前に本プリンタに設定した NetWare ポート名を指定 )
- ・サービスキューリストへの登録

### 設定例

以降の説明では、設定例として、次の名称および設定値を使用します。

|                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| マシン名 ( プリントサーバ名 )      | .....XL5510     |
| NetWare ポート名 ( プリンタ名 ) | .....XL5510-PRN |
| パケット形式                 | .....802.2      |
| サーバへのログインパスワード         | .....なし         |
| 印刷ジョブのポーリング間隔          | .....4 秒        |
| ファイルサーバ名               | .....FS1        |
| キュー名(PSERVER)          | .....XL5510-Q   |
| ファイルサーバの NDS ツリー       | .....MH         |
| 本プリンタを接続する NDS コンテキスト  | .....RD.MH      |

## ▼ プリンタ側の設定

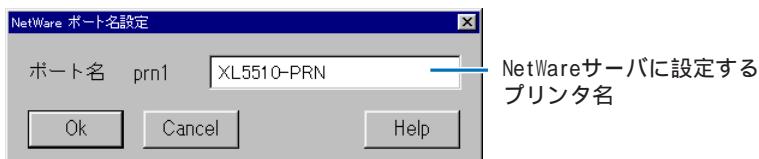
本プリンタをプリントサーバモードで使用するときの、プリンタ側の環境設定について説明します。

Printianaviネットワーク設定ユーティリティの各画面で次のように設定します。

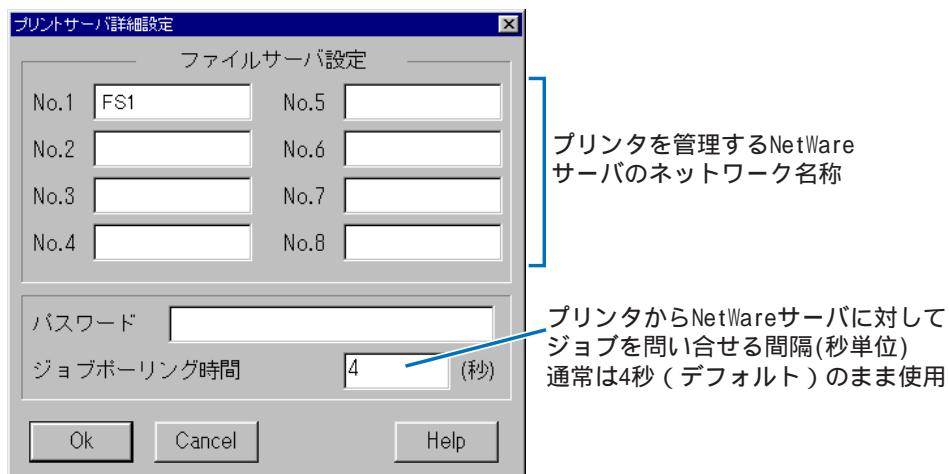
### ▷ NetWare 基本設定



### ▷ NetWare ポート名設定

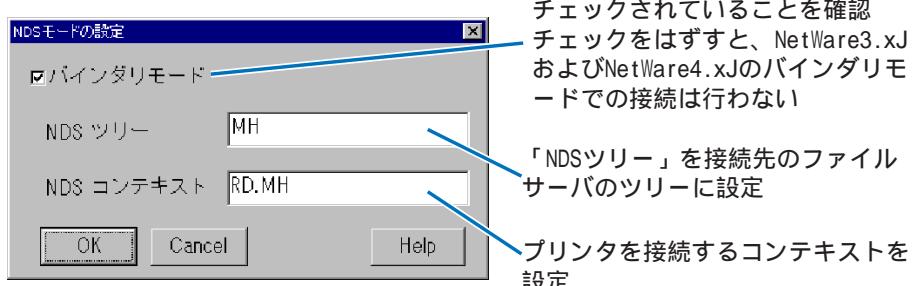


## ▷ プリントサーバ詳細設定



● **ガイド** ジョブポーリング時間の値が小さすぎると、ネットワークの負荷が大きくなります。また、値が大きすぎると、印刷のレスポンスが悪くなります。

## ▷ NDS 設定



● **ガイド** NDS設定は、プリンタが「NetWare 4.xJ プリントサーバモード(NDSモード)」をサポートしているときのみ有効です。

## ▼ NetWare サーバ側の設定

本プリンタをプリントサーバモードで使用するときの、サーバ側の環境設定について説明します。

以降の説明は、NetWare 4.1Jのものです。ご使用のバージョンにより、メニューの表示などが異なることがあります。

### ■ バインダリモードの設定

本プリンタをNetWare 4.xJ環境でプリントサーバモード(バインダリモード)で使用するときの、NetWareサーバ側の環境設定について説明します。

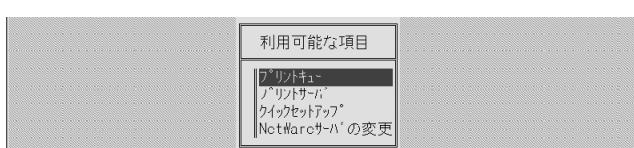
 プリンタをNDSモードで使用するときは、「NDSモードの設定」にしたがって設定してください。

1 ファイルサーバにバインダリモードでログインし、PCONSOLEを起動する

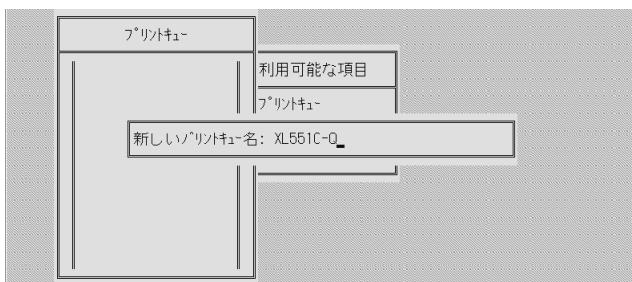
NetWare クライアントマシンからバインダリモードのスーパーバイザで、ファイルサーバにログインします。ここでは、「ファイルサーバ名」FS1にログインします。ログインコマンド実行後、パスワードを入力します。

 プリンタに設定した「ファイルサーバ名」と同じファイルサーバにログインしてください。

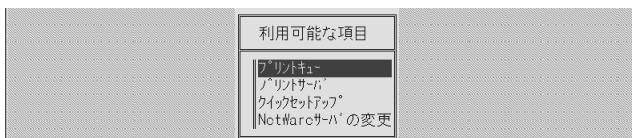
2 PCONSOLEを起動する



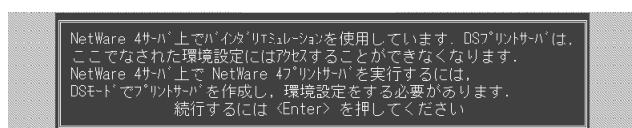
3 [プリントキュー]を選択して、[INS]キーを押す



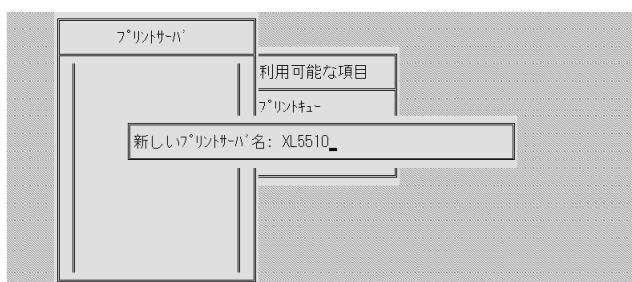
4 「新しいプリントキュー名」に任意のキュー名を入力する(ここでは、「XL5510-Q」)



5 「プリントサーバ」を選択する



6 左のメッセージが表示されたら、内容を確認して[Enter]キーを押す

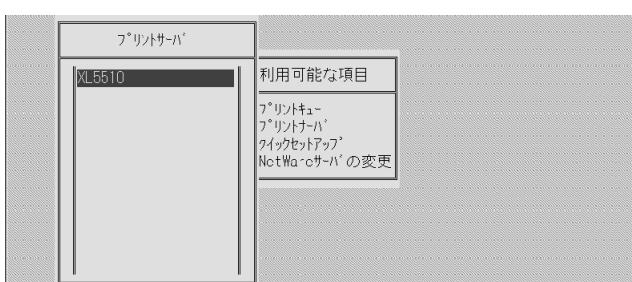


7 「プリントサーバ」で[INS]キーを押し、「新しいプリントサーバ名」に本プリンタに設定したマシン名を入力する(ここでは、「XL5510」)

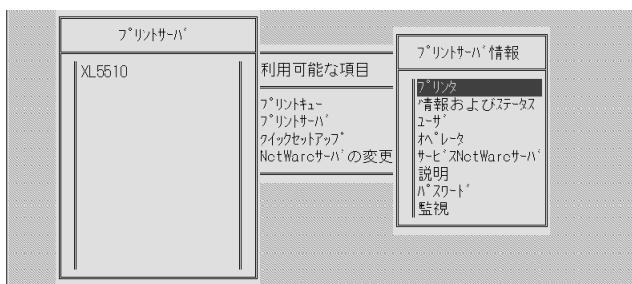
入力した「新しいプリントサーバ名」が「プリントサーバ」に登録されます。



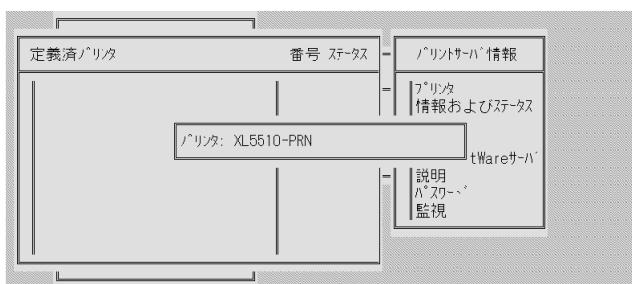
ファイルサーバに設定する「新しいプリントサーバ名」と本プリンタに設定された「マシン名」は、必ず一致させてください。一致していないと、本プリンタがファイルサーバにアクセスすることができなくなります。



8 「プリントサーバ」に登録したプリントサーバを選択する



## 9 「プリンタ」を選択する

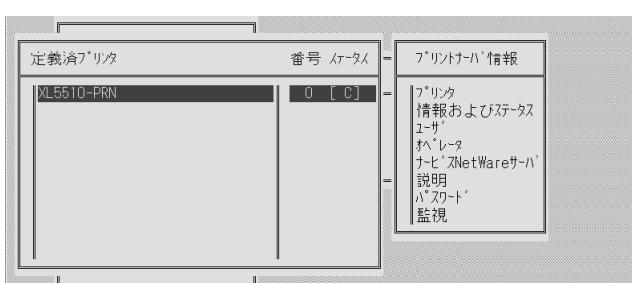


10 [INS] キーを押して、プリンタに設定した「NetWare ポート名」を入力する( ここでは、「XL5510-PRN」)

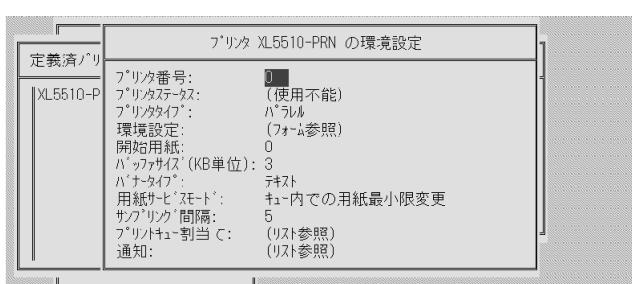
入力した「プリンタ名」が「定義済みプリンタ」に登録されます。



ファイルサーバに設定する「プリンタ名」は、本プリンタに登録した「NetWare ポート名」と一致させてください。一致していない場合は、印刷を実行した際に、ファイルサーバからプリンタに印刷データが転送されなくなります。



## 11 登録したプリンタを選択する



## 12 [プリントキュー割り当て] を選択する



13 [INS]キーを押し、「使用可能なプリントキュー」から登録した「プリントキュー」(ここでは「XL5510-Q」)を選択する



14 左のように表示されたら、P\_CONSOLEをいつたん終了する

F:¥>cx MH

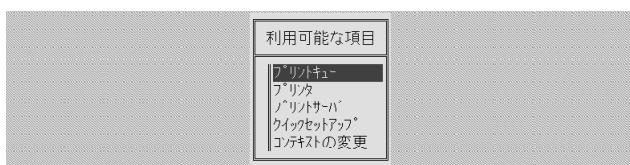
15 ファイルサーバからいつたんログアウトし、CXコマンドを使って、ADMINが存在するコンテキスト(ここでは「MH」)へ移動する

F:¥>login FS1/admin

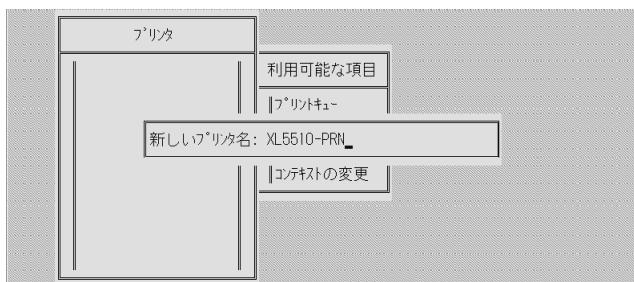
16 NDSモードのADMINでファイルサーバにログインし直す

F:¥>cx RD  
F:¥>pconsole

17 CXコマンドを使い、バンダリコンテキストで指定したコンテキスト(ここでは「RD.MH」)へ移動し、P\_CONSOLEを起動する



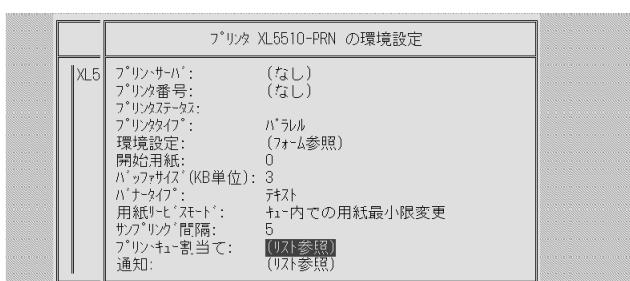
18 「プリンタ」を選択する



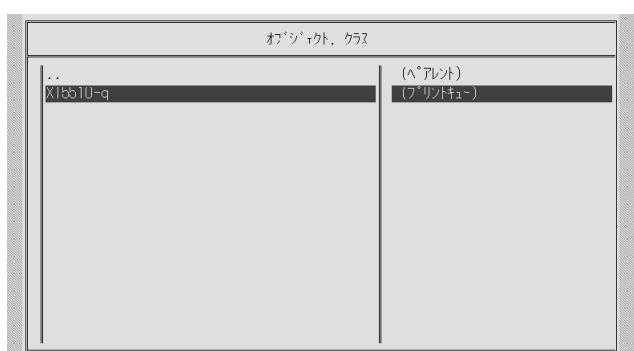
19 [INS]キーを押下し、プリンタに登録したNetWareポート名(ここでは「XL5510-PRN」)を入力する



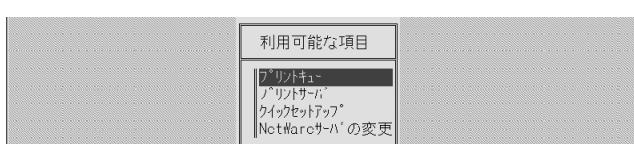
ファイルサーバに設定する「プリンタ名」は、本プリンタに登録した「NetWareポート名」と必ず一致させてください。



20 登録した「プリンタ」を選択し、[プリントキュー割り当て]を選択します。



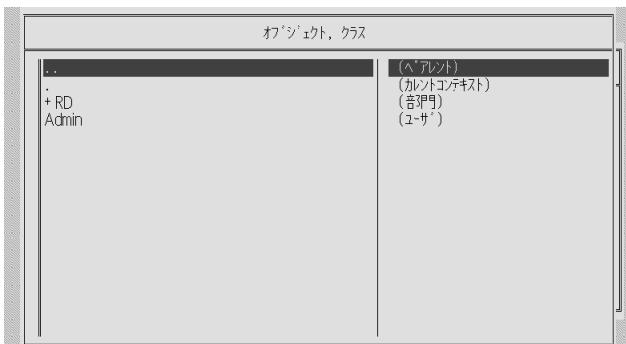
21 プリントキューの一覧で[INS]キーを押し、バインダリモードで作成したキュー(ここでは、「XL5510-Q」)を選択する



22 「利用可能な項目」に戻り、[プリントキュー]を選択する



23 [INS] キーを押す



24 ユーザまたはディレクトリを指定する

## 25 PCONSOLE を終了し、プリンタの電源を入れ直す。

プリンタの電源を入れ直した後、ファイルサーバの「NetWare4.1 コンソールモニタ」上に設定したプリントサーバ名(マシン名、ここでは「XL5510」)が表示されればファイルサーバへの接続は完了です。

ファイルサーバへ接続されない場合は、再度電源を入れ直してください。それでも接続されない場合は、ファイルサーバおよびプリンタの設定内容を確認してください。

## ■ NDSモードの設定

NetWare 4.xJ環境で本プリンタをプリントサーバモード(NDSモード)で使用するときの、NetWareサーバ側の環境設定について説明します。



プリンタがNDSに対応していない場合は、ここで説明する設定では印刷できません。「[バインダリモードの設定](#)」(145ページ)にしたがって設定してください。

F:¥>cx MH

1 CXコマンドを使って、ADMINが存在するコンテキスト(ここでは、「MH」)へ移動する

F:¥>login FS1/admin

2 NDSモードのADMINでファイルサーバにログインし直す



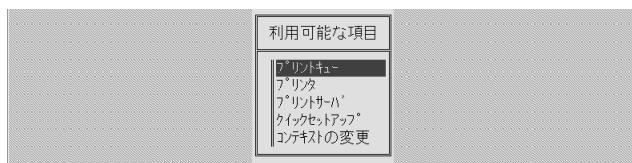
プリンタに設定した「ファイルサーバ名」と同じファイルサーバにログインしてください。

F:¥>cx RD

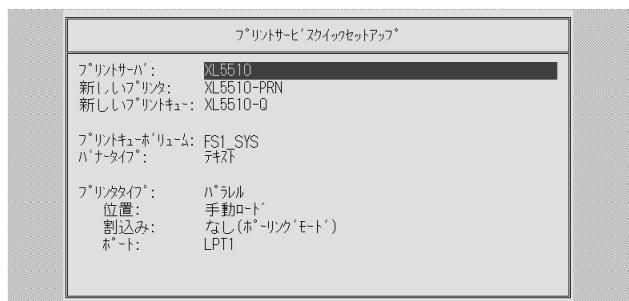
3 CXコマンドを使ってプリントサーバ・プリンタ・プリントキューを作成するコンテキスト(ここでは「RD.MH」)へ移動する

F:¥>pconsole

4 PCONSOLEを起動する



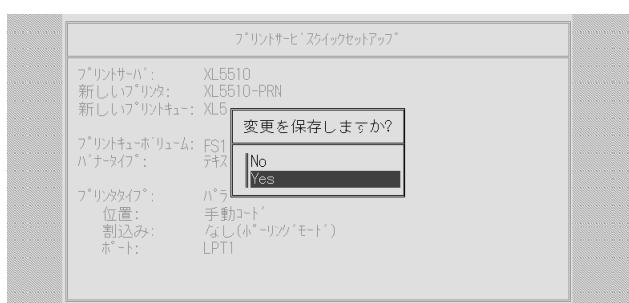
## 5 「クイックセットアップ」を選択する



## 6 「プリントサーバ」「新しいプリンタ」「新しいプリントキュー」を入力する



- ・ファイルサーバに登録する「プリントサーバ」と、プリンタに登録した「マシン名」は、必ず一致させてください。
- ・ファイルサーバに登録する「プリンタ」と本プリンタに登録した「NetWare ポート名」は、必ず一致させてください。



## 7 設定を保存してPCONSOLEを終了する

## 8 プリンタの電源を入れ直す

プリンタの電源を入れ直した後、ファイルサーバの「NetWare4.1 コンソールモニタ」上に設定したプリントサーバ名（マシン名、ここでは「XL5510」）が表示されれば、ファイルサーバへの接続は完了です。ファイルサーバに接続されない場合は、再度電源を入れ直してください。それでも接続されない場合は、ファイルサーバおよびプリンタの設定内容を確認してください。

# リモートプリンタモードの設定 (NetWare 4.xJ 環境)

NetWare 4.xJ 環境で本プリンタをリモートプリンタモードで使用するときの、プリンタ側と NetWare サーバ側の環境設定について説明します。

## ■ 必要な設定項目

次の項目について、設定が必要です。

### ▷ プリンタ側

- ・NetWare ポート名の設定
- ・マシン名の設定（任意文字列）

### ▷ NetWare サーバ側

- ・キュー作成
- ・プリントサーバの作成
- ・プリントサーバのプリンタの構成を設定（名前に本プリンタに設定した NetWare ポート名を指定）
- ・サービスキューリストへの登録

## ■ 設定例

以降の説明では、設定例として、次の名称および設定値を使用します。

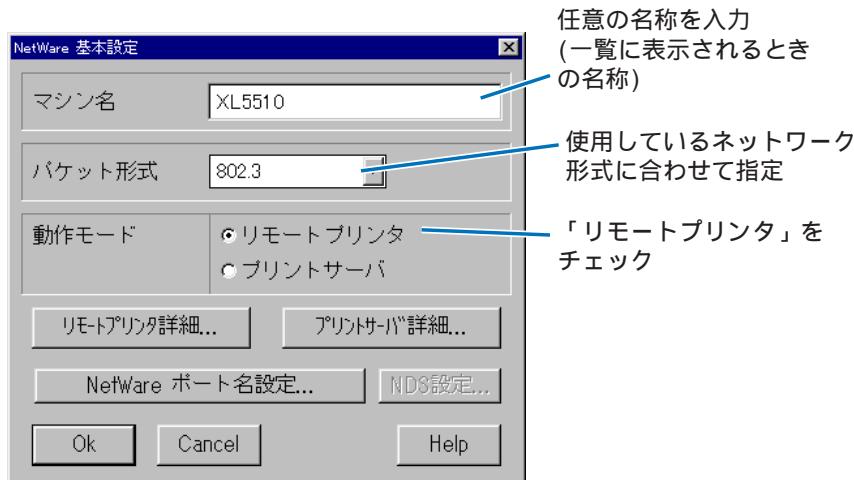
|                           |            |
|---------------------------|------------|
| マシン名 .....                | XL5510（任意） |
| プリンタポート名（プリンタ名）.....      | XL5510-PRN |
| パケット形式 .....              | 802.2      |
| 印刷ジョブのタイムアウト .....        | 10 秒       |
| サーバに登録されているプリントサーバ名 ..... | PSERVER1   |
| キュー名(PSERVER) .....       | XL5510-Q   |

## ▼ プリンタ側の設定

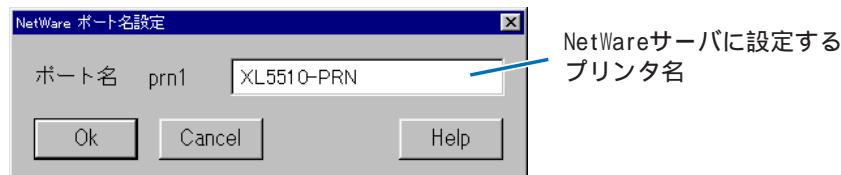
本プリンタをリモートプリンタモードで使用するときの、プリンタ側の環境設定について説明します。

Printianaviネットワーク設定ユーティリティの各画面で次のように設定します。

### ▷ NetWare 基本設定



### ▷ NetWare ポート名設定



## ▷ リモートプリンタ詳細設定



ジョブタイムアウト時間の値が小さすぎると、パケットが遅れた場合などにジョブの完了と誤認しやすくなります。また、値が大きすぎるとプリンタの解放が遅くなり、TCP/IP プロトコルやセントロニクスケーブルでの印刷時間に影響を与えます。

## ▼ NetWare サーバ側の設定

本プリンタをプリントサーバモードで使用するときの、サーバ側の環境設定について説明します。

以降の説明は、NetWare 4.1J のものです。ご使用のバージョンにより、メニューの表示などが異なることがあります。

```
F:¥>cx MH
```

1 CX コマンドを使って、ADMIN が存在するコンテキスト(ここでは、「MH」)へ移動する

```
F:¥>login FS1/admin
```

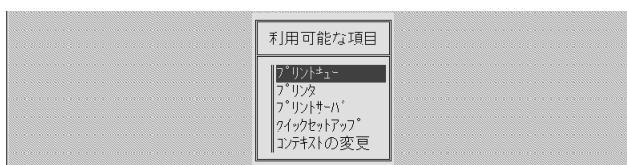
2 NDS モードのADMIN でファイルサーバにログインし直す

F:¥&gt;cx RD

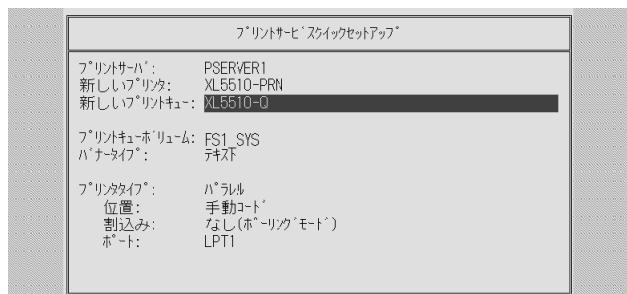
3 CXコマンドを使い、プリントサーバ、プリンタ、プリントキューを作成するコンテキスト(ここでは「RD.MH」)へ移動する

F:¥&gt;pconsole

4 PCONSOLEを起動する



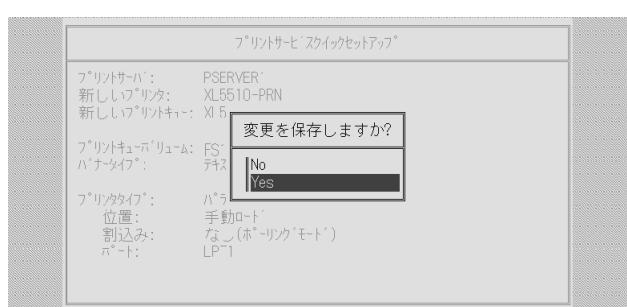
5 「クイックセットアップ」を選択する



6 「プリントサーバ」「新しいプリンタ」「新しいプリントキュー」を入力する



ファイルサーバに登録する「プリンタ」と、本プリンタに登録した「NetWare ポート名」は、必ず一致させてください。



7 設定を保存して PCONSOLEを終了する

:LOAD PSERVER

8 ファイルサーバコンソールでプリントサーバを再起動する

:UNLOAD PSERVER

:LOAD PSERVER

プリントサーバが起動している場合は、プリントサーバを利用しているユーザがいないことを確認の上、プリントサーバを再起動してください。

9 「プリントサーバ名の入力」で登録したプリントサーバ名(ここでは、「PSERVER1.RD.MH」)を設定し、[Enter]キーを押す

10 プリントサーバが起動したら、プリンタの電源を入れる

11 「プリンタステータス」を選択し、接続状態が「プリントジョブ待機中」となっていることを確認する

「プリントジョブ待機中」にならない場合は、ファイルサーバおよびプリンタの設定を確認してください。

# NetWare 3.xJ 環境での設定

NetWare 3.xJ 環境で本プリンタをご使用するときの、プリンタ側と NetWare サーバ側の環境設定について説明します。

## 必要な設定項目

次の項目について、設定が必要です。

### ▶ プリンタ側

- ・NetWare ポート名の設定
- ・マシン名の設定

### ▶ NetWare サーバ側

- ・キュー作成
- ・プリントサーバの作成（本プリンタに設定したマシン名を登録）
- ・プリントサーバのプリンタの構成を設定（名前に本プリンタに設定した NetWare ポート名を指定）
- ・サービスキューリストへの登録

## 設定例

以降の説明では、設定例として、次の名称および設定値を使用します。

### ▶ NetWare 基本設定

- マシン名（プリントサーバ名）..... XL5510  
プリンタポート名（プリンタ名）..... XL5510-PRN  
パケット形式 ..... 802.2  
キュー名(PSERVER) ..... XL5510-Q

### ▶ プリントサーバモードで使用するとき

- 本プリンタを接続するサーバ名 ..... FS1  
サーバへのログインパスワード ..... なし  
印刷ジョブのポーリング間隔 ..... 4 秒

### ▶ リモートプリンタモードで使用するとき

- サーバに登録されているプリントサーバ名 ..... PSERVER1  
印刷ジョブのタイムアウト ..... 10 秒

## ▼ プリンタ側の設定

NetWare 3.xJ 環境で本プリンタを使用するときのプリンタ側の環境設定は、NetWare 4.xJ 環境下のときと同じです。「[プリンタ側の設定](#)」(143, 154 ページ)をご覧ください。

## ▼ サーバ側の設定

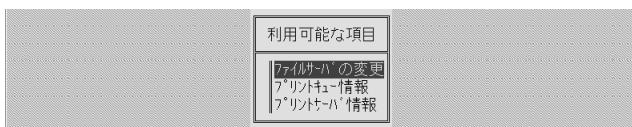
NetWare 3.xJ 環境で本プリンタを使用するときの、NetWare サーバ側の環境設定について説明します。NetWare 3.xJ がファイルサーバの場合、プリントサーバモードもリモートプリンタモードもファイルサーバの設定方法は同じです。

F:>login FS1/supervisor

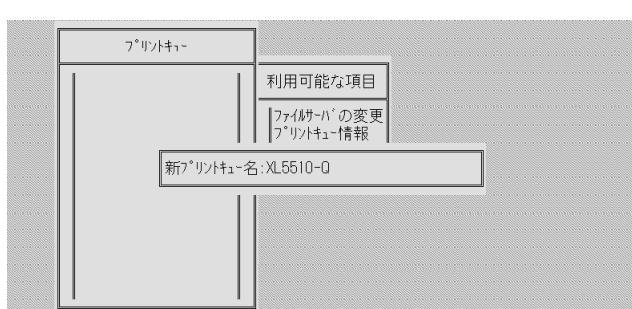
1 クライアントマシンから  
スーパーバイザで、ファイル  
サーバ(ここでは、  
「FS1」)にログインする



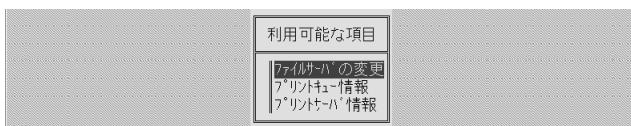
プリンタに設定した「ファイルサーバ名」と同じファイル  
サーバにログインしてください。



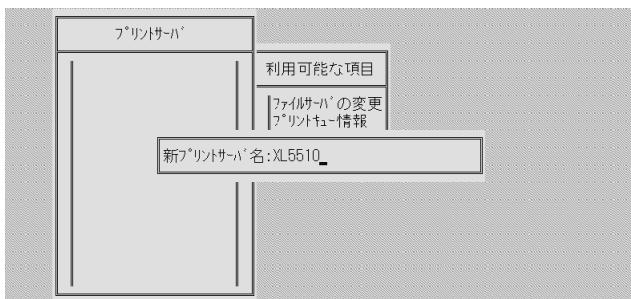
2 PCONSOLE を起動する  
3 [プリントキュー情報]  
を選択する



4 [INS] キーを押し、  
キュー名(ここでは  
「XL5510-Q」)を入力する  
入力したキュー名が「プリント  
キュー」に登録されます。



## 5 [プリントサーバ情報]を選択する



## 6 [INS]キーを押し、「新しいプリントサーバ名」を入力します。

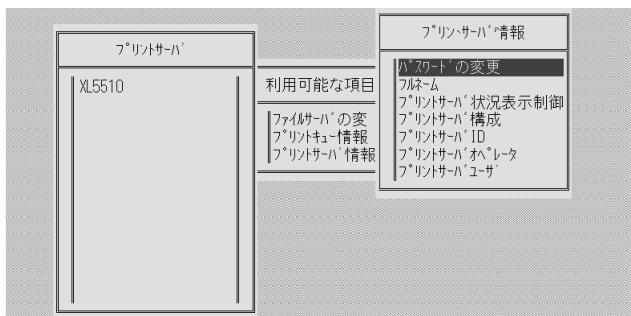
プリントサーバモードの場合は本プリンタに登録した「マシン名」を入力します。ここでは「XL5510」を入力します。

リモートプリンタモードの場合、ここでは「PSERVER1」を入力します。

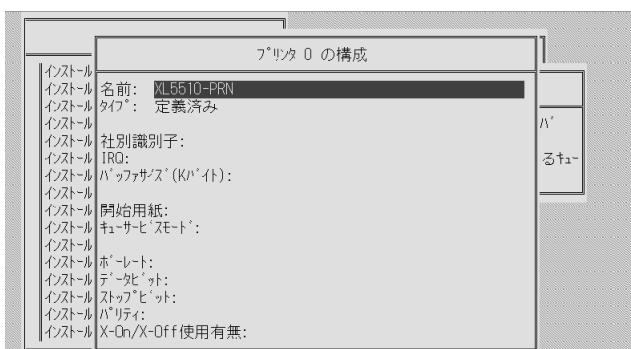
入力したプリントサーバ名が「プリントサーバ」に登録されます。



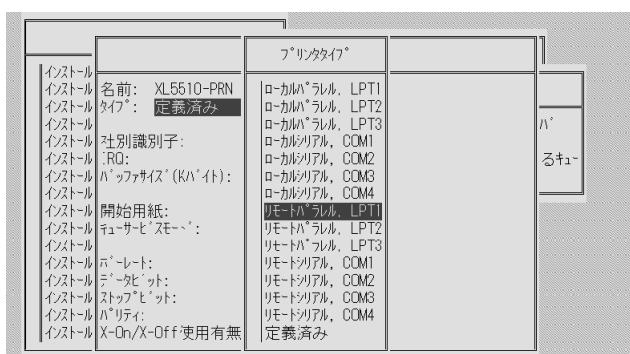
プリントサーバモードの場合、ファイルサーバに設定する「新しいプリントサーバ名」と本プリンタに設定された「マシン名」を、必ず一致させてください。一致していないと本プリンタがファイルサーバにアクセスすることができなくなります。



## 7 登録したプリントサーバを選択し、[プリントサーバ構成]を選択する



## 8 [プリンタの構成]を選択し、「構成完了プリンタ」で「インストールされていません0」を選択する



## 9 「名前」「タイプ」を登録する

「名前」には本プリンタ「NetWareポート名」(ここでは「XL5510-PRN」)を登録します。「タイプ」には「プリントタイプ」に表示される一覧より、「リモートパラレル,LPT1」を指定します。

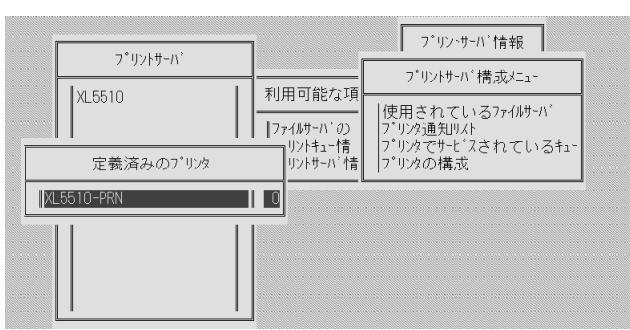
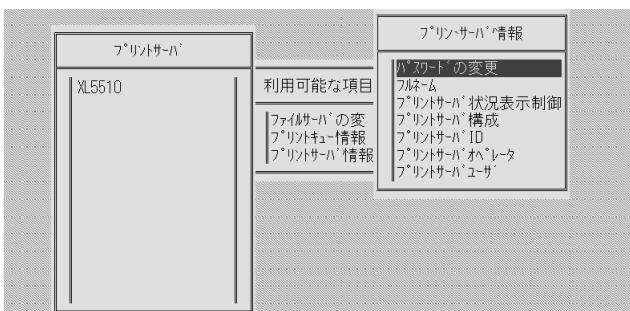


ファイルサーバに設定する「名前」と、本プリンタに登録した「NetWareポート名」は、必ず一致させてください。

## 10 [ESC]キーを押して、設定を保存する

「構成完了プリンタ」に、プリンタが登録されます。

## 11 [プリントサーバ構成] [プリンタでサービスされているキューリスト]の順に選択する



## 12 登録したプリントサーバ名(ここでは「XL5510」)を選択する

「プリンタ0の構成」で登録したプリンタ(ここでは「XL5510-PRN」)を選択する



13 [INS]キーを押し、「プリントキュー情報」で登録したキュー名（ここでは「XL5510-Q」）を選択する

14 PCONSOLE を終了する

15 プリンタをリモートプリンタモードで使用するときは、ファイルサーバコンソールでプリントサーバを再起動する

プリントサーバが起動している場合は、プリントサーバを利用しているユーザがいないことを確認のうえ、プリントサーバを再起動してください。

## 16 プリンタを再起動する

電源を再投入すると、NetWare サーバに本プリンタが接続されます。正常に接続されるとプリントサーバモードの場合は、NetWareサーバコンソール上の「アクティブな接続」に本プリンタに登録したマシン名が表示されます。リモートプリンタモードの場合はプリントサーバコンソールの登録した「プリンタ」の状態に「ジョブの待機中」と表示されます。

# トラブルシューティング

本プリンタを NetWare 環境下で使用する際に発生する可能性のある現象について、対処方法を示します。

## ■ Printianaviネットワーク設定ユーティリティの一覧にプリンタが表示されない

- ・ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- ・「NetWare プロトコル」がチェックされているか、確認してください。  
チェックされていない場合は、検索されません。プリンタのオペレータパネルで NetWare プロトコルを「有効」にする必要があります。
- ・設定内容を初期化し、電源を入れ直してください。

## ■ Printianaviネットワーク設定ユーティリティでは認識されるが、NetWare サーバにつながらない

### ▷ プリントサーバモード / リモートプリンタモード共通

パケットタイプや NetWare 動作モードが正しいか確かめてください。  
本プリンタは、自動切り替えを行いますが、ご利用環境によっては多少時間がかかる場合があります。

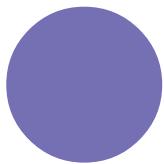
### ▷ リモートプリンタモードのとき

- ・ご利用のNetWareサーバ上で、本プリンタを登録したプリントサーバが正常に稼働しているか確認してください。
- ・プリントサーバ名が正しく設定されているか確認してください。本プリンタにプリントサーバ名を指定している場合、ご利用のファイルサーバ上で稼働しているプリントサーバ名と一致しているかどうか確認してください。
- ・NetWare ポート名が正しく設定されているかどうか確認してください。本プリンタに設定したNetWareポート名とサーバのプリントサーバモニタに表示されているプリンタ名が一致しているかどうか確認してください。また、本プリンタが複数存在する場合は、本プリンタ同士の NetWare ポート名が同じにならないように設定してください。

### ▷ プリントサーバモードの場合

- ・本プリンタにファイルサーバを指定している場合、利用しているファイルサーバ名が設定した名前と一致しているかどうか確認してください。
- ・NetWare ポート名が正しく設定されているかどうか確認してください。本プリンタに設定したプリンタ NetWare ポート名と NetWare サーバに設定したプリンタ名が一致しているかどうか確認してください。また、本プリンタが複数存在する場合は、本プリンタ同士、NetWare ポート名が同じにならないように設定してください。
- ・NetWareのログインパスワードが一致しているかどうか確認してください。
- ・マシン名がプリントサーバ名と同じになっているかどうか確認してください

# 付 錄



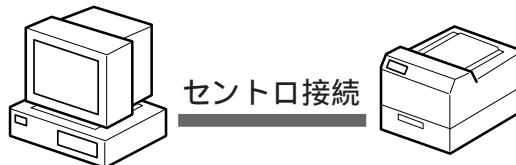
Printianavi から通知されるエラーメッセージと  
ステータスの一覧、および問題が発生した場合  
の対処方法(トラブルシューティング)について  
示します。

|   |     |
|---|-----|
| プリント接続形態別のインストール手順 .....  | 166 |
| セントロ接続 ( プリントを共有しない形態 ) ...                                       | 166 |
| LAN 接続 ( プリントサーバを設置しない運用形態 )....                                  | 168 |
| Windows NT4.0 または Windows 95 環境での<br>プリント共有 ( Printianavi 印刷 ) .. | 170 |
| Windows NT3.51 環境でのプリント共有 ( LPR 印刷 ).....                         | 172 |
| NetWare 環境でのプリント共有 ( NetWare 印刷 ).....                            | 173 |
| ステータスウィンドウアイコン一覧 .....  | 177 |
| Printianavi エラーメッセージ一覧 .....                                      | 178 |
| Printianavi ステータス一覧 .....   | 184 |
| Printianavi トラブルシューティング .....                                     | 185 |

# プリンタ接続形態別のインストール手順

プリンタの接続形態ごとに、Printia XL ドライバのインストールの概要、留意事項を示します。

## ▼ セントロ接続（プリンタを共有しない形態）



### ■ Printia XL ドライバのインストール

プリンタ添付の CD-ROM から Printia XL ドライバをインストールします。

ご使用の OS によって、インストール方法が異なります。該当ページをお読みください。

Windows 95 ..... [第 2 章 Windows 95/3.1 プリンタドライバのインストールと設定\(15 ページ\)](#)  
Windows 3.1

Windows NT4.0 ..... [第 3 章 Windows NT4.0/3.51 プリンタドライバのインストールと設定\(59 ページ\)](#)  
Windows NT3.51

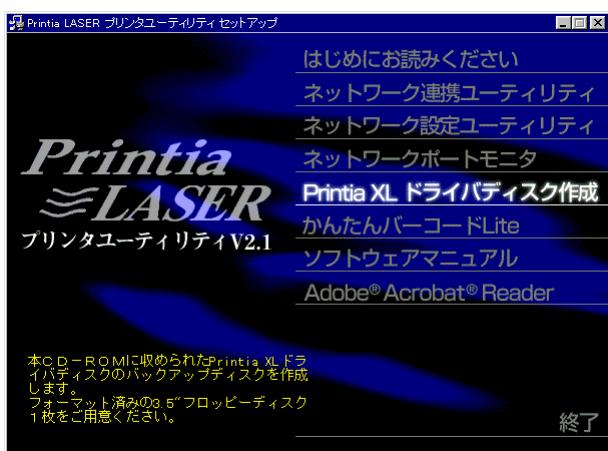
### ■ CD-ROM ドライブがないとき

お使いのパソコンに CD-ROM ドライブがない場合には、CD-ROM ドライブのある別のパソコンを使ってドライバディスク（3.5 インチフロッピィディスク）を作成してください。

ドライバディスクを作成するときは、フォーマット済みの 3.5 インチフロッピィディスクを 1 枚用意し、次の手順で操作します。

1 CD-ROMをセットする  
インストーラが自動的に起動し  
ます。

2 [Printia XL ドライバディ  
スク作成]をクリックす  
る



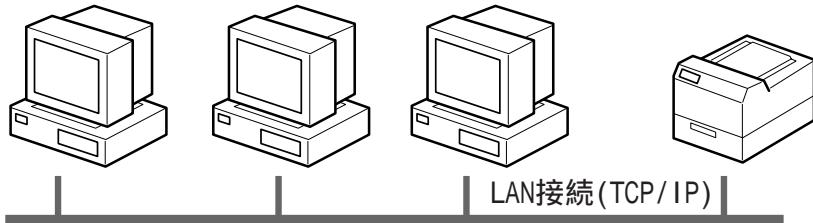
## ■ Windows NT にインストールするとき

Windows NT が動作するパソコンにドライバをインストールするときは、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。



## LAN接続(プリントサーバを設置しない運用形態)

Windows 95またはWindows NT4.0が動作するパソコン  
(WindowsワークグループまたはWindows NTドメイン)



Printianaviネットワークポートモニタをインストールした  
パソコンからLAN接続したプリンタに直接印刷

### ■ プリンタ LAN ポートの TCP/IP 動作環境設定 (管理者のみ)

プリンタ LAN ポートの TCP/IP 動作環境設定は、次の 3 つの方法があります。

1. DHCP によるアドレス自動取得
2. プリンタのパネル操作によるアドレス設定(プリンタ編「第 7 章 設定値を変える」参照)
3. ネットワーク設定ユーティリティによるアドレス設定

- ・Printianaviネットワーク設定ユーティリティは、プリンタ添付のCD-ROM からインストールしてご使用ください。
- ・Printianaviネットワーク設定ユーティリティを使用する場合、ネットワーク構成にIPX/SPX 互換プロトコル、NetWare クライアントサービスを組み込む必要があります。

### ■ TCP/IP プロトコルの設定項目 (管理者のみ)

- |            |               |                                   |
|------------|---------------|-----------------------------------|
| DHCP による   | .....         | ネットワーク内に DHCP サーバがあり、自動取得         |
| アドレス自動取得   | 得できる場合「する」を選択 | それ以外の場合「しない」を選択                   |
| IP アドレス    | .....         | DHCP によるアドレス自動取得を行う場合、プリンタへの設定は不要 |
| サブネットマスク   | .....         | DHCP によるアドレス自動取得を行う場合、プリンタへの設定は不要 |
| ゲートウェイアドレス | .....         | DHCP によるアドレス自動取得を行う場合、プリンタへの設定は不要 |
| ポート番号      | .....         | 通常は初期値「9313」を使用                   |

## ■ インストール手順

### ▷ 動作条件

Windows 95 または Windows NT4.0 が動作するパソコン

Windows NT4.0 にインストールする場合、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。

### ▷ ネットワーク構成

TCP/IPプロトコル、Microsoftクライアントサービスを組み込む必要があります。

### ▷ 手 順

#### 1 プリンタ添付の CD-ROM からネットワークポートモニタをインストールする

ソフトウェアマニュアル「[第6章 Printianavi ネットワークポートモニタ](#)」(121 ページ)参照。



〔オプション〕をクリック



#### 2 ポートに関する設定をする

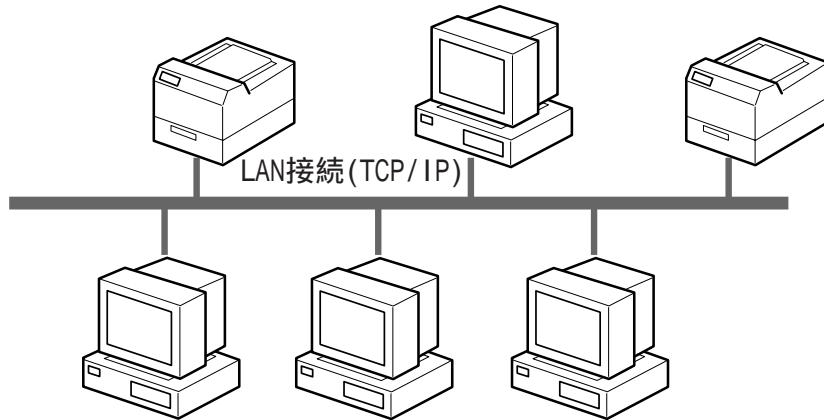
ポートの設定画面でポートの設定をします。

#### 3 プリンタ添付の CD-ROM から Printia XL ドライバをインストールする

Windows 95 ..... [第2章 Windows 95/3.1 プリンタドライバのインストールと設定\(15 ページ\)](#)

Windows NT4.0 ..... [第3章 Windows NT4.0/3.51 プリンタドライバのインストールと設定\(59 ページ\)](#)

## ▼ Windows NT4.0 または Windows 95 環境での プリンタ共有 (Printianavi 印刷)



Windows 95またはWindows NT4.0が動作するパソコン  
(WindowsワークグループまたはWindows NTドメインでのプリンタ共有)

- ・ネットワーク連携ユーティリティを各パソコンにインストールして  
到着通知パネルを起動。
- ・Printianaviのメッセージ表示や制御を印刷依頼したクライアントで

## ■ プリントサーバとなるパソコンの設定

### ▷ 動作条件

Windows 95 または Windows NT4.0 が動作するパソコン (CD-ROM  
ドライブ必須)

Windows NT4.0 にインストールする場合、管理者グループのメンバー  
としてログオンしてください。

### ▷ ネットワーク構成

TCP/IP プロトコル、Microsoft クライアントサービスおよび Microsoft  
ネットワーク共有サービスを組み込む必要があります。

### ▷ プリンタの接続形態

セントロ接続または LAN 接続を選択できます。

セントロ接続のインストール手順は、「[セントロ接続 \(プリンタを共有しない形態\) \(166 ページ\)](#)」を参照してください。

LAN 接続のインストール手順は、「[LAN 接続 \(プリントサーバを設置しない運用形態\) \(168 ページ\)](#)」を参照してください。

## ▷ 手 順

- 1** プリンタのプロパティで共有プリンタに設定する  
Windows NT4.0の場合、本設定でWindows 95クライアントが使用する代替ドライバをインストールできます。
- 2** プリンタ添付のCD-ROMから、Printianaviネットワーク連携ユーティリティをインストールする  
ソフトウェアマニュアル「[第4章 Printianaviネットワーク連携ユーティリティ](#)」(75ページ)参照。

## ■ クライアントパソコンの設定

### ▷ 動作条件

Windows 95またはWindows NT4.0が動作するパソコン

CD-ROMドライブがないパソコンにインストールする場合、プリントサーバとなるパソコンのCD-ROMドライブを共有ドライブに割り当てて使用することができます。

Windows NT4.0にインストールする場合、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。

### ▷ ネットワーク構成

TCP/IPプロトコル、Microsoftクライアントサービスを組み込む必要があります。

## ▷ 手 順

- 1** [プリンタの追加]でネットワークプリンタとしてインストールする
- 2** 添付のCD-ROMからネットワーク連携ユーティリティをインストールする
- 3** Printianaviネットワーク連携ユーティリティの環境設定を行う

メッセージ操作環境にプリントサーバのコンピュータ名を登録、到着通知パネル(ワイドまたはコンパクト)のプロパティで起動方法(最小化または通常の大きさ)を設定し、スタートアップに登録します。



## Windows NT3.51 環境でのプリンタ共有 (LPR 印刷)

### ▷ プリントサーバとなるパソコンの動作条件

Windows NT3.51 が動作するパソコン

管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。

### ▷ ネットワーク構成

TCP/IP プロトコル、Microsoft TCP/IP 印刷サービス、簡易 TCP/IP サービスを組み込む必要があります。

### ▷ 手 順

#### 1 プリンタ LAN ポートの TCP/IP 環境設定を行う

「LAN接続(プリントサーバを設置しない運用形態)」の「プリンタ LAN ポートの TCP/IP 動作環境設定(管理者)」を参照してください。

#### 2 Windows NT3.51用のPrintia XL ドライバをインストールする

接続先として「LPR Port」を選択します。

#### 3 LPR Port の環境設定を行う

プリンタ LAN ポートに設定したIPアドレスとプリンタ名としてIpを設定します。

#### 4 共有プリンタに設定する



LPR印刷やNetWare印刷との組み合わせでは、Windows 95 または Windows NT4.0 が動作するクライアントでも、双向印字システム「Printianavi」は機能しません。

## ▼ NetWare 環境でのプリンタ共有 (NetWare 印刷)

NetWare 印刷の設定についての詳しい説明は、プリンタ添付の CD-ROM に収められたソフトウェアマニュアルをお読みください。

### ■ プリンタ LAN ポートの NetWare 動作環境設定 (管理者のみ)

#### ▷ 動作条件

Windows 95 または Windows NT4.0 が動作するパソコン

#### ▷ ネットワーク構成

IPX/SPX 互換プロトコル、NetWare クライアントサービスを組み込む必要があります。

#### ▷ 手 順

- 1 プリンタ添付の CD-ROM から、*Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ*をインストールする
- 2 NetWare サーバにスーパーバイザでログインする
- 3 ネットワーク設定ユーティリティを起動する
- 4 プリンタの一覧から環境設定を行うプリンタを選択する
- 5 NetWare プロトコルの設定を選択する
- 6 設定を行う

画面に従って、マシン名、パケット形式、動作モード、動作モード別の詳細設定、NetWare ポート名を設定し、設定内容をプリンタに反映して終了します。

#### ● ガイド

手順 4 でプリンタの一覧に該当するプリンタが表示されない場合は、プリンタのオペレータパネルで NetWare プロトコルが有効に設定されているか確認してください。NetWare プロトコルが無効となっている場合には、有効に変更します。

## ■ NetWare プロトコルの設定項目(管理者のみ)

- マシン名 ..... プリントサーバモード時のプリントサーバ名として使用します。
- パケット形式 ..... 802.2 が初期値です。NetWare サーバが認識できるパケット形式を選択します。
- 動作モード ..... リモートプリンタモードとプリントサーバモードを選択します。
- リモートプリンタモードでは、ネットワーク内に対応する NetWare のプリントサーバが起動している必要があります。
- プリントサーバモードでは、プリンタ自身が NetWare のプリントサーバとして動作するため、専用のプリントサーバを起動する必要はありません。ただし、NetWare ファールサーバに 1 ユーザとしてログインします。
- リモートプリンタモードでは最大 8 台のプリントサーバに接続して、最大 8 個のプリントキューを処理することができます。プリントサーバモードでは最大 8 台のファイルサーバに接続して、最大 32 個のプリントキューを処理することができます。
- リモートプリンタ詳細 ..... 最大 8 台までのプリントサーバ名の登録とジョブタイムアウト時間を設定します。
- プリントサーバ詳細 ..... 最大 8 台までのファイルサーバ名の登録と、ファイルサーバにログインする際に必要となるパスワードの設定、およびジョブポーリング間隔を指定します。
- NetWare ポート名 ..... PCONSOLE の「プリントサーバ情報」の「プリンタの構成」に使用する名前です。



マシン名、プリントサーバ名、ファイルサーバ名、パスワード、NetWare ポート名に使用できる文字は 31 文字以内の英数字（半角文字）です。

## ■ NetWare サーバ側の設定(管理者のみ)

### ▶ お願い

NetWare4.1J ( IntranetWare ) 上で使用する場合、次の点に注意して設定を行ってください。

- ・プリントサーバモードで使用するとき  
サーバにバインダリモードでログインして設定します。  
また、NetWare4.1Jのユーザに対してキューを公開する場合は、サーバにNDSモードでログイン後、キューユーザを追加してください。
- ・リモートプリンタモードで使用するとき  
サーバにNDSモードでログインして設定してください。

### ▷ 設定の手順

- 1 *NetWare* サーバにスーパーバイザでログインし、*PCONSOLE* コマンドを実行する
- 2 「利用可能な項目」から「プリントキュー情報」を選択する
- 3 「プリントキュー情報」で [Insert] キーを押し、任意のプリントキュー名を追加する
- 4 [Esc] キーを押して「利用可能な項目」に戻り、「プリントサーバ情報」を選択する
- 5 「プリントサーバ」で [Insert] キーを押して新プリントサーバ名を入力する  
リモートプリンタモードの場合は、任意のプリントサーバ名を、プリンタサーバモードの場合はプリンタ LAN ポートに設定したマシン名を入力します。
- 6 手順 6 で作成したプリントサーバを選択し、「プリントサーバ情報」の「プリントサーバ構成」を選択する
- 7 「プリントサーバ構成メニュー」から「プリンタの構成」を選択すると表示される「構成完了プリンタ」から「インストールされていません0」を選択する  
「プリンタ0の構成」へ移行します。

- 8 「プリンタ0の構成」画面の「名前：」に、プリンタLANポートに設定した NetWare ポート名を入力する
- 9 「タイプ：」を選択し、「プリンタタイプ」に移行し、プリンタタイプで「リモートプリンタ、 LPT1」を選択する
- 10 [Esc] キーを押して、設定を保存する
- 11 「プリントサーバ情報」に戻り、「プリントサーバ構成」、「プリンタでサービスされているキュー」を順に選択して「定義済みのプリンタ」へ移行し、「プリンタ0の構成」で設定したプリンタポート名を選択する
- 12 サービスキューリストで [Insert] キーを押して、「使用可能キュー」の中から「プリントキュー情報」で設定したキュー名を選択する
- 13 PCONSOLE を終了する
- 14 リモートプリンタモードのときは、 PCONSOLE の設定を有効にするため、 NetWare のプリントサーバを再起動する
- 15 すべての設定作業が終わったら、プリンタ本体の電源を再投入する

# ステータスウィンドウアイコン一覧

| アイコン  | 説明  |
|---|---|
|    | プリンタは正常に動作しています。                            |
|    | プリンタにエラーが発生しています。                           |
|    | プロセスカートリッジがセットされていません。(暗い赤色)                |
|    | トナーの残り状態が少なくなっています。                         |
|    | 紙詰まりが発生しています。(暗い赤色)                         |
|    | プリンタハードで問題が発生しています。(暗い赤色)                   |
|   | 用紙が入っています。(黒色)                              |
|  | 給紙カセットが正しくセットされていません。または、用紙サイズがちがいます。(暗い赤色) |
|  | 用紙が残り少なくなっています。                             |
|  | 用紙がありません。(暗い赤色)                             |

# Printianavi エラーメッセージ一覧

Printianaviにより、プリンタから通知されるエラーメッセージの一覧を示します。

なお、「自動再開」欄の記号は、次の意味を示します。

- ..... プリンタの操作でエラーが解除されると、印刷を自動的に再開します。
- ..... 印刷開始前にエラーを検出した場合は、印刷を自動的に再開します。印刷中にエラーを検出した場合は、印刷を打ち切ります。
- × ..... 印刷を再開しません。(印刷打ち切り)

## ▷ ストップ状態

| エラー内容                     | 番号   | エラーメッセージ  | 処 置  | 自動再開 |
|---------------------------|------|---|--|------|
| オフライン                     | 0300 | [オフライン]<br>プリンタがオフラインとな<br>っています。                 | プリンタをオンラインにし<br>てください。                       |      |
| 用紙なし<br>(自動用紙送り)          | 0301 | [用紙なし]<br>指定した用紙がありませ<br>ん。(用紙サイズ表示)              | 給紙カセット、または給紙<br>トレイに用紙を補給し、オ<br>ンラインにしてください。 |      |
| 用紙なし<br>(給紙カセット)          | 0302 | [用紙なし]<br>給紙カセット×に用紙があ<br>りません。(用紙サイズ表示)          | 給紙カセット×に用紙を補<br>給し、オンラインにしてく<br>ださい。         |      |
| 用紙なし<br>(給紙トレイ)           | 0303 | [用紙なし]<br>給紙トレイに用紙がありま<br>せん。(用紙サイズ表示)            | 給紙トレイに用紙を補給し<br>てください。                       |      |
| カセットなし                    | 0304 | [カセットなし]<br>給紙カセットがセットされ<br>ていません。                | 給紙カセットをセットして<br>ください。                        |      |
| カバーオープン<br>(XL-5300/5510) | 0305 | [カバーオープン]<br>上部カバーが開いています。上部カバーを閉じて、オンラインにしてください。 |  |      |
| カバーオープン<br>(XL-5800/5810) | 0306 | [カバーオープン]<br>フロントカバーが開いてい<br>ます。                  | フロントカバーを閉じて、<br>オンラインにしてください。                |      |

| エラー内容                      | 番号   | エラーメッセージ                               | 処 置  | 自動再開 |
|----------------------------|------|--|--|------|
| カバーオープン<br>(XL-5800/5810)  | 0307 | [カバーオープン]<br>定着器カバーが開いています。            | 定着器カバーを閉じて、<br>オンラインにしてください。               |      |
| 用紙サイズ不一致<br>(自動用紙送り)       | 0309 | [用紙交換]<br>用紙サイズが違います。(用紙サイズ表示)         | 給紙カセット、または給紙トレイの用紙を交換し、<br>オンラインにしてください。   |      |
| 用紙サイズ不一致<br>(給紙カセット)       | 0310 | [用紙交換]<br>給紙カセット×の用紙サイズが違います。(用紙サイズ表示) | 給紙カセット×の用紙を交換し、オンラインにしてください。               |      |
| 用紙サイズ不一致<br>(給紙トレイ)        | 0311 | [用紙交換]<br>給紙トレイの用紙サイズが違います。(用紙サイズ表示)   | 給紙トレイの用紙を交換し、オンラインにしてください。                 |      |
| 用紙サイズエラー<br>(XL-5800/5810) | 0312 | [用紙サイズエラー]<br>給紙カセット×が正しくセットされていません。   | 給紙カセット×をセットし直してください。                       |      |
| 紙詰まり<br>(排紙部)              | 0314 | [紙詰まり]<br>排紙部で紙詰まりが発生しました。             | 各カバー、給紙カセット内を確認し、詰まった紙を取り除いてください。<br>(注 1) |      |
| 紙詰まり<br>(給紙カセット)           | 0315 | [紙詰まり]<br>給紙カセット×で紙詰まりが発生しました。         | 各カバー、給紙カセット内を確認し、詰まった紙を取り除いてください。<br>(注 1) |      |
| 紙詰まり<br>(給紙トレイ)            | 0316 | [紙詰まり]<br>給紙トレイで紙詰まりが発生しました。           | 各カバー、給紙カセット内を確認し、詰まった紙を取り除いてください。<br>(注 1) |      |
| 紙詰まり<br>(内部)               | 0317 | [紙詰まり]<br>プリンタ内部で紙詰まりが発生しました。          | 各カバー、給紙カセット内を確認し、詰まった紙を取り除いてください。<br>(注 1) |      |

注 1 : プリンタがXL-5810/5510でプリントサーバがWindowsNT4.0の場合、エラーメッセージウィンドウから印刷を再開するページを指定することができます。(印刷ドキュメントをスプールしているときのみ)

| エラー内容            | 番号   | エラーメッセージ  | 処 置  | 自動再開 |
|------------------|------|---|--|------|
| EP カートリッジなし      | 0319 | [カートリッジなし]<br>プロセスカートリッジが正しくセットされていません。セットし直してください。         |  |      |
| XL:RAM不足         | 0353 | [RAM不足]<br>プリンタ RAM モジュール (オプション)が取り付けられていません。指定した印刷が行えません。 | プリンタドライバの解像度を 300dpi に設定し直すか、A3、B4 用紙の場合には A4 縮小設定にして再度印刷してください。 | ×    |
| パネルリセット<br>(注 2) | 0371 | [プリンタリセット]<br>プリンタがリセットされました。                               | プリンタをオンラインにしてください。   |      |
| ソフトウェアリセット       | 0373 | [プリンタリセット]<br>プリンタが初期化中です。                                  | プリンタの初期化終了後、印刷が開始されます。   |      |

## ▷ 通信エラー

| エラー内容                             | 番号   | エラーメッセージ                      | 処 置                 | 自動再開 |
|-----------------------------------|------|-------------------------------|---------------------|------|
| 通信タイムアウト                          | 0500 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常になりました。 | プリンタの電源を投入し直してください。 | ×    |
| パラメータ長エラー<br>(最大プロトコル長<br>超え)     | 0520 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常になりました。 | プリンタの電源を投入し直してください。 | ×    |
| パラメータ長エラー<br>(プロトコル長と<br>データ長不一致) | 0522 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常になりました。 | プリンタの電源を投入し直してください。 | ×    |
| パラメータ長エラー<br>(プロトコル長が 8<br>未満)    | 0523 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常になりました。 | プリンタの電源を投入し直してください。 | ×    |
| パラメータ長エラー<br>(指定プロトコル<br>長分データなし) | 0524 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常になりました。 | プリンタの電源を投入し直してください。 | ×    |
| パラメータ長エラー<br>(指定プロトコル<br>長以上あり)   | 0525 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常になりました。 | プリンタの電源を投入し直してください。 | ×    |

注 2 : パネルリセットのタイミングによっては、通信エラーとなることがあります。印刷を中止したいときは、プリンタをオフラインにしてから、Printianavi のエラーメッセージ画面で「印刷打ち切り」を実行することをお勧めします。

| エラー内容                                      | 番号   | エラーメッセージ                          | 処置                                | 自動再開 |
|--|------|-----------------------------------|-----------------------------------|------|
| パラメータ長エラー<br>(Write以外でReplyなし)             | 0526 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| 未定義コマンド                                    | 0540 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| コマンドシーケンスエラー<br>(Open/Close外で<br>無効コマンド受信) | 0560 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| コマンドシーケンスエラー<br>(OpenBusyでOpen<br>受信)      | 0561 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| コマンドシーケンスエラー<br>(Open/Close外<br>でRAW受信)    | 0562 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| コマンドシーケンスエラー<br>(Release待ちで<br>異常プロトコル受信)  | 0563 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| コマンドシーケンスエラー<br>(Open/Close間で<br>無効コマンド受信) | 0564 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| コマンドシーケンスエラー<br>(Writeシーケンス<br>番号エラー)      | 0566 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| コマンドシーケンスエラー<br>(Open/Close間で<br>RAW受信)    | 0567 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| 本体検出通信<br>タイムアウト<br>(電源断)                  | 1500 | [応答なし]<br>プリンタからの応答があり<br>ません。    | プリンタの電源、および<br>ケーブルを確認してくだ<br>さい。 | (注1) |
| 本体検出プロト<br>コル異常                            | 1520 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常と<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |
| ポートモニタエラー<br>(バージョンレベル<br>不一致)             | 5500 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。           | ×    |

注1：プリンタがXL-5810/5510でプリントサーバがWindowsNT4.0の場合、エラーメッセージウィンドウから印刷を再開するページを指定することができます。(印刷ドキュメントをスプールしているときのみ)

| エラー内容                           | 番号   | エラーメッセージ                          | 処 置                     | 自動再開 |
|---------------------------------|------|-----------------------------------|-------------------------|------|
| ポートモニタエラー<br>(論理プリンタ異常)         | 5501 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。 | ×    |
| ポートモニタエラー<br>(ホスト名未定義)          | 5502 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。 | ×    |
| ポートモニタエラー<br>(パラメータ長エラー)        | 5503 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。 | ×    |
| ポートモニタエラー<br>(未定義コマンド)          | 5504 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。 | ×    |
| ポートモニタエラー<br>(コマンドシーケンス<br>エラー) | 5505 | [通信エラー]<br>プリンタとの通信が異常に<br>なりました。 | プリンタの電源を投入し<br>直してください。 | ×    |

## ▷ ハードエラー

| エラー内容               | 番号   | エラーメッセージ                            | 処 置                          | 自動再開  |
|---------------------|------|-------------------------------------|------------------------------|-------|
| エンジン異常<br>(FUSER)   | 0700 | [ハードエラー](注 3)<br>ハードエラーが発生しまし<br>た。 | プリンタの電源を再投入<br>し、再度印刷してください。 | (注 1) |
| エンジン異常<br>(ROS モータ) | 0701 | [ハードエラー](注 3)<br>ハードエラーが発生しまし<br>た。 | プリンタの電源を再投入<br>し、再度印刷してください。 | (注 1) |
| エンジン異常<br>(メインモータ)  | 0702 | [ハードエラー](注 3)<br>ハードエラーが発生しまし<br>た。 | プリンタの電源を再投入<br>し、再度印刷してください。 | (注 1) |
| エンジン異常<br>(ファンアラーム) | 0703 | [ハードエラー](注 3)<br>ハードエラーが発生しまし<br>た。 | プリンタの電源を再投入<br>し、再度印刷してください。 | (注 1) |
| エンジン異常<br>(メモリ)     | 0704 | [ハードエラー](注 3)<br>ハードエラーが発生しまし<br>た。 | プリンタの電源を再投入<br>し、再度印刷してください。 | (注 1) |
| エンジン異常<br>(パリティエラー) | 0705 | [ハードエラー](注 3)<br>ハードエラーが発生しまし<br>た。 | プリンタの電源を再投入<br>し、再度印刷してください。 | (注 1) |

注 1 : プリンタが XL-5810/5510 でプリントサーバが Windows NT 4.0 の場合、エラーメッセージウィンドウから印刷を再開するページを指定することができます。(印刷ドキュメントをスプールしているときのみ)

注 3 : 電源投入時に発生したエンジン異常は、[応答なし]のエラーメッセージが表示されます。

## ▶ システムエラー

| エラー内容              | 番号   | エラーメッセージ                     | 処 置                                     | 自動再開 |
|--------------------|------|------------------------------|---|------|
| メモリ不足              | 1900 | [メモリ不足]<br>メモリ不足が発生しました。     | プリンタが接続されているパソコン上の不要なアプリケーションを終了してください。 | ×    |
| 他のシステムエラー、内部矛盾     | 1902 | [システムエラー]<br>システムエラーが発生しました。 | いったん印刷を終了し、再度印刷を行ってください。                | ×    |
| ポートモニタ内<br>システムエラー | 5900 | [システムエラー]<br>システムエラーが発生しました。 | いったん印刷を終了し、再度印刷を行ってください。                | ×    |
| ポートモニタ<br>内部矛盾エラー  | 5901 | [システムエラー]<br>システムエラーが発生しました。 | いったん印刷を終了し、再度印刷を行ってください。                | ×    |

# Printianavi ステータス一覧

Printianaviにより、プリンタから通知されるステータスの一覧を示します。

| ステータス表示                 | 状態   |
|-------------------------|--|
| 印刷中 ...                 | 印刷しています。   |
| プリンタが他で使用中のため待ち合わせています。 | 他のポートからプリンタを使用中です。   |
| ウォームアップ中 ...            | プリンタがパワーセーブ状態のときに印刷を行いました。この表示は印刷を開始するまで表示されます。                |
| プリンタが印刷設定中              | 印刷開始時に、プリンタの操作パネルからです。印刷設定を行っていると表示されます。                       |
| トナーが残り少なくなりました。         | 印刷中、またはウォームアップ中にトナーが残り少なくなると表示されます。                            |
| 印刷の再開準備中 ...            | エラーの発生時に印刷再開ページを指定した場合、印刷の再開動作中に表示されます。                        |
| プリンタでエラーが発生しました。        | プリンタでエラーが発生したときは、エラー番号が同時に表示されます。エラー番号は、「エラーメッセージ一覧」を参照してください。 |

# Printianavi トラブルシューティング

双方向プリンティングシステム「Printianavi」、およびPrintia XL ドライバを使用中に発生する問題の対処方法を示します。なお、以下の内容とともに、「Printia LASER プリンタユーティリティ V2.1」CD-ROM内の README.TXT もお読みください。

## ■ Windows 95 のプリンタポートから印刷できない

- ・プリンタケーブルが正しく接続されているか確認してください。プリンタ切り替え器やプリンタ増設カードをご利用の場合、プリンタとの双方向通信ができずに通信エラーが発生する場合があります。
- ・プリンタの電源を再投入してください。プリンタとの双方向通信が復旧することがあります。
- ・双方向通信をサポートした他のプリンタドライバ(XL-2000W、XJシリーズなど)をインストールしている場合は、他のプリンタの「印刷先のポート」を「FILE:」に変更してください。
- ・〔スプールの設定〕ダイアログボックスで「このプリンタで双方向通信機能をサポートしない」設定にし、印刷してください。  
〔スプールの設定〕ダイアログボックスは、次の手順で開きます。

**1** 〔スタート〕ボタンから、〔設定〕〔プリンタ〕の順で選択し、お使いのプリンタをダブルクリックします。

**2** 〔ファイル〕メニューから〔プロパティ〕を選択し、〔詳細〕〔スプールの設定〕を順にクリックします。

- ・「このプリンタの双方向通信機能をサポートしない」に設定したときは印刷でき、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」に設定したときは印刷できないときは、ご使用のパソコンのプリンタポートが双方向通信機能をサポートしていない、あるいはポートドライバに不具合があると考えられます。

ECP プリンタポートが設定されている場合には、プリンタポートに変更します。

プリンタポートの変更は、次の手順で行います。

- 1 [スタート]ボタンから、[設定][コントロールパネル]の順で選択します。
- 2 [システム]をダブルクリックし、[システムのプロパティ]ダイアログボックスを開きます。
- 3 [デバイスマネージャ]をクリックし、[ポート(COM/LPT)]の[プリンタポート(LPT1)]をダブルクリックして[プリンタポートのプロパティ]ダイアログボックスを開きます。
- 4 [ドライバ][ドライバの更新]の順にクリックし、「すべてのデバイスを表示」を選択します。
- 5 [プリンタポート]をダブルクリックし、プリンタポートを変更します。

プリンタポートを変更しても状態が改善されないときは、モジュール「LPT.VXD」を別のバージョンのモジュールに変更する必要があります。

## ■ プリントサーバが Windows NT3.51、クライアントが Windows NT4.0 のときに、ネットワークインストールしたプリンタドライバで印刷できない

- ・プリントサーバとクライアントの Windows NT のバージョンが異なることが原因と考えられます。この環境で、[ネットワークプリントサーバー]を選択してインストールを行うと([61 ページ参照](#))、異なるバージョン用に作成されたドライバがコピーされてしまうことがあります。この場合は、インストールしたドライバを削除し、[このコンピュータ]を選択してプリンタドライバをインストールし直します。次に、[ポートの追加]で印刷先のポート名に<共有プリンタ名>を割り当てます。

具体的な操作は、次のとおりです。

- 1** [スタート]ボタンから、[設定][プリンタ]の順で選択し、お使いのプリンタをクリックします。
- 2** [ファイル]メニューから、[プロパティ]を選択し、[ポート][ポートの追加]を順にクリックします。
- 3** 利用可能なプリンタポートから[Local Port][新しいポート]の順にクリックします。
- 4** ポート名に共有プリンタ名(¥¥プリントサーバ名¥¥共有プリンタ名)を入力して[OK]をクリックします。

■ Windows NT4.0でTCP/IP印刷サービスを組み込んでプリンタLANカード経由の印刷を行うと、「通信エラー」や「プリンタポートの書き込みエラー」が発生する

TCP/IP印刷サービス(LPRポート)は、プリンタとの双方向通信に対応していないため、エラーが発生します。

このエラーを回避するには、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの[ポートの設定]で、「双方向サポートを有効にする」のチェックをはずしてください。

[ポートの設定]は、次の操作で表示します。

- 1** [スタート]ボタンから、[設定][プリンタ]の順で選択し、お使いのプリンタをクリックします。
- 2** [ファイル]メニューから、[プロパティ]を選択し、[ポート]をクリックします。

## ■ Windows 95 で印刷できるが、Printianavi のメッセージが表示されない

- ・Printia XL ドライバが正しく選択されているか確認してください。プリンタを「通常使うプリンタに設定」することをお勧めします。なお、アプリケーションによっては、以前使用したプリンタを記憶している場合がありますので、どのプリンタを選択しているか確認してください。
- ・[スプールの設定] で、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」が選択されていることを確認してください。(「Windows 95 のプリンタポートから印刷できない」を参照)
- ・プリンタのプロパティで「Printianavi を有効にする」が設定されていない場合、Printianavi のメッセージは表示しません。  
次の操作で「Printianavi を有効にする」を設定してください。

**1** [スタート] ボタンから、[設定]([プリンタ])の順で選択し、お使いのプリンタをクリックします。

**2** [ファイル] メニューから、[プロパティ] を選択し、[Printianavi] をクリックします。

- ・ネットワーク環境で Printianavi をお使いになる場合は、Printianavi ネットワーク連携ユーティリティを使用するすべてのパソコン(プリントサーバを含む)にインストールし、動作環境、および到着通知パネルの起動(クライアント)を設定する必要があります。詳しくは、ソフトウェア編「[第4章 Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ](#)」(75 ページ)を参照してください。
- ・プリントサーバに Printianavi のメッセージが表示される場合は、クライアントの到着通知パネルをいったん終了し、再起動してください。クライアントの到着通知パネルを起動するときにプリントサーバが起動していないかったり、到着通知パネルを起動した後にプリントサーバを再起動したときにこのような現象が発生します。  
到着通知パネルを終了するときは、到着通知パネルを右クリックし、「到着通知パネルの終了」または「閉じる」を選択します。

## ■ Windows NT4.0 や Windows 95 以外の共有プリンタで Printianavi 機能を使いたい

Printianaviは、Windows NT4.0およびWindows 95に対応しています。Windows NT4.0より前のバージョン(3.51など)や、IntranetWare、NetWare 4.1J / NetWare 3.12Jでは、Printianaviを使用することはできません。(共有プリンタとして利用することはできます。)

## ■ Windows NT4.0 で TCP/IP 印刷サービス(LPR ポート)を使用したいがどうすればよいか

- ・ソフトウェアマニュアル「[第7章 Windows NT3.51からのLPR印刷](#)」と同様の設定を行うことにより、LPR印刷が可能になります。  
ただし、その場合にはPrintianaviの機能は使用できなくなりますので、本プリンタ添付の「Printianaviネットワークポートモニタ」を使用することをお勧めします。
- ・[LPR Port]を追加するときは、[サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名]として、必ず「LP」を指定してください。
- ・LPR印刷の場合、印刷データのスプール方法は、「全ページ分をスプールしてから、印刷データをプリンタに送る」を選択してください。  
スプール方法の選択は、プリンタのプロパティの「スケジュール」ダイアログで行います。

## ■ Windows NT4.0 で区切りページを指定すると、Printianavi のメッセージが表示されない

本プリンタは、Windows NT4.0の区切りページファイル(\*.sep)の印刷をサポートしていません。  
また、Printianaviの機能が正常に動作しなくなるため、区切りページは使用しないでください。

■ 「XL ドライバディスク作成」を実行すると、「環境変数のための領域が足りません」と表示される

このメッセージが表示されるときは、次の手順にしたがい、必要なファイルを CD-ROM からフロッピィディスクにコピーしてください。

- 1 [スタート]ボタンから、[プログラム][エクスプローラ]の順で選択し、エクスプローラを起動します。
- 2 CD-ROM ドライブにある「Fjxldrv」フォルダを開きます。
- 3 [編集]メニューから[すべて選択]を選び、「Fjxldrv」フォルダの中のすべてのファイルを選択します。
- 4 [ファイル]メニューから[送る][3.5 インチFD]の順に選択します。

# 索引

## A

Acrobat Reader 3.0J ..... 11

## B

BPP ポート番号 ..... 115

## C

CANCEL ..... 113

CD-ROM

  ドライブがないとき ..... 166

  の内容 ..... 13

## D

DHCP によるアドレス取得 ..... 115

## E

Ethernet タイプ設定 ..... 111

## F

FUJITSU XL-5xxx ダイアログボックス ..... 55

## I

IP アドレス ..... 115

  プリンタ IP アドレスまたはホスト名 .. 129

## L

LAN 接続 ..... 168

LPR 印刷

  Windows NT3.51 からの LPR 印刷の設定 ... 131

  Windows NT3.51 環境でのプリンタ共有 .... 172

## N

N-up 印刷 ..... 40

## NDS

  コンテキスト ..... 120

  設定 ..... 120, 144

  ツリー ..... 120

  モードの設定 ..... 151

## NetWare

  3.xJ 環境での設定 ..... 158

  印刷の設定 ..... 137

  環境でのプリンタ共有 ..... 173

  基本設定 ..... 117, 143, 154

  サーバ側の設定 ..... 145, 155, 175

  の設定 ..... 117

  プロトコル ..... 111

  プロトコルの設定項目 ..... 174

  ポート名設定 ..... 119, 143, 154

## O

OK ..... 113

## P

Plug & Play によるインストール ..... 16

Printia XL ドライバ ..... 7

  のインストール ..... 166

Printianavi ..... 5

  印刷 ..... 170

  インストーラ ..... 14

  エラーメッセージ一覧 ..... 178

  ステータス一覧 ..... 184

  ダイアログ ..... 43

  トラブルシューティング ..... 185

  ネットワーク設定ユーティリティ ... 8, 103

  ネットワークポートモニタ .... 10, 121

  ネットワーク連携ユーティリティ ..... 7, 75

  を有効にする ..... 43

|                              |     |                                    |                          |                |
|------------------------------|-----|------------------------------------|--------------------------|----------------|
| PSERVER.EXE .....            | 139 | アドレス                               |                          |                |
| PSERVER.NLM .....            | 140 | DHCP によるアドレス取得 .....               | 115                      |                |
| <b>S</b>                     |     |                                    |                          |                |
| SAVE .....                   | 113 | IP アドレス .....                      | 115                      |                |
| <b>T</b>                     |     |                                    |                          |                |
| TCP/IP                       |     | アプリケーションソフトから印刷 .....              | 47                       |                |
| の設定 .....                    | 115 | アンインストール                           |                          |                |
| プロトコル .....                  | 111 | ネットワーク連携ユーティリティの<br>アンインストール ..... | 83, 97                   |                |
| <b>U</b>                     |     |                                    | イ                        |                |
| User Defined Size .....      | 57  | イメージサイズの調整 .....                   | 38                       |                |
| <b>W</b>                     |     |                                    | 印刷                       |                |
| Windows 3.1                  |     | 先のポート .....                        | 34                       |                |
| プリンタドライバのインストール .....        | 50  | 終了のメッセージ通知 .....                   | 43                       |                |
| Windows 95                   |     | 中のステータス表示 .....                    | 43                       |                |
| 環境でのプリンタ共有 .....             | 170 | の設定 .....                          | 55                       |                |
| ネットワークポートモニタを設定する .....      | 124 | の向き .....                          | 57                       |                |
| ネットワーク連携ユーティリティのインストール ..... | 78  | アプリケーションソフトから印刷 .....              | 47                       |                |
| プリンタドライバのインストール .....        | 16  | 印字テスト .....                        | 33                       |                |
| Windows NT3.51               |     | インストーラ .....                       | 14                       |                |
| からの LPR 印刷の設定 .....          | 131 | インストール .....                       | 50, 60, 70, 78, 92       |                |
| 環境でのプリンタ共有 (LPR 印刷) .....    | 172 | の概要 .....                          | 3                        |                |
| プリンタドライバのインストール .....        | 70  | Plug & Play によるインストール .....        | 16                       |                |
| Windows NT4.0                |     | Printia XL ドライバのインストール .....       | 166                      |                |
| 環境でのプリンタ共有 .....             | 170 | 通常のインストール .....                    | 21                       |                |
| ネットワークポートモニタを起動する .....      | 127 | ネットワーク設定ユーティリティの<br>インストール .....   | 105                      |                |
| ネットワーク連携ユーティリティのインストール ..... | 92  | ネットワーク設定ユーティリティを<br>インストールする ..... | 104                      |                |
| プリンタドライバのインストール .....        | 60  | ネットワークポートモニタを<br>インストールする .....    | 122                      |                |
| <b>X</b>                     |     |                                    | プリンタドライバのインストール<br>..... | 16, 50, 60, 70 |
| XL ドライバディスク作成 .....          | 10  | <b>ウ</b>                           |                          |                |
| <b>ア</b>                     |     |                                    | ウィンドウ .....              | 114            |
| アクセス権の設定 .....               | 134 | <b>エ</b>                           |                          |                |
| アクロバットリーダー .....             | 11  | エラーメッセージ一覧 .....                   | 178                      |                |

|                              |             |                            |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
|------------------------------|-------------|----------------------------|---------------|----------|-----|--------|--|----------|----|------------|--------|--------------|-----|--------------|--------|---------------|----|---------------|-----|---------------|----|--------------------|----|----------|-----|--|--|----------------|-----|--|--|---------------|----|--|--|-----|--|--|--|----------------|-----|--|--|-----------|----------|--|--|---------------|-----|
| <b>オ</b>                     | <b>ケ</b>    |                            |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 応答メッセージアイコン .....            | 91          | ゲートウェイ .....               | 115           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 置き換え                         |             | 検索 .....                   | 110           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 新しいドライバに置き換えるとき .....        | 26, 64      |                            |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| オプション                        |             | <b>コ</b>                   |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| ダイアログ .....                  | 45, 57      | 構成                         |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| の設定 .....                    | 130         | ポートの構成 .....               | 128           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| <b>力</b>                     |             | この画面について .....             | 114           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 解除                           |             | コメント .....                 | 32            |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| プリンタポートの解除 .....             | 35          |                            |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 解像度 .....                    | 41, 55      | <b>サ</b>                   |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 各メニューの機能 .....               | 109         | サーバ側の設定 .....              | 85, 99, 159   |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 環境設定 .....                   | 85, 99, 112 | NetWare サーバ側の設定 .....      | 145, 155, 175 |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 監視時間 .....                   | 130         | 再検索 .....                  | 110           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| かんたんバーコード Lite .....         | 11          | 最小化                        |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| <b>キ</b>                     |             | 起動 .....                   | 81, 95        |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 起動                           |             | 時にタスクバーにインジケーターを表示する ..... | 87            |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 到着通知パネルの起動 .....             | 90          | 削除                         |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| ネットワーク設定ユーティリティを起動する .....   | 107         | ポートの削除 .....               | 34, 126, 128  |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| ネットワークポートモニタを起動する .....      | 124         | 作成                         |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 給紙方法 .....                   | 38, 56      | XL ドライバディスク作成 .....        | 10            |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 共有                           |             | サブネットマスク .....             | 115           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| NetWare 環境でのプリンタ共有 .....     | 173         |                            |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| Windows NT3.51 環境での          |             | <b>シ</b>                   |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| プリンタ共有 (LPR 印刷) .....        | 172         | システム情報表示 .....             | 110           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| Windows NT4.0 または Windows 95 |             | 自動起動 .....                 | 87            |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 環境でのプリンタ共有 .....             | 170         | ダイアログ .....                | 87            |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| <b>ク</b>                     |             | 区切りページ .....               | 33            | 終了 ..... | 109 | クライアント |  | 縮小 ..... | 58 | 側の設定 ..... | 86, 99 | 受信待ち時間 ..... | 112 | 専用機の設定 ..... | 88, 99 | 出力用紙の選択 ..... | 37 | パソコンの設定 ..... | 171 | 詳細ダイアログ ..... | 34 | グラフィックスダイアログ ..... | 41 | 状態 ..... | 109 |  |  | 状態表示更新間隔 ..... | 112 |  |  | 情報ダイアログ ..... | 32 |  |  | ジョブ |  |  |  | タイムアウト時間 ..... | 118 |  |  | の流れ ..... | 139, 140 |  |  | ポーリング時間 ..... | 119 |
| 区切りページ .....                 | 33          | 終了 .....                   | 109           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| クライアント                       |             | 縮小 .....                   | 58            |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 側の設定 .....                   | 86, 99      | 受信待ち時間 .....               | 112           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| 専用機の設定 .....                 | 88, 99      | 出力用紙の選択 .....              | 37            |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| パソコンの設定 .....                | 171         | 詳細ダイアログ .....              | 34            |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
| グラフィックスダイアログ .....           | 41          | 状態 .....                   | 109           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
|                              |             | 状態表示更新間隔 .....             | 112           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
|                              |             | 情報ダイアログ .....              | 32            |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
|                              |             | ジョブ                        |               |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
|                              |             | タイムアウト時間 .....             | 118           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
|                              |             | の流れ .....                  | 139, 140      |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |
|                              |             | ポーリング時間 .....              | 119           |          |     |        |  |          |    |            |        |              |     |              |        |               |    |               |     |               |    |                    |    |          |     |  |  |                |     |  |  |               |    |  |  |     |  |  |  |                |     |  |  |           |          |  |  |               |     |

## ス

## ステータス

- ウィンドウ ..... 39
- ウィンドウアイコン一覧 ..... 177
- 表示 ..... 38
- 印刷中のステータス表示 ..... 43
- 一覧 ..... 184
- スプールの設定 ..... 36, 135
- すべてをアイコン化 ..... 114
- すべてをクローズ ..... 114
- スムージング ..... 58
- する ..... 45

## セ

- 制限事項 ..... 104
- 設定 ..... 111
  - 画面の表示 ..... 31, 55
  - 項目の詳細 ..... 32
  - 参照 ..... 110
  - 終了 ..... 111
  - 中断 ..... 112
- NetWare 3.xJ 環境での設定 ..... 158
- NetWare 印刷の設定 ..... 137
- NetWare サーバ側の設定 ..... 145, 155
- NetWare の設定 ..... 117
- TCP/IP の設定 ..... 115
- アクセス権の設定 ..... 134
- 印刷の設定 ..... 55
- オプションの設定 ..... 130
- クライアント側の設定 ..... 86, 99
- クライアント専用機の設定 ..... 88, 99
- クライアントパソコンの設定 ..... 171
- サーバ側の設定 ..... 85, 99, 159
- スプールの設定 ..... 36, 135
- その他の設定 ..... 85
- タイムアウト設定 ..... 35
- プリンタ側の設定 ..... 143, 154, 159
- プリンタドライバの設定 ..... 27, 53, 65, 73

プリントサーバとなるパソコンの設定 ..... 170

## プリントサーバモードの設定

- (NetWare 4.xJ 環境) ..... 142
- ポートの設定 ..... 36, 126, 129
- ポート番号の設定 ..... 85
- メッセージ操作動作環境設定 ..... 80
- リモートプリンタモードの設定
  - (NetWare 4.xJ 環境) ..... 153

接続形態 ..... 76

セントロ接続 ..... 166

## ソ

## 操作

インストールの操作 ..... 105

## 操作方法

到着通知パネルの操作方法 ..... 90, 101

双方向プリンティングシステム ..... 5

その他の設定 ..... 85

ソフトウェアマニュアル ..... 12

## タ

## ダイアログ

- オプションダイアログ ..... 45
- オプションダイアログボックス ..... 57
- 詳細ダイアログ ..... 34
- 情報ダイアログ ..... 32
- 用紙ダイアログ ..... 37
- レイアウトダイアログ ..... 40
- FUJITSU XL-5xxx ダイアログボックス ..... 55
- Printianavi ダイアログ ..... 43
- グラフィックスダイアログ ..... 41
- 自動起動ダイアログ ..... 87
- 表示モードダイアログ ..... 87
- ポート番号ダイアログ ..... 88
- メッセージサーバダイアログ ..... 86
- タイムアウト設定 ..... 35
- タスクバーに表示する ..... 81, 95

|                 |                |
|-----------------|----------------|
| <b>ツ</b>        |                |
| 追加              |                |
| する到着通知パネルの種類    | 81, 95         |
| ドライバの追加         | 35             |
| ポートの追加          | 34, 125, 128   |
| 通知メッセージアイコン     | 91             |
| <b>テ</b>        |                |
| ディザリング          | 42, 57         |
| テスト             |                |
| 印字テスト           | 33             |
| <b>ト</b>        |                |
| 動作              |                |
| 環境              | 104            |
| モード             | 117            |
| 到着通知パネル         |                |
| コンパクト           | 81, 95         |
| の起動             | 90             |
| の操作方法           | 90, 101        |
| ワイド             | 81, 95         |
| を表示しない          | 87             |
| を表示する           | 87             |
| 登録              |                |
| メッセージ到着通知パネルの   |                |
| スタートアップへの登録     | 81, 95         |
| トナーセーブ          | 58             |
| する              | 45             |
| ドライバ            |                |
| の追加             | 35             |
| 新しいドライバに置き換えるとき | 26, 64         |
| 印刷に使用するドライバ     | 35             |
| トラブルシューティング     | 163, 185       |
| <b>ネ</b>        |                |
| ネットワーク設定        | 111            |
| 参照              | 110            |
| の詳細             | 115            |
| ネットワーク設定ユーティリティ | 8, 103         |
| 使用時の留意事項        | 141            |
| の使いかた           | 107            |
| をインストールする       | 104            |
| を起動する           | 107            |
| ネットワークポートモニタ    | 10, 121        |
| をインストールする       | 122            |
| を起動する           | 124            |
| ネットワーク連携ユーティリティ | 7, 75          |
| の機能             | 76             |
| <b>ノ</b>        |                |
| 濃度              | 42             |
| <b>ハ</b>        |                |
| バージョン           | 114            |
| 情報              | 39, 129        |
| バインダリモード        | 120            |
| 白紙ページの扱い        | 46             |
| パケット形式          | 117            |
| パスワード           | 119            |
| 変更              | 113            |
| <b>ヒ</b>        |                |
| 表示              |                |
| 最小化時にタスクバーに     |                |
| インジケータを表示する     | 87             |
| 設定画面の表示         | 31, 55         |
| タスクバーに表示する      | 81, 95         |
| 到着通知パネルを表示する    | 87             |
| 表示しない           |                |
| 到着通知パネルを表示しない   | 87             |
| 表示モード           | 87             |
| ダイアログ           | 87             |
| 標準値             | 130            |
| 標準に戻す           | 39, 40, 42, 46 |

## フ

- ファイルサーバ設定 ..... 119  
 部数 ..... 38  
 プリンタ  
   IP アドレスまたはホスト名 ..... 129  
   側の設定 ..... 143, 154, 159  
   状態表示 ..... 109  
   タイムアウト監視時間 ..... 130  
   の作成 ..... 132  
   リセット ..... 109  
 プリンタ LAN ポート  
   の TCP/IP 動作環境設定 ..... 168  
   の機能概要 ..... 9  
 プリンタドライバ  
   の設定 ..... 27, 53, 65, 73  
 プリンタポート  
   の解除 ..... 35  
   の割り当て ..... 35  
 プリンティアナビ ..... 5  
 プリントサーバ  
   詳細設定 ..... 119, 144  
   設定 ..... 118  
   となるパソコンの設定 ..... 170  
   のプロパティ ..... 69  
 プリントサーバモード ..... 138  
   の設定(NetWare 4.xJ 環境) ..... 142  
 フルページパンディングする ..... 45  
 プロードキャストネットワーク ..... 112  
 プロトコル  
   NetWare プロトコル ..... 111  
   NetWare プロトコルの設定項目 ..... 174  
   TCP/IP プロトコル ..... 111
- ページ配置 ..... 40  
 ヘルプの使い方 ..... 114  
 変更取消 ..... 112
- ^

## ホ

- ポート  
   の削除 ..... 34, 126, 128  
   の設定 ..... 36, 126, 129  
   の追加 ..... 34, 125, 128  
   番号の設定 ..... 85  
   名 ..... 129  
 NetWare ポート名設定 ..... 119, 143, 154  
 印刷先のポート ..... 34  
 ポート番号 ..... 88, 130  
   ダイアログ ..... 88  
 BPP ポート番号 ..... 115  
 ホスト名  
   プリンタ IP アドレスまたはホスト名 ..... 129
- マ
- マシン名 ..... 117
- メ
- メッセージ  
   サーバダイアログ ..... 86  
   操作動作環境設定 ..... 80, 94
- メッセージ通知  
   先 ..... 44  
   印刷終了のメッセージ通知 ..... 43
- メッセージ到着通知パネル  
   のスタートアップへの登録 ..... 81, 95
- モ
- 目次 ..... 114
- ミ
- 用紙サイズ ..... 37, 56  
 用紙ダイアログ ..... 37  
 用紙方向 ..... 38

## リ

リトライ回数 ..... 112

## リモートプリンタ

詳細設定 ..... 118, 155

モード ..... 139

モードの設定(NetWare 4.xJ 環境) ... 153

## レ

## レイアウト

ダイアログ ..... 40

枠を付ける ..... 40



---

# Printia LASER プリンタユーティリティ ソフトウェアマニュアル

B1WY-0011-01 X0-01

発行日 1998年5月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

---

本書の一部または全部を無断で転載しないよう、お願ひいたします。

本書は、改善のため予告なし変更することがあります。

本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、  
損害については、当社はその責を負いません。

落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。